

第15回 都城市市民意識調査

調査結果報告書

令和3年 10月

総合政策部 秘書広報課

目次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査結果の分析	
1 回答者の属性について	2
2 住みやすさについて	3
3 市の取り組みについて	8
4 地場製品の販売促進について	18
5 地産地消について	19
6 郷土料理について	20
7 子育てについて	21
8 都城教育の日について	22
9 家庭の日について	22
10 福祉の充実について	23
11 健康づくりについて	24
12 がん検診について	26
13 心の健康について	27
14 男女共同参画について	28
15 中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」について	29
16 都城志布志道路について	31
17 道路について	32
18 公共交通について	34
19 公園・みどりの環境・都市景観について	35
20 墓地について	36
21 環境問題について	37
22 エコ活動について	38
23 デジタル化について	39
24 国際交流について	40
25 市議会活動について	41
26 新型コロナウイルス感染症について	43
27 各設問の「その他」の意見	別冊
第3章 調査結果の分析	
1 全体集計	46
2 アンケート調査票	61

第1章 調査の概要

1 調査目的

- (1) 市民の意識を把握し、市政運営の基礎資料とする。
- (2) 市政に対する市民の関心と理解を深める。

2 調査方法

郵送自書式 もしくは Web回答方式

3 調査期間

令和3年6月8日(火)から令和3年7月16日(金)まで

4 調査対象

令和3年4月30日時点で都城市在住の満18歳以上の男女 3,000人（行政基本より無作為抽出とした）

5 回答結果

1,201人（回答率 40.0%）
※7月31日到着分までを有効回答として分析した。

6 調査内容

- | | | |
|---------------|---------------------|--------------------|
| (1) 住みやすさ | (11) がん検診 | (21) エコ活動 |
| (2) 市の取り組み | (12) 心の健康 | (22) デジタル化 |
| (3) 地場産品の販売促進 | (13) 男女共同参画 | (23) 国際交流 |
| (4) 地産地消 | (14) 中心市街地中核施設 | (24) 市議会活動 |
| (5) 郷土料理 | (15) 都城志布志道路 | (25) 新型コロナウイルス感染症 |
| (6) 子育て | (16) 道路 | (26) 市政に関するご意見・ご要望 |
| (7) 都城教育の日 | (17) 公共交通 | |
| (8) 家庭の日 | (18) 公園・みどりの環境・都市景観 | |
| (9) 福祉の充実 | (19) 墓地 | |
| (10) 健康づくり | (20) 環境問題 | |

7 集計方法

階層別集計及びクロス集計

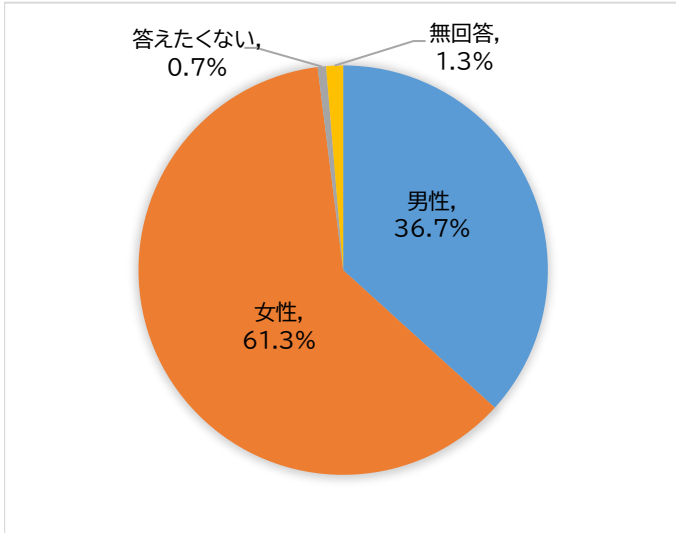
8 数値の端数処理方法

回答比率は、少数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

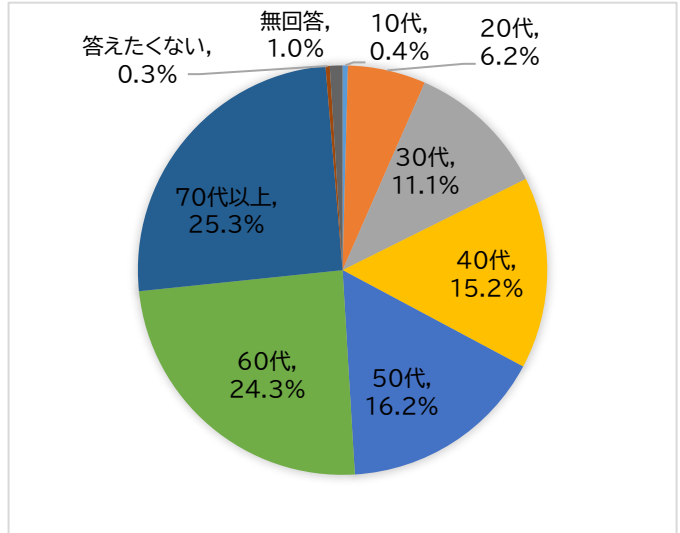
第2章 調査結果の分析

1 回答者の属性

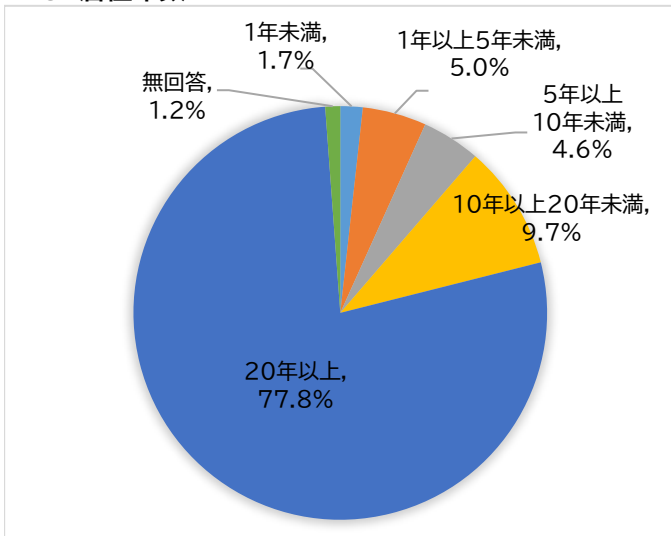
1-1 性別



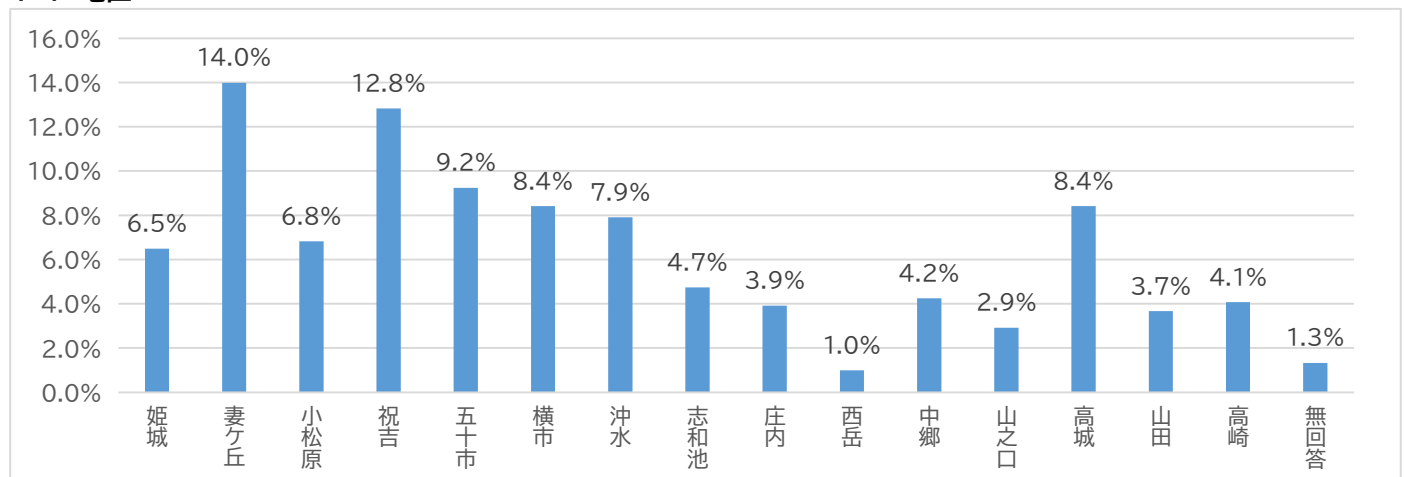
1-2 年代



1-3 居住年数



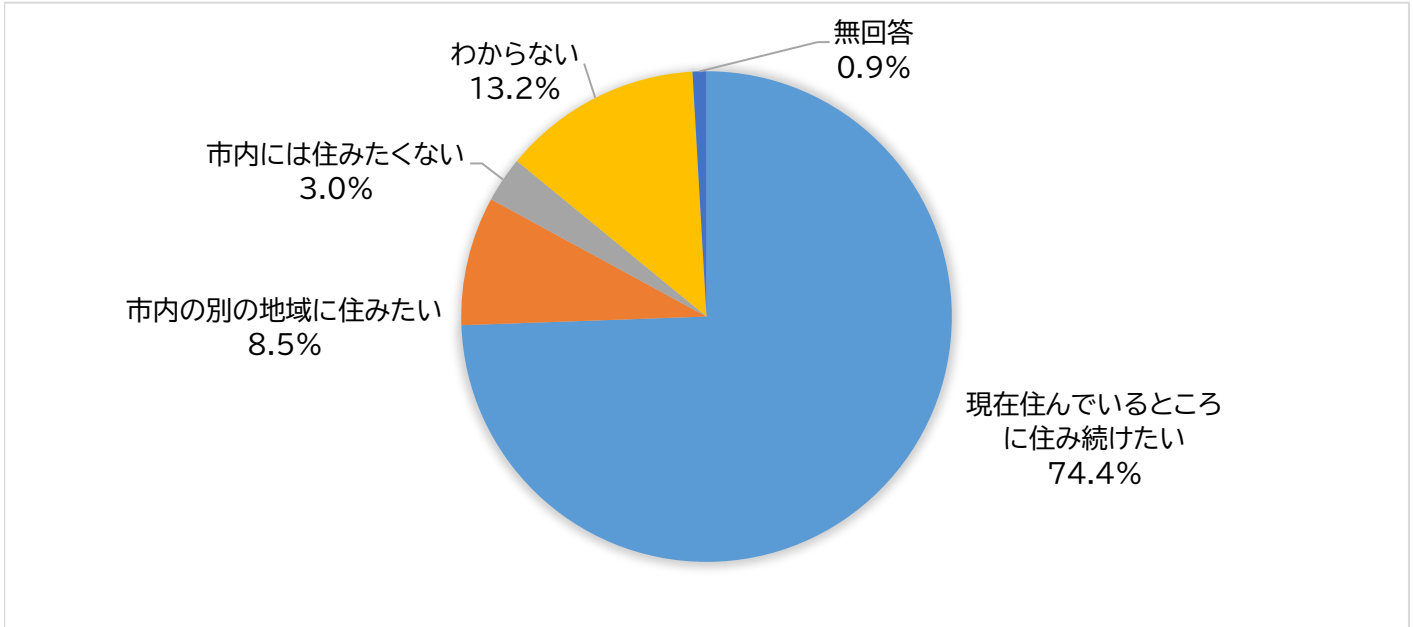
1-4 地区



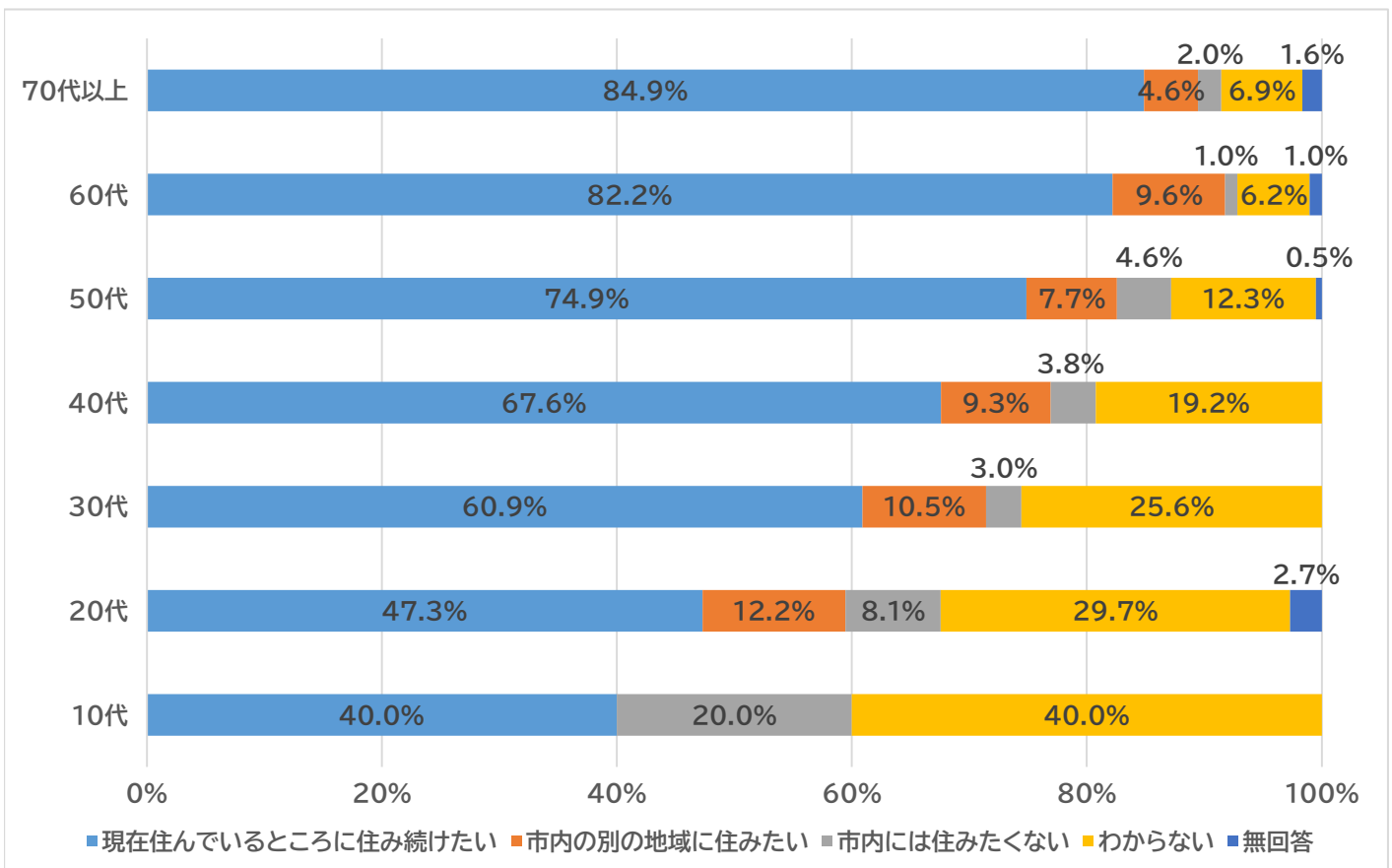
2 住みやすさについて

2-1 これからも都都市に住み続けたいですか。

全体



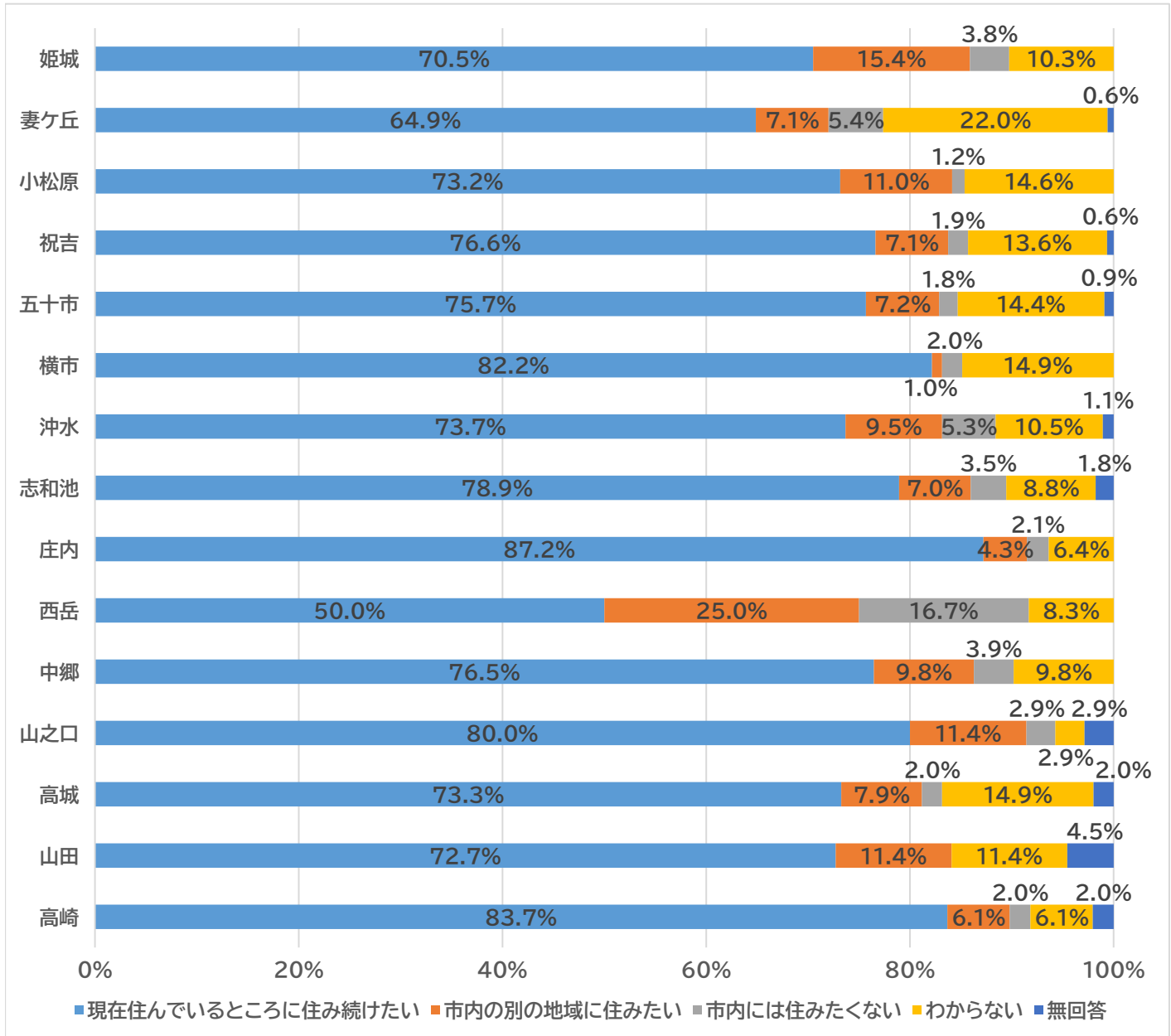
年代別



2 住みやすさについて

2-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

地区別



・全体で見ると、「現在住んでいるところに住み続けたい」と感じている人が74.4%とでした。前回(H31)の調査結果70.4%と比較すると、4.0%増加しています。

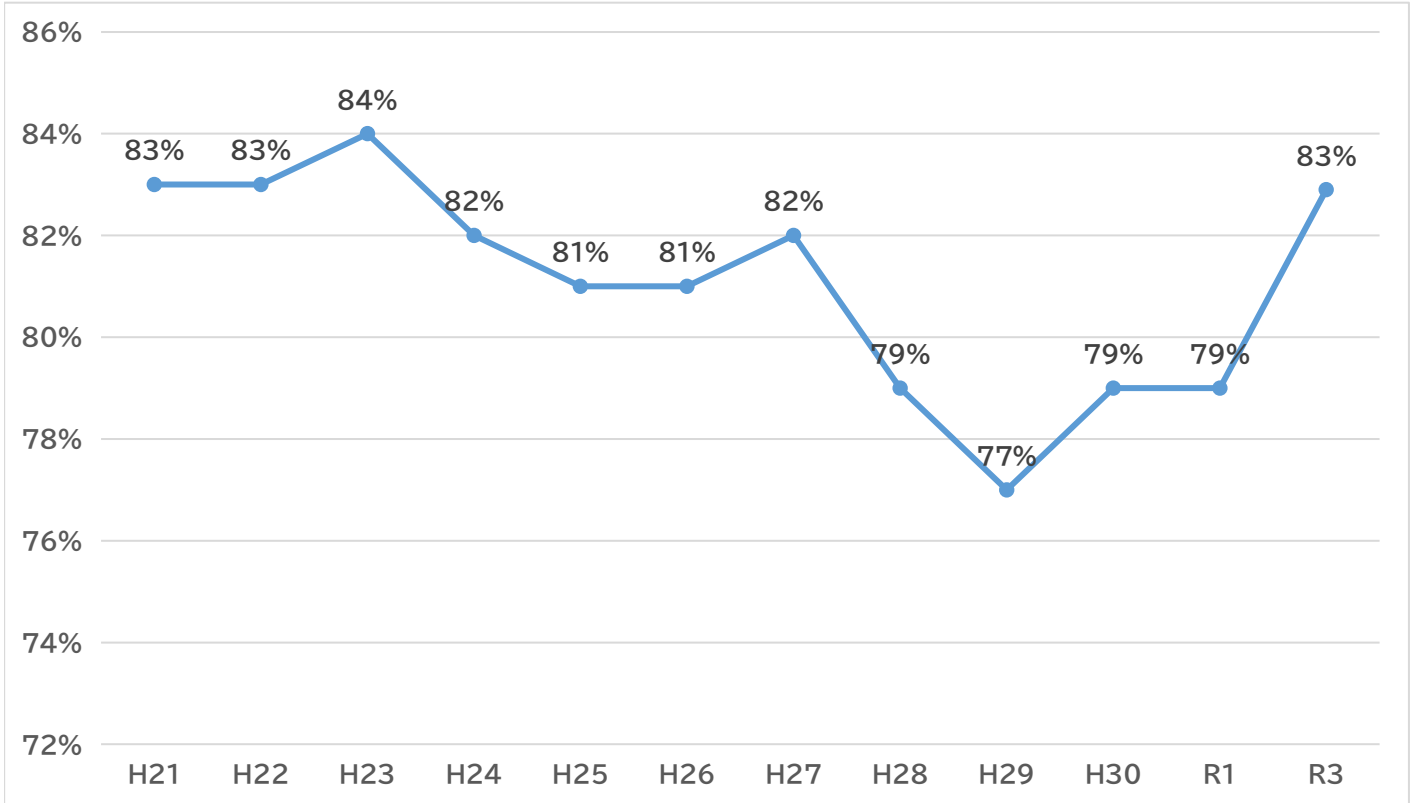
・年代別で見ると、「現在住んでいるところに住み続けたい」の割合は70代以上の84.9%が最も高く、10代の40%が最も低い結果となっており、年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。

・地区別で見ると、庄内地区の87.2%が最も高く、順に高崎地区の83.7%、横市地区の82.2%となっています。

2 住みやすさについて

2-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

推移

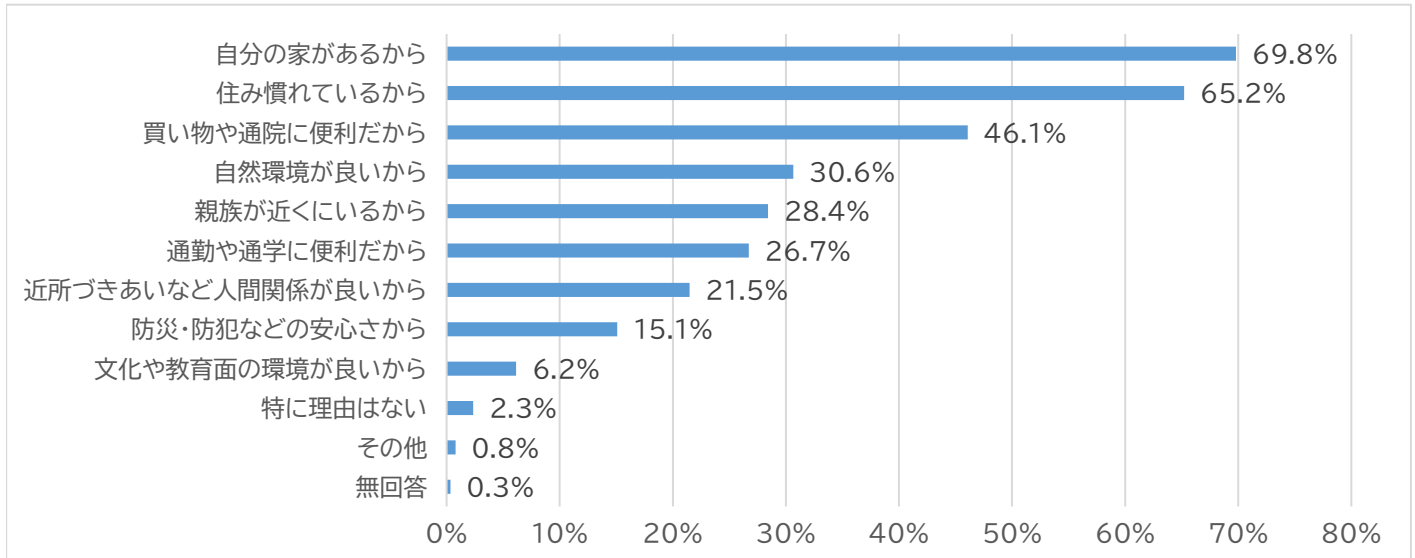


・「現在住んでいるところに住み続けたい」「市内の別の地域に住みたい」を合計した、都城市に「住み続けたい」の数値は、83%となりました。平成31年度と比較すると、「現在住んでいるところに住み続けたい」は4%の増加、「市内の別の地域に住みたい」は0.6%の減となっています。

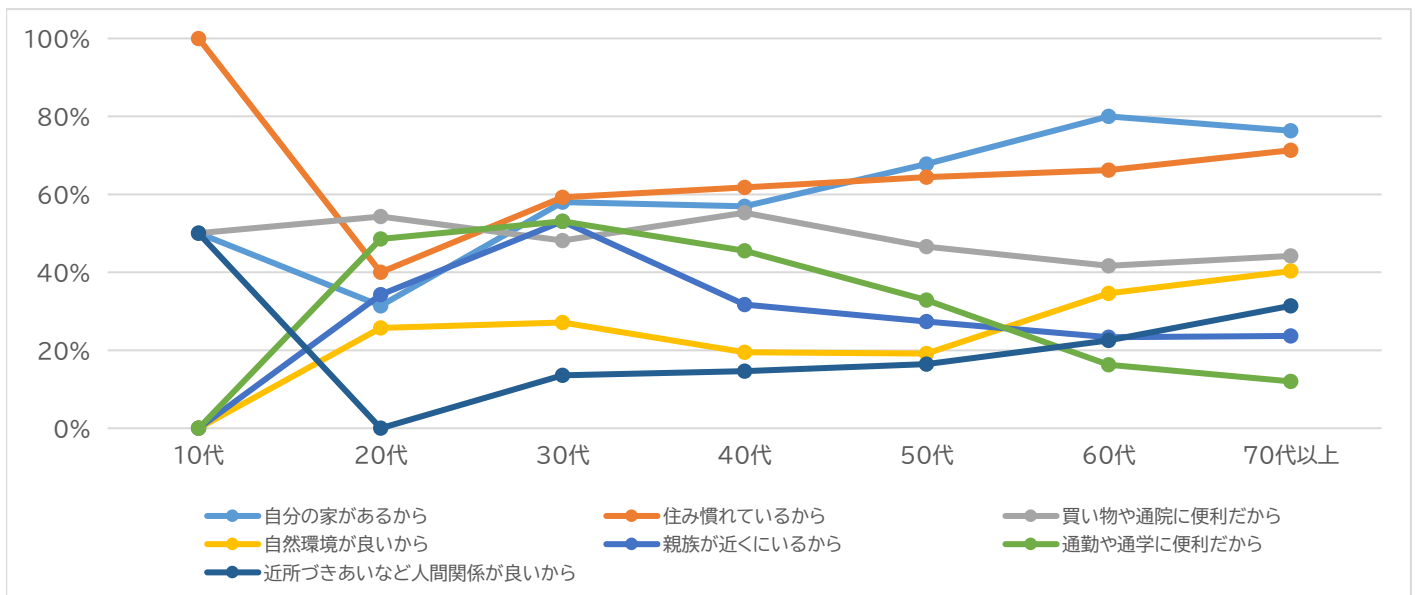
2 住みやすさについて

2-2 ※質問2-1で「1.現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。住み続けたいと答えた理由を教えてください。(複数回答)

全体



年代別 (総計上位7項目)



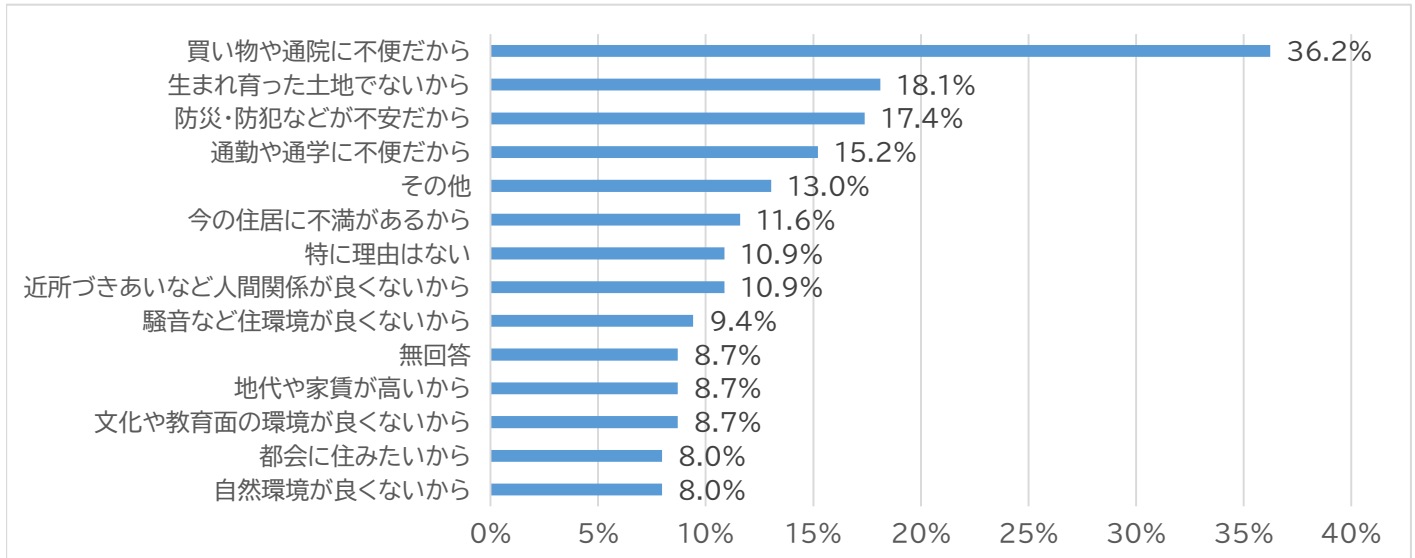
・「自分の家がある」「住み慣れている」の2項目が高い結果となりましたが、この2項目は年代が上がるにつれて高くなっている項目でもあるため、全体の回答者数の年代分布も影響していると考えられます。

・その他の項目でみるとどの年代も約半数の人が「買い物や通院に便利」と感じており、子育て世代を中心に「通勤や通学に便利」の項目も高い結果となりました。

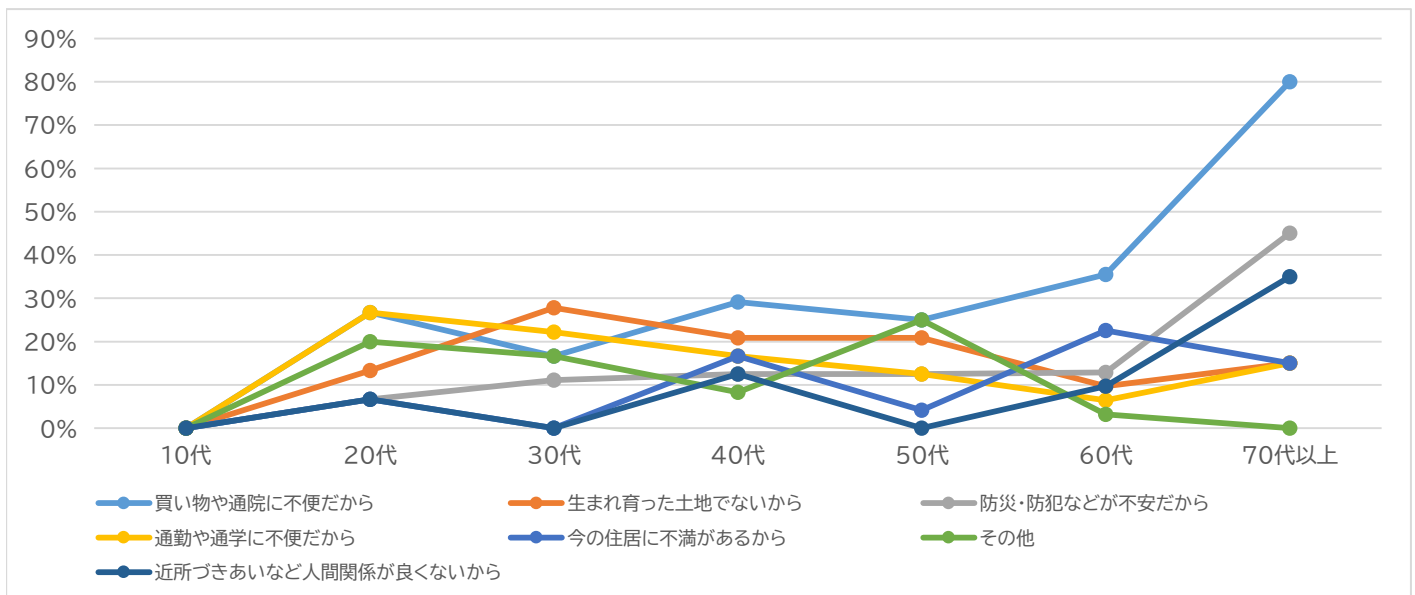
2 住みやすさについて

2-3 ※質問2-1で「2.市内の別の地域に住みたい」「3.市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。別の地域に住みたい、住みたくないと答えた理由を教えてください。(複数回答)

全体



年代別 (総計上位7項目)



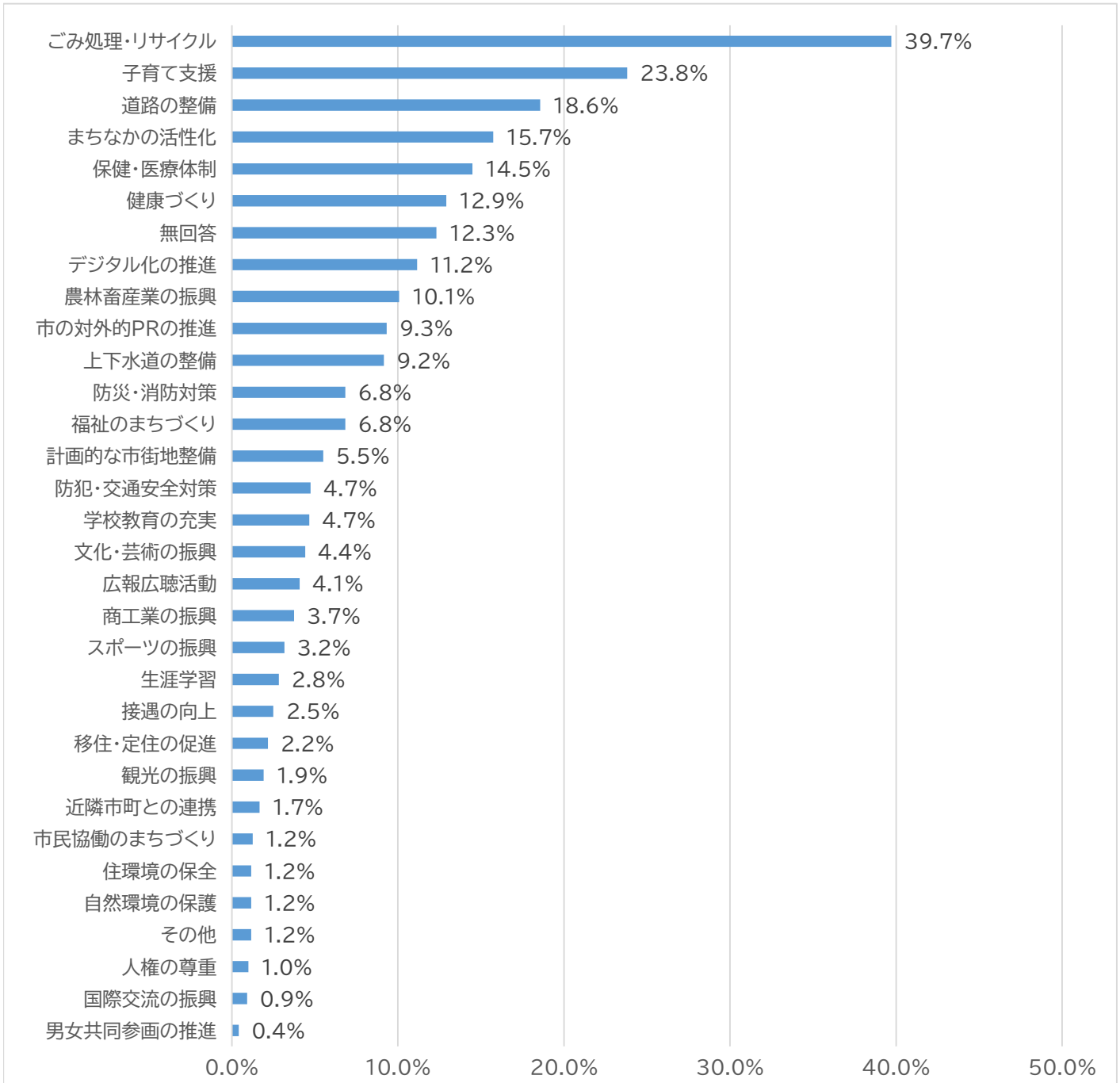
・70代以上の8割が「買い物や通院に不便」と回答しているため、全体の項目でも「買い物や通院に不便」の項目が最も高い結果となりました。

・その他の項目はあまり世代間で差が無い結果となりましたが、「防災・防犯などが不安」の項目が70代以上において4割以上回答があり、多い結果となりました。

3 市の取り組みについて

3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

全体



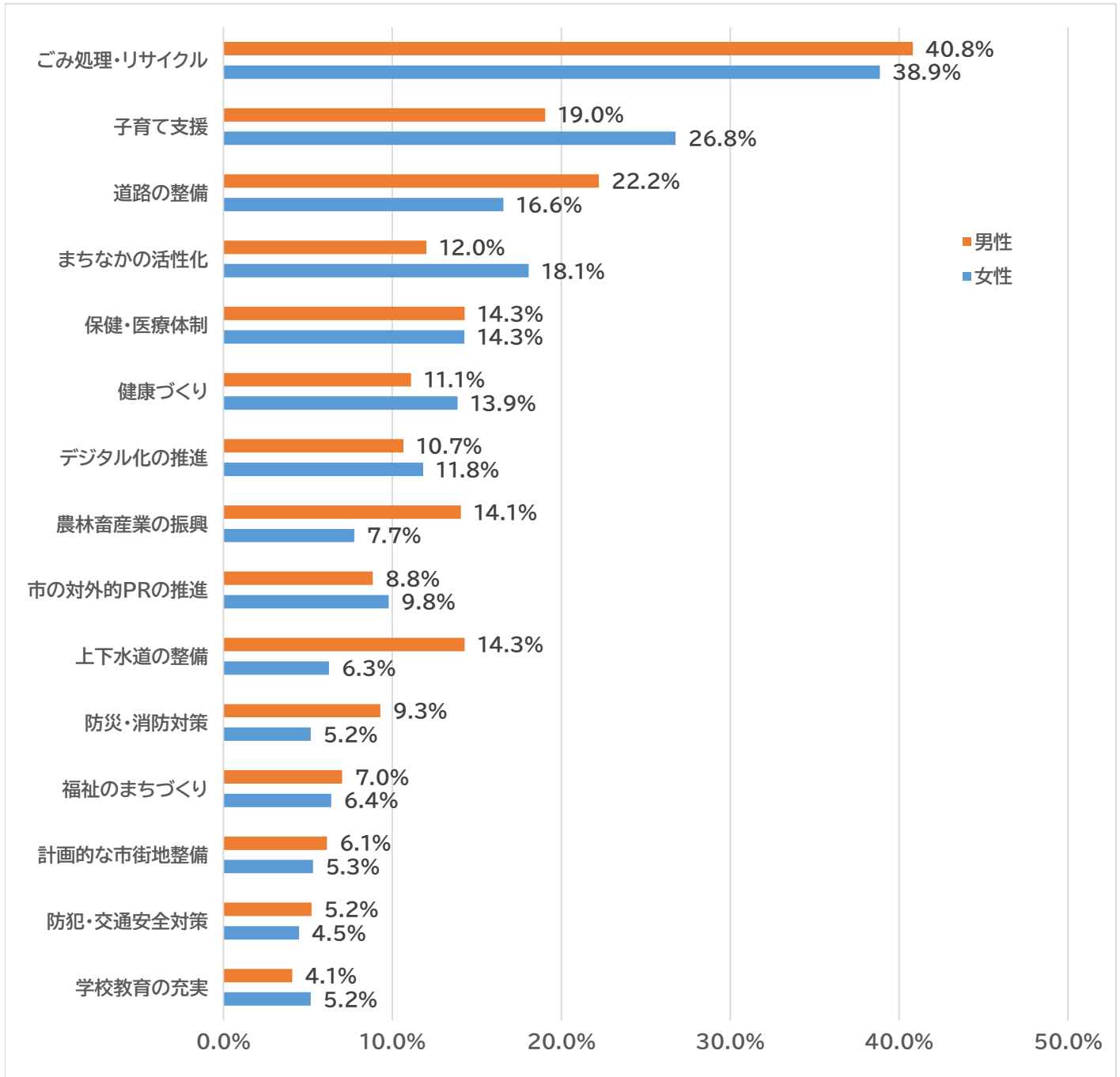
・「ごみ処理・リサイクル」の項目が39.7%と最も高く、次いで「子育て支援」23.8%、「道路の整備」18.6%となりました。

・今年度からの継続質問とし、推移を集計する予定です。

3 市の取り組みについて

3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

男女別 (総計上位15項目 *「無回答」除く)



・男女で回答に差のある項目が複数ある結果となりました。

・差の大きかった項目のうち、男性が高いものが「道路の整備」5.6%、「農林畜産業の振興」6.4%、「上下水道の整備」8.0%の3項目でした。

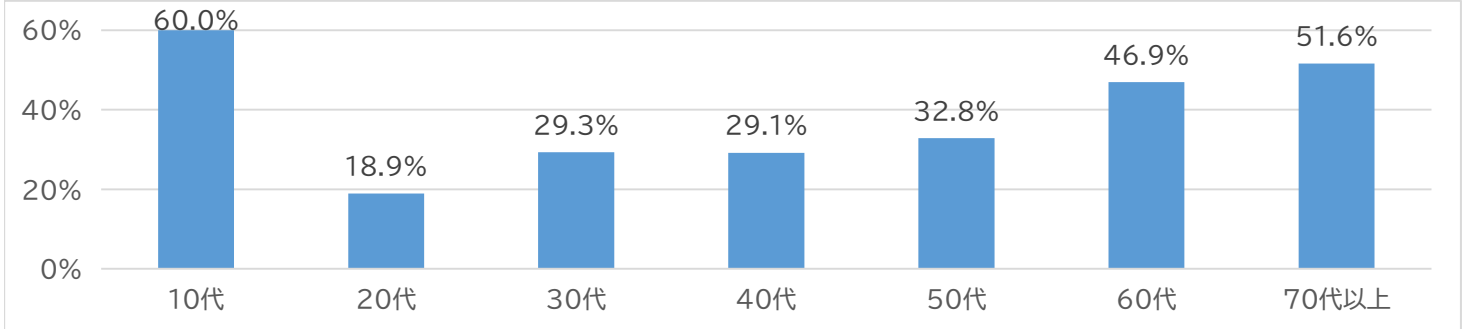
・女性が高い項目は「子育て支援」7.8%、「まちなかの活性化」6.1%の2項目でした。

3 市の取り組みについて

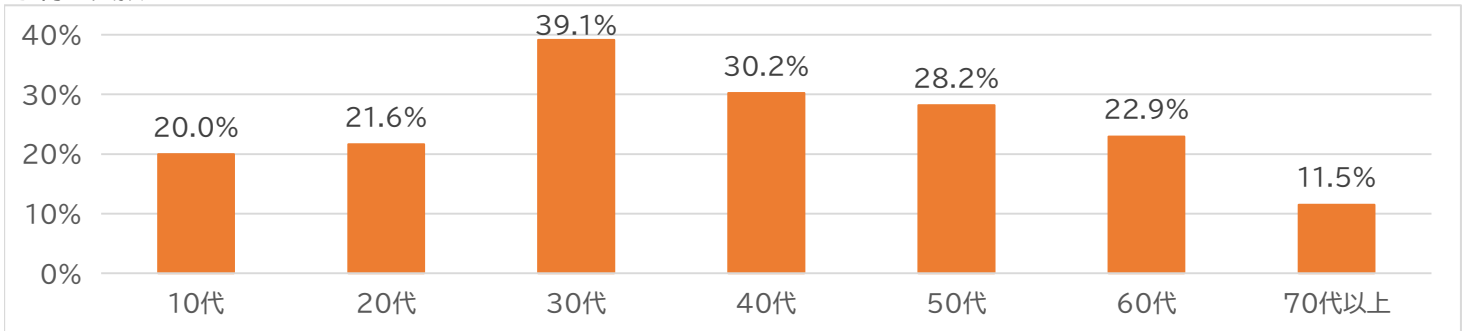
3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

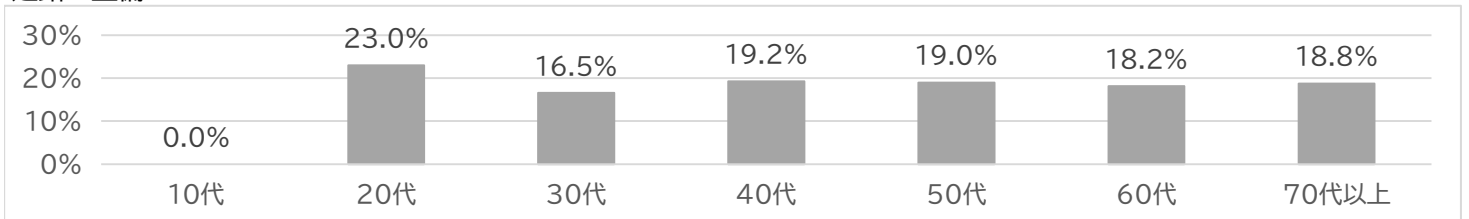
ごみ処理・リサイクル



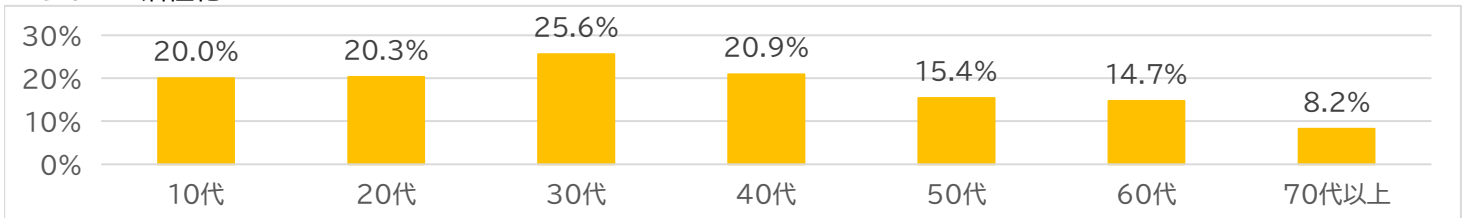
子育て支援



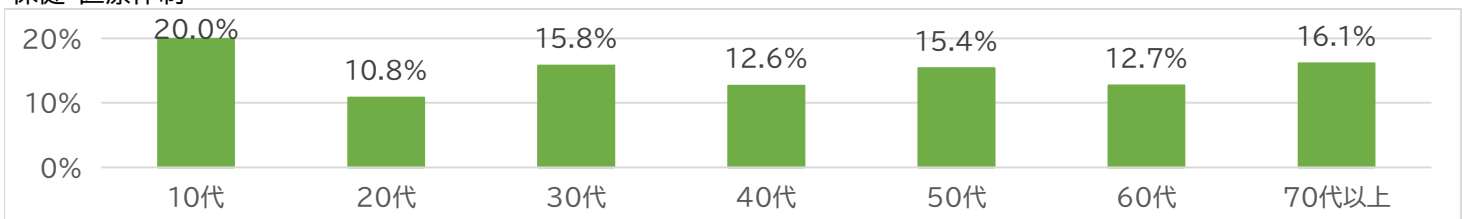
道路の整備



まちなかの活性化



保健・医療体制

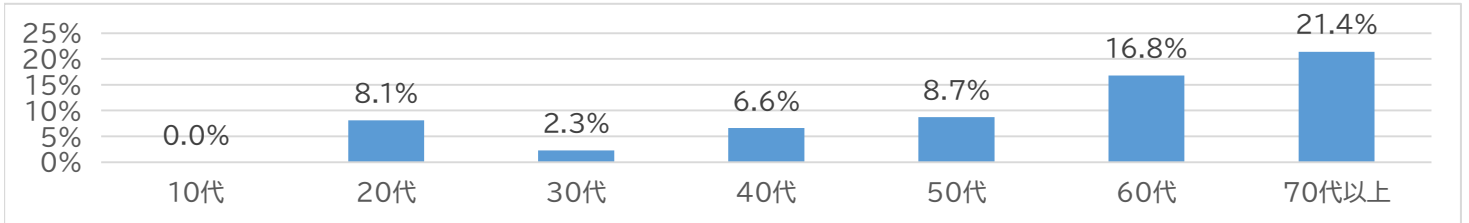


3 市の取り組みについて

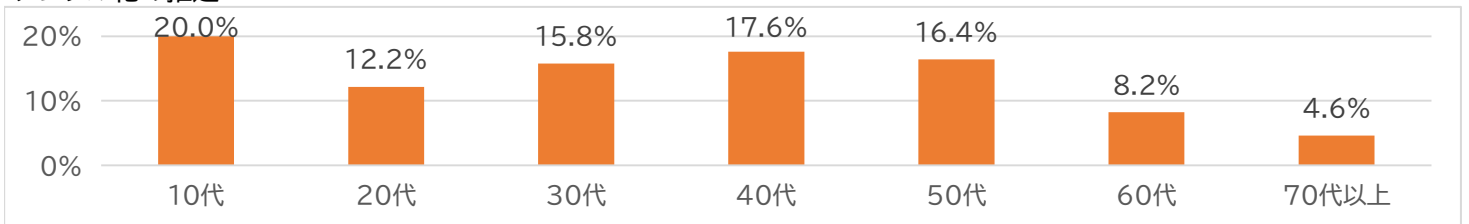
3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

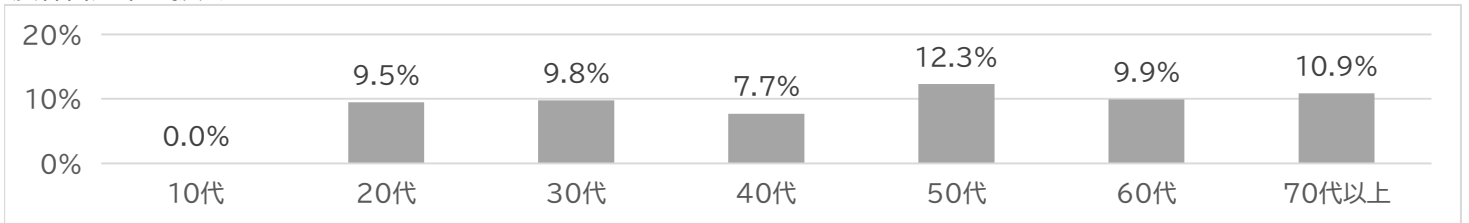
健康づくり



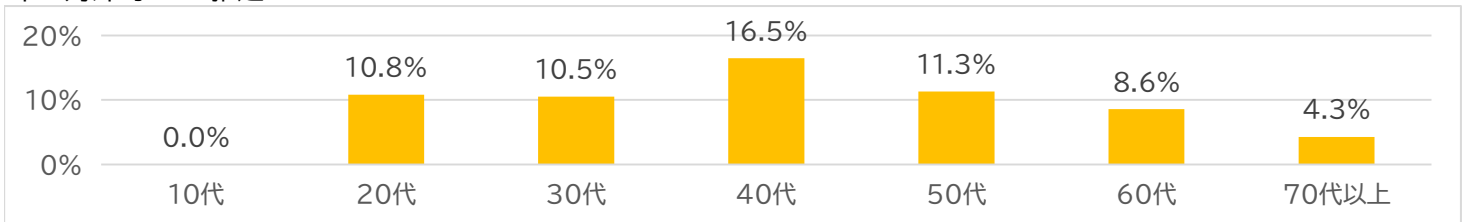
デジタル化の推進



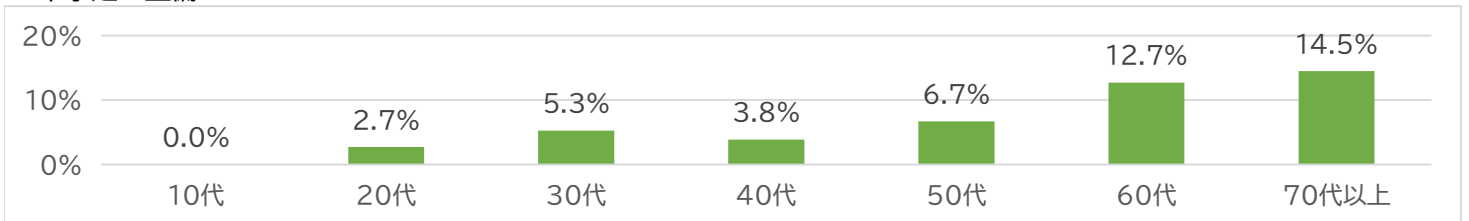
農林畜産業の振興



市の対外的PRの推進



上下水道の整備

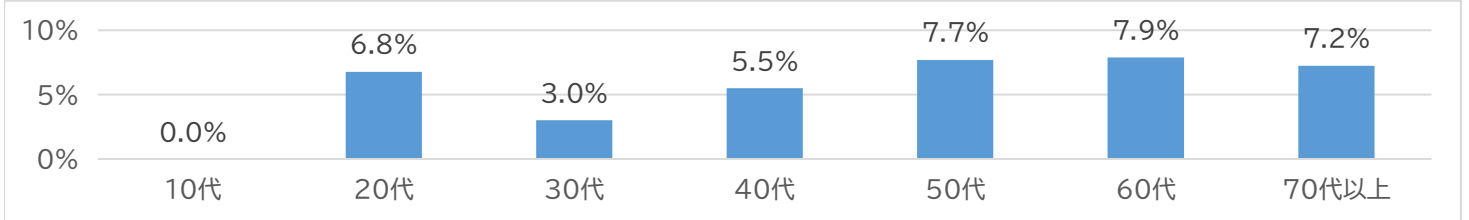


3 市の取り組みについて

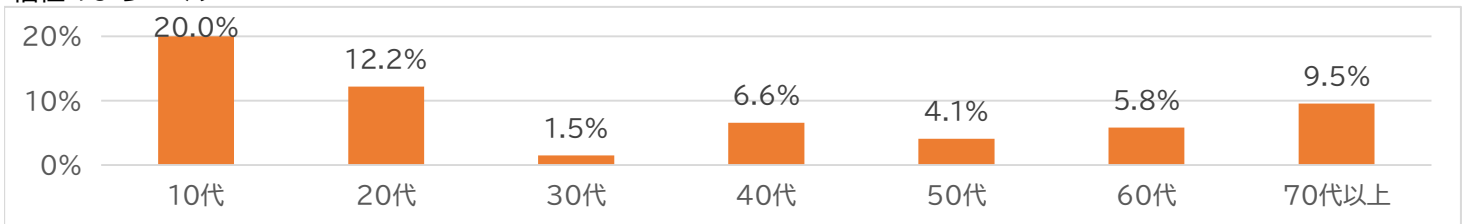
3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

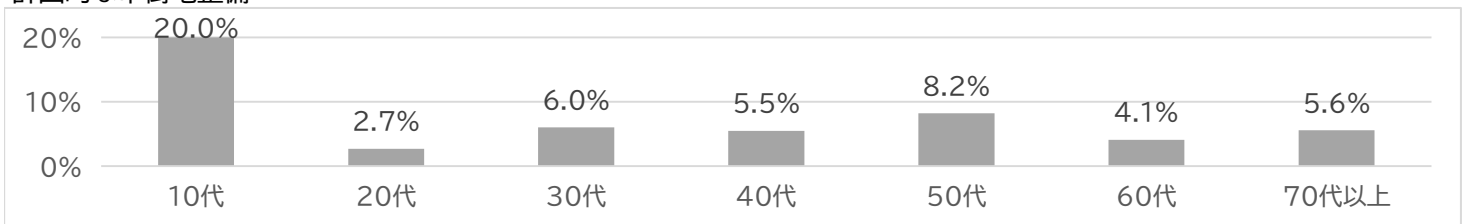
防災・消防対策



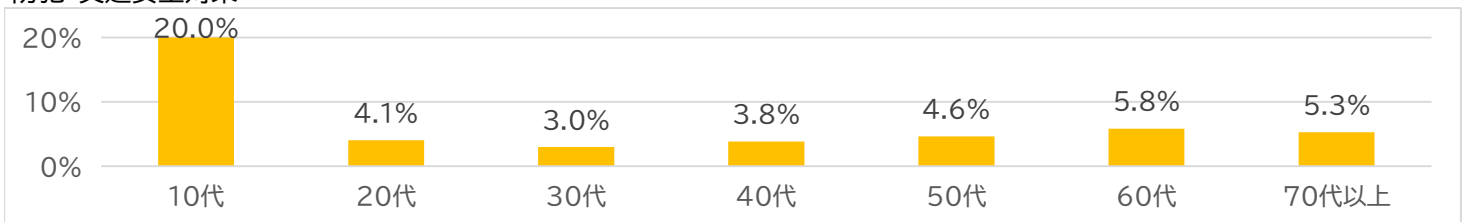
福祉のまちづくり



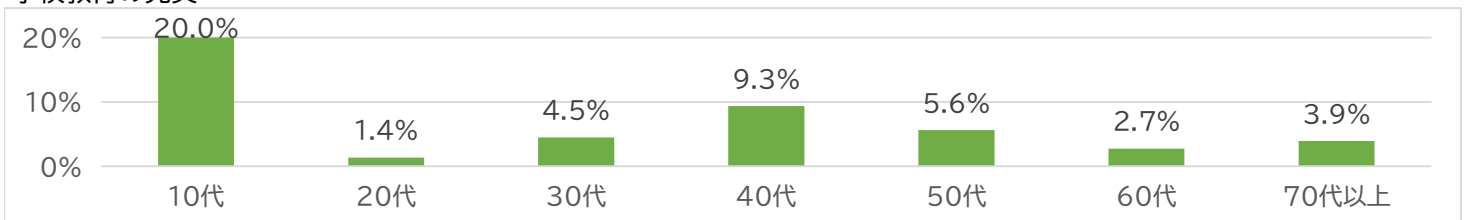
計画的な市街地整備



防犯・交通安全対策



学校教育の充実



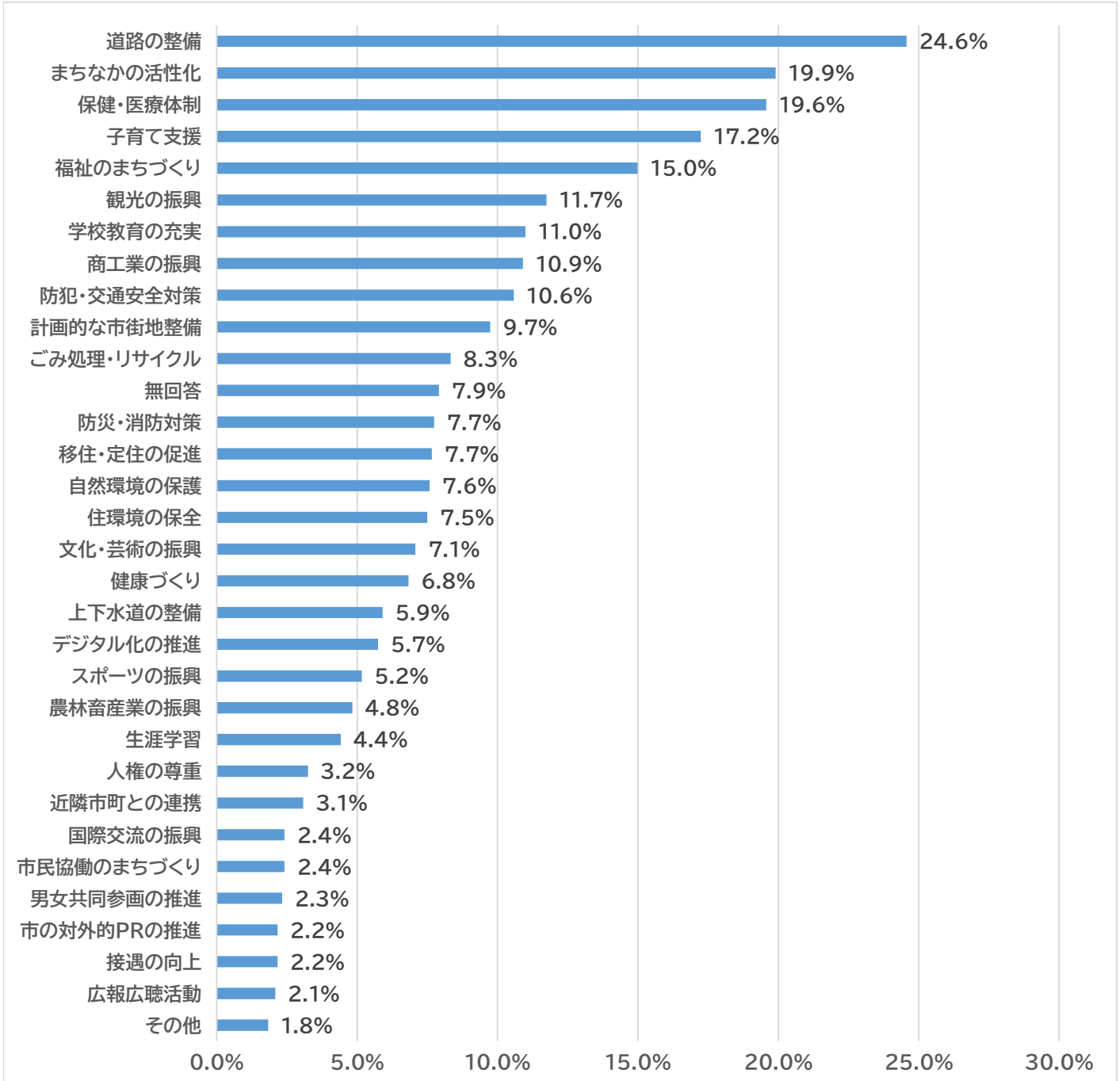
・年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられたのは「ごみ処理・リサイクル」、「健康づくり」、「上下水道の整備」の3項目でした。

・年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられたのは「子育て支援」、「まちなかの活性化」の2項目でした。

3 市の取り組みについて

3-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

全体



・今後力を入れてほしいものとして「道路の整備」が24.6%で最も高い結果となりました。次いで「まちなかの活性化」19.9%、「保健・医療体制」19.6%となりました。

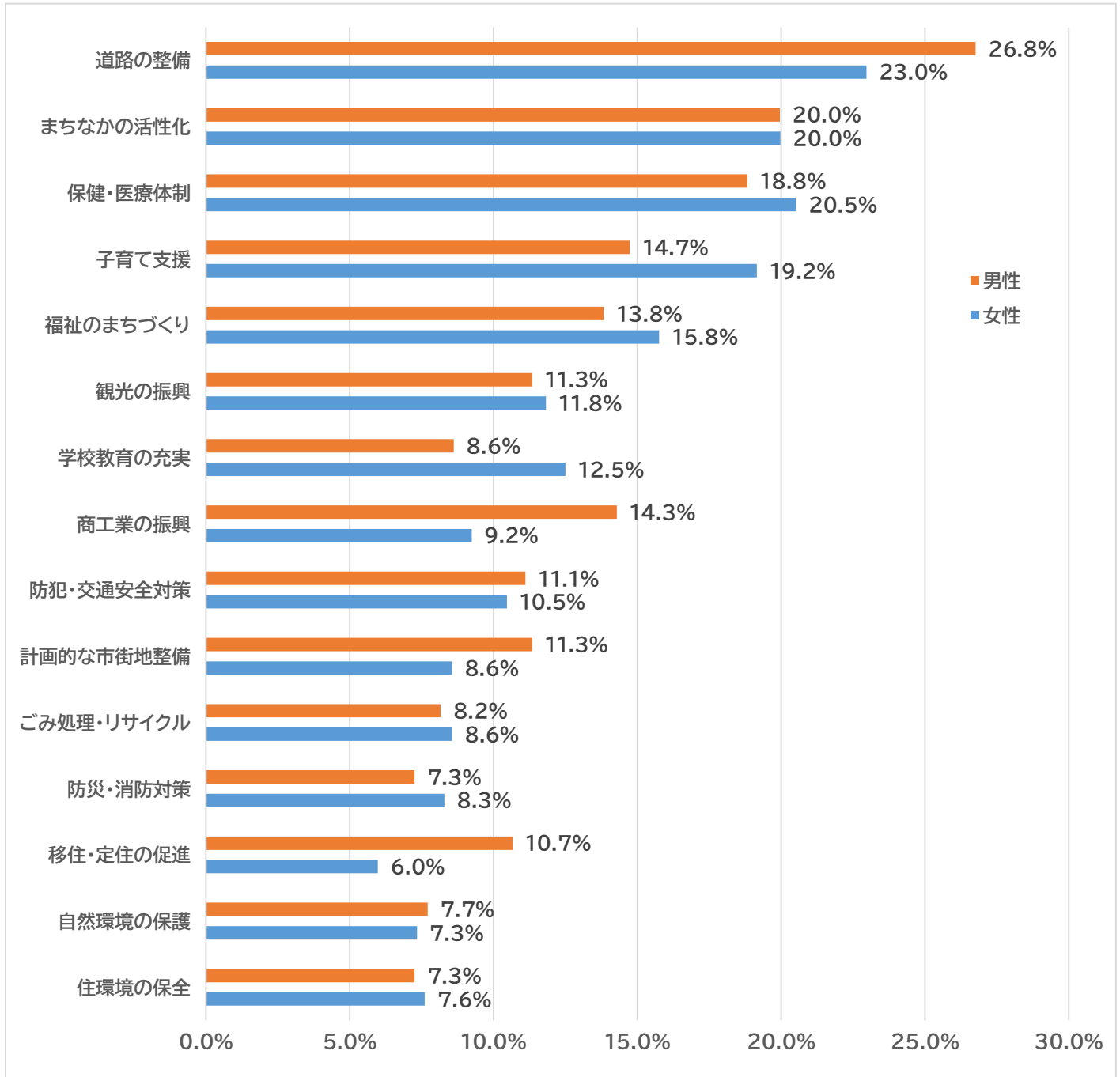
・「以前と比べて良くなっているもの」から「今後力を入れてほしいもの」を引いて結果を比較した際、最も差が大きかった項目は「ごみ処理・リサイクル」の+31.4%でした。マイナスで差が大きかった項目は「観光の振興」-9.8%、「福祉のまちづくり」-8.2%でした。

・今年度からの継続質問とし、推移を集計する予定です。

3 市の取り組みについて

3-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

男女別 (総計上位15項目 *「無回答」除く)



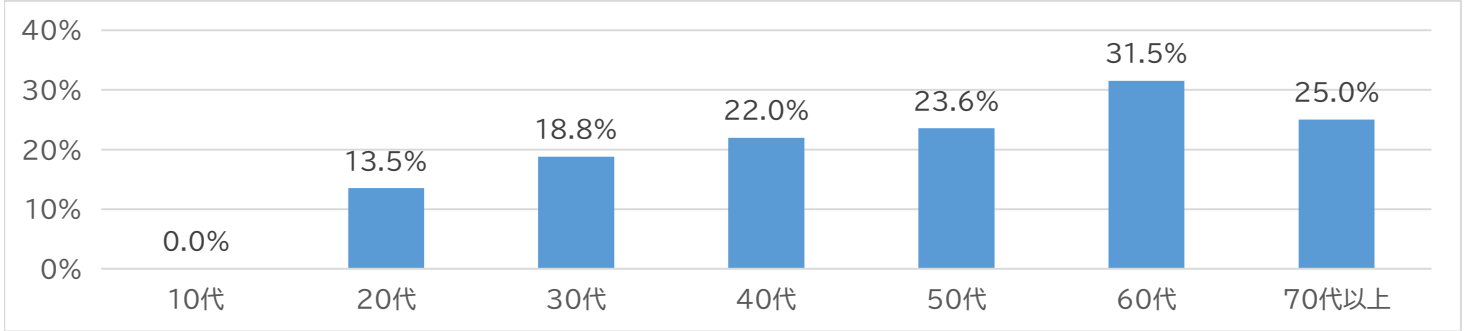
- ・「以前と比べて良くなっているもの」と同様、男女で回答に差のある項目が複数ある結果となりました。
- ・差の大きかった項目のうち、男性が高いものが「商工業の振興」5.1%、「移住・定住の促進」4.7%の2項目でした。
- ・女性が高い項目は「子育て支援」4.5%、「学校教育の充実」3.9%の2項目でした。

3 市の取り組みについて

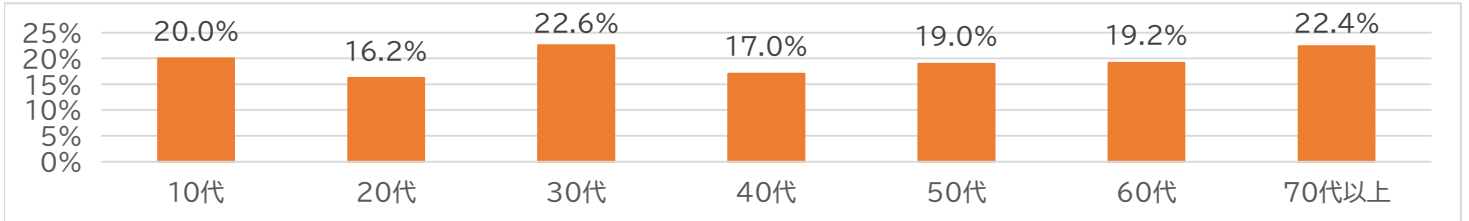
3-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

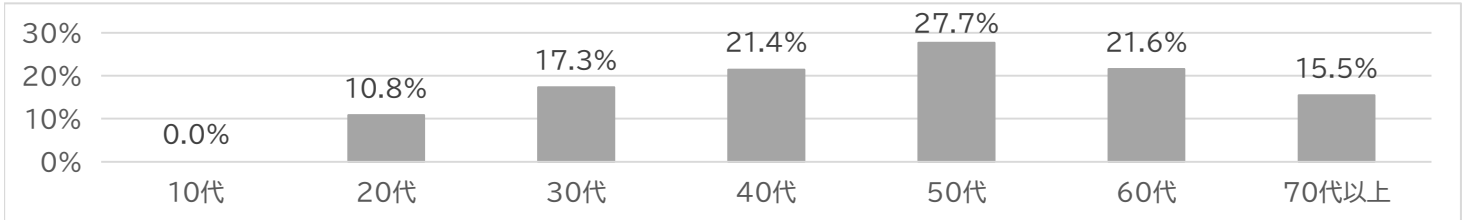
道路の整備



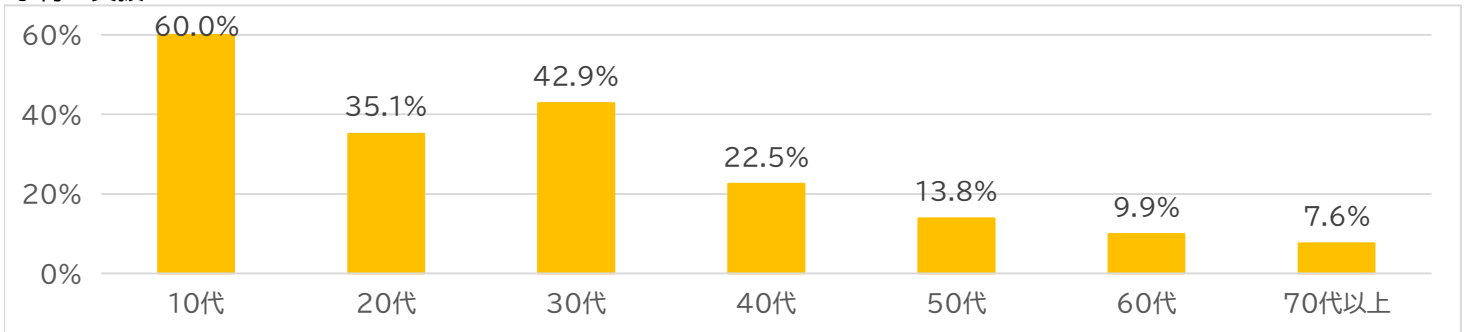
まちなかの活性化



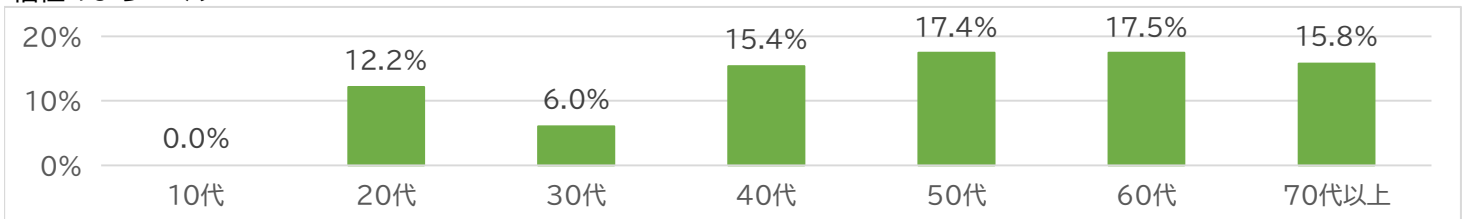
保健・医療体制



子育て支援



福祉のまちづくり

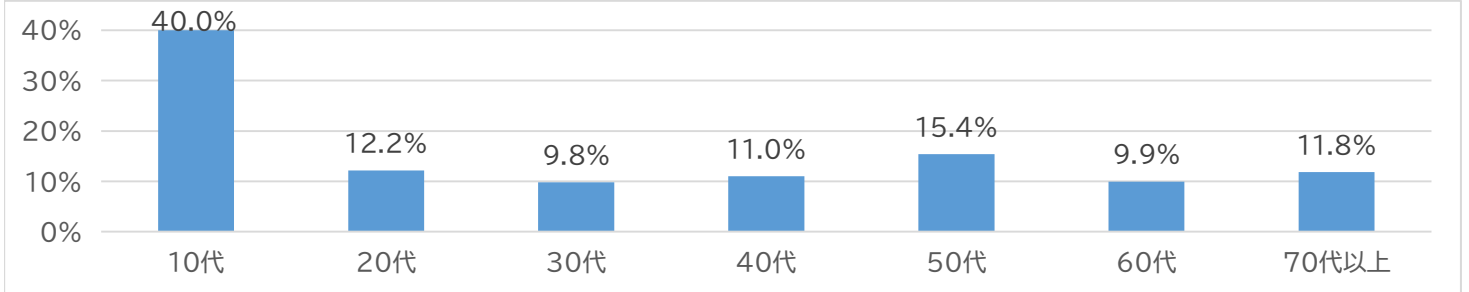


3 市の取り組みについて

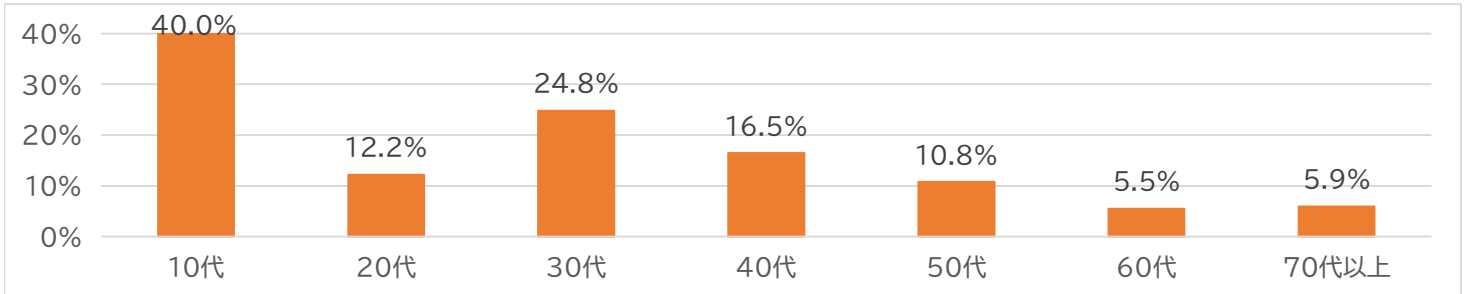
3-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

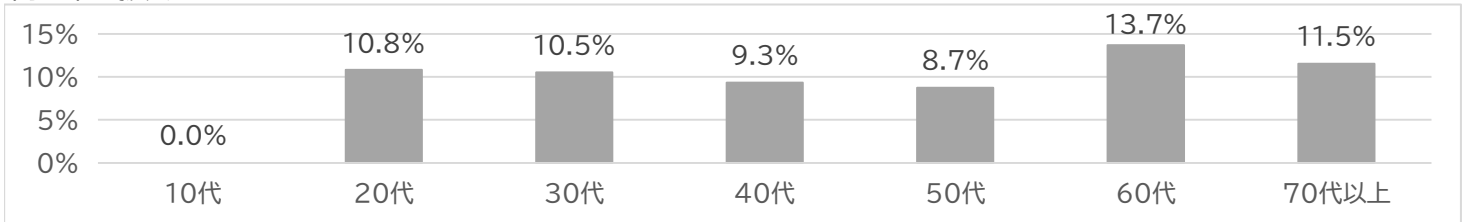
観光の振興



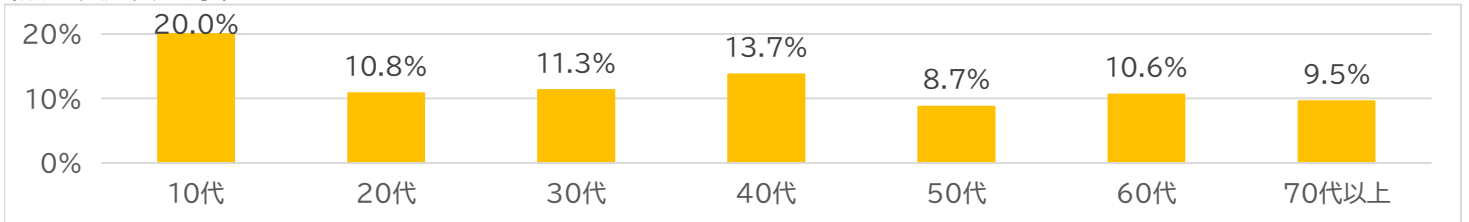
学校教育の充実



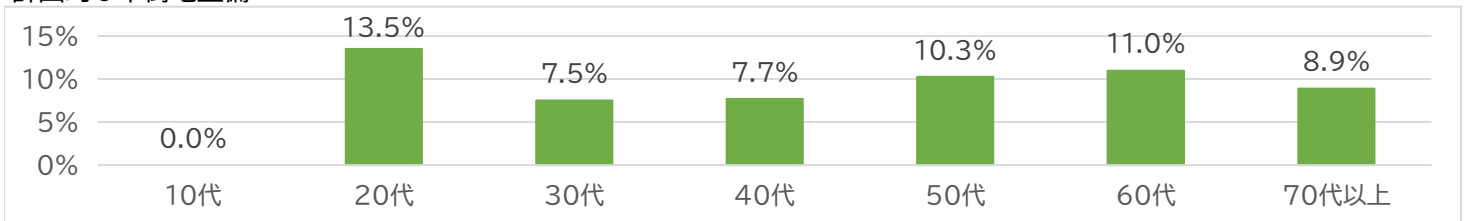
商工業の振興



防犯・交通安全対策



計画的な市街地整備

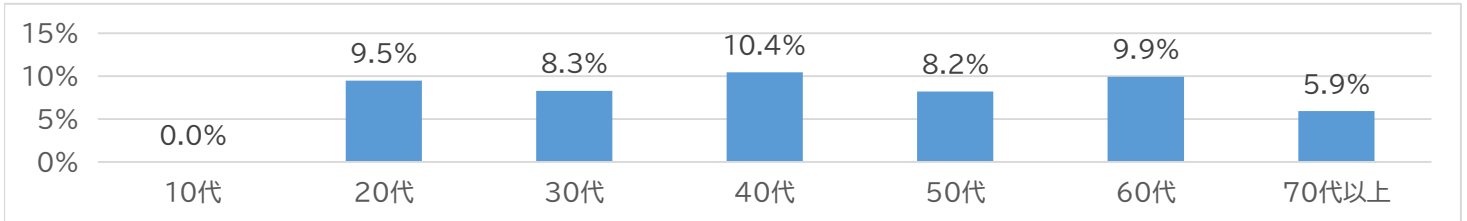


3 市の取り組みについて

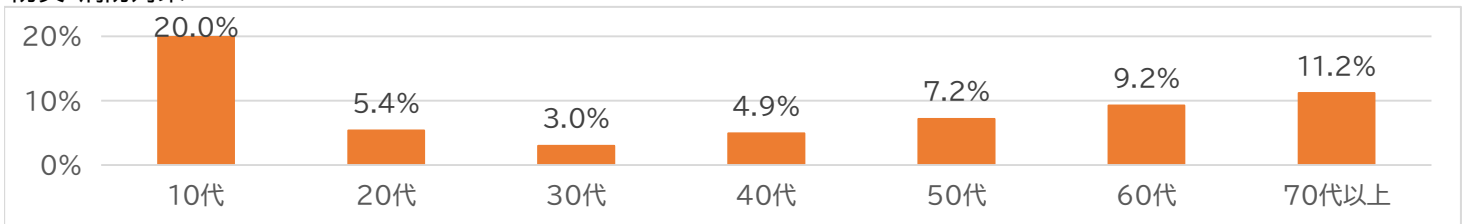
3-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

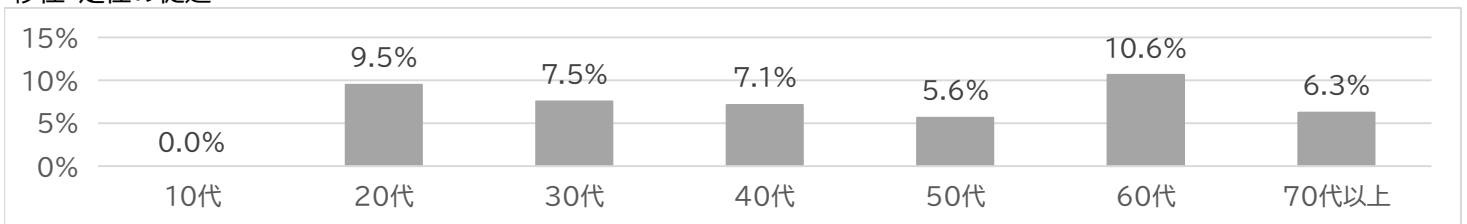
ごみ処理・リサイクル



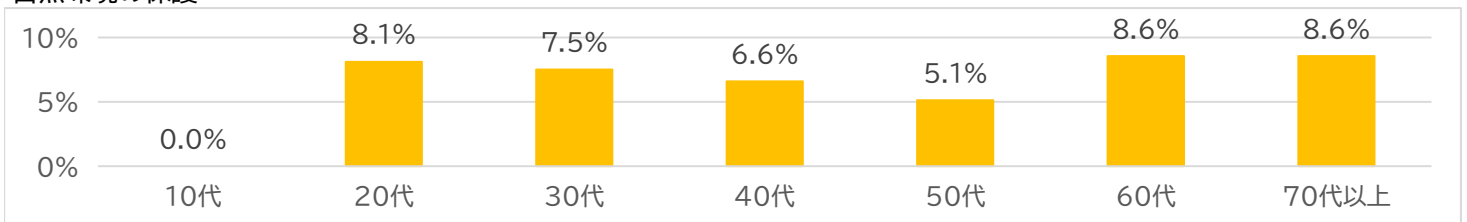
防災・消防対策



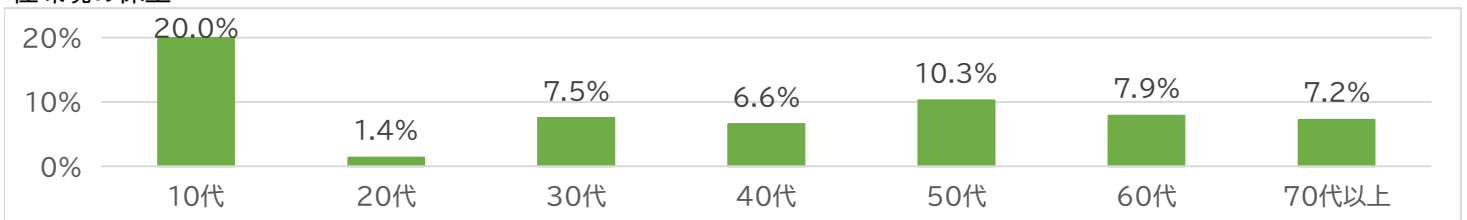
移住・定住の促進



自然環境の保護



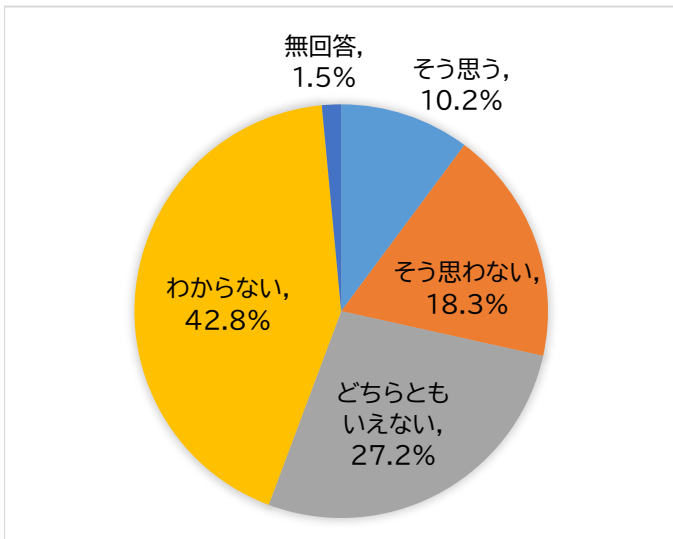
住環境の保全



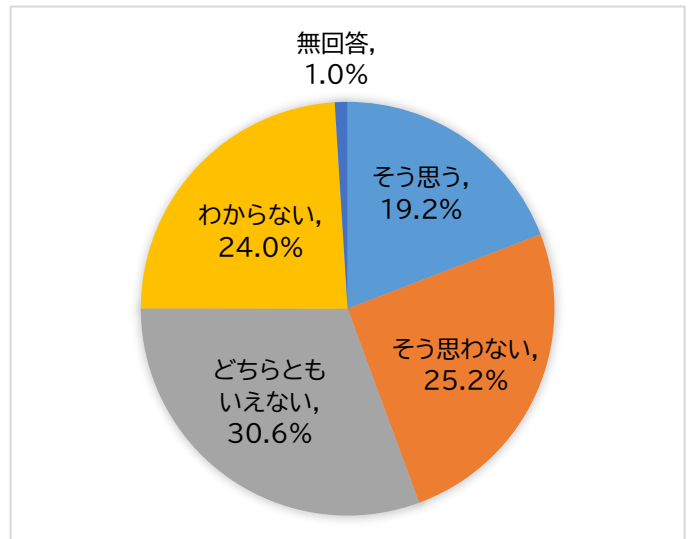
- ・年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられたのは「道路の整備」の1項目でした。
- ・年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられたのは「子育て支援」、「学校教育の充実」の2項目でした。

4 地場産品の販売促進について

4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

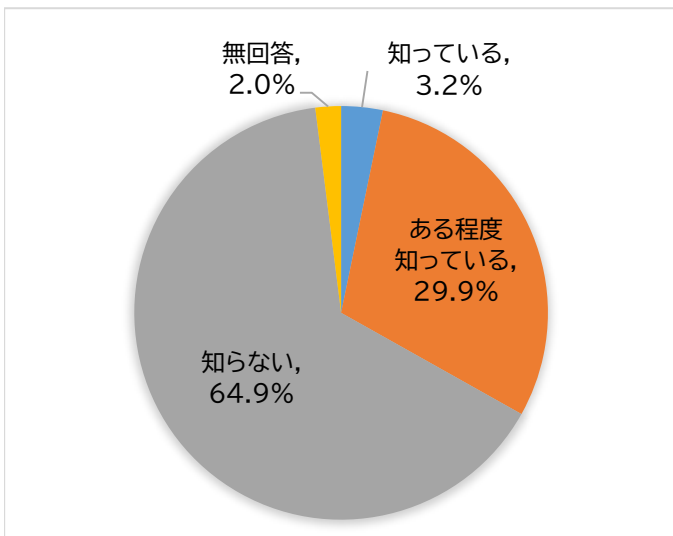


4-2 道の駅都城などを活用した地場産品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

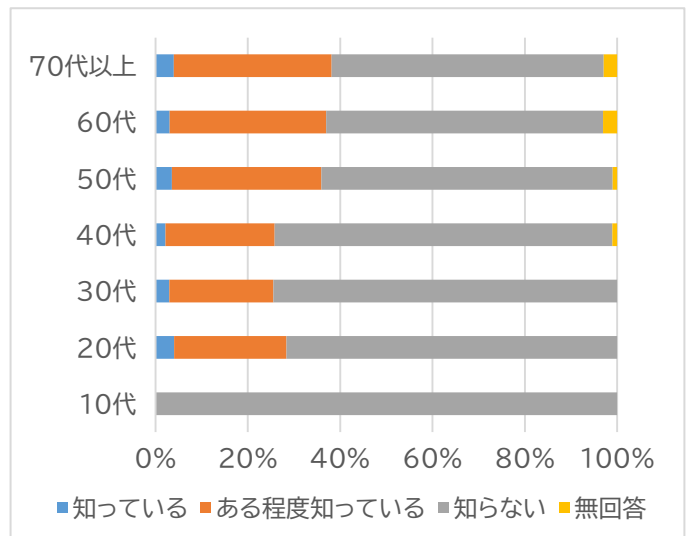


4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

全体



年代別



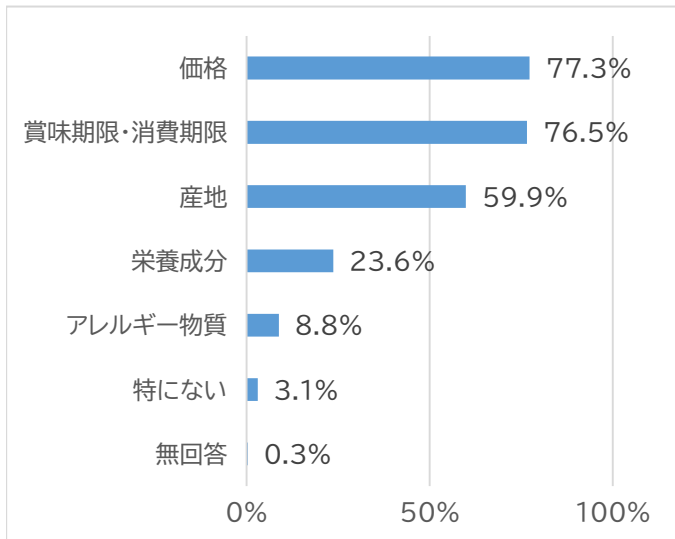
・「6次産業化が地域に浸透していると思うか」について、「そう思う」と答えた人が10.2%、「そう思わない」と答えた人が18.3%となり、「そう思わない」が8.1%多い結果となりました。

・「地場産品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思うか」については、「そう思う」と答えた人が19.2%、「そう思わない」と答えた人が25.2%となり、「そう思わない」が6.0%多い結果となりました。

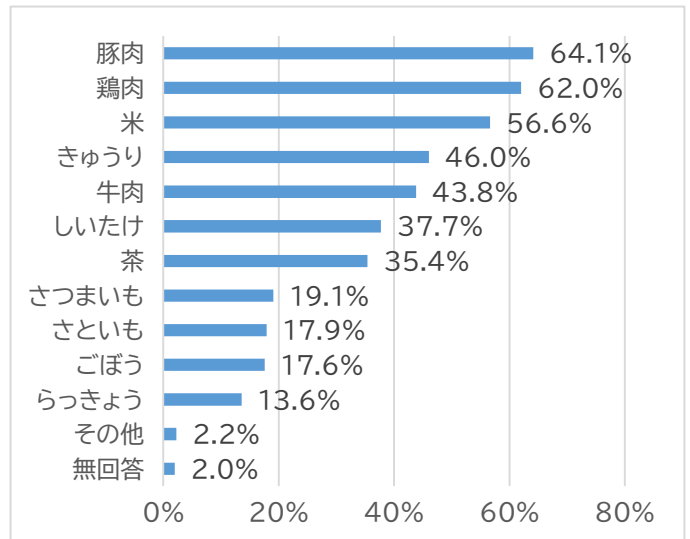
・「ふるさと納税でいただいた寄附金の使い道」については、「知っている」「ある程度知っている」の合計が33.1%、「知らない」が64.9%となり、年代が上がるにつれ高くなる結果となりました。前回(令和元年度)「知っている」「ある程度知っている」と答えた人の合計は40.4%でしたので、7.3%低い結果となりました。

5 地産地消について

5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(複数回答)

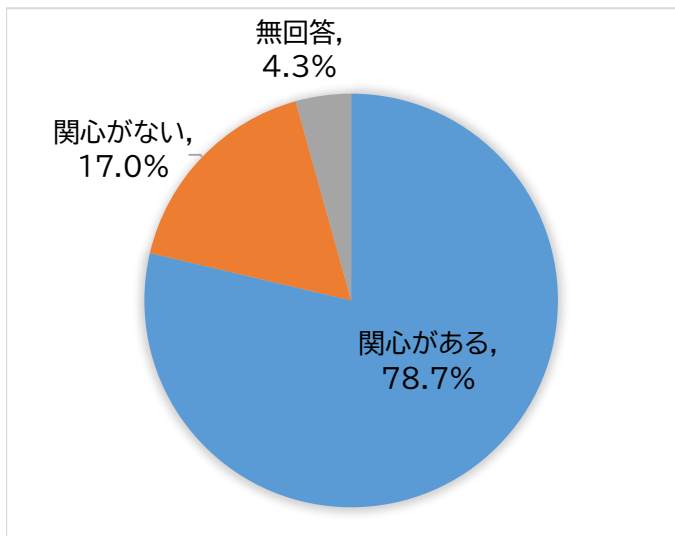


5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(複数回答)

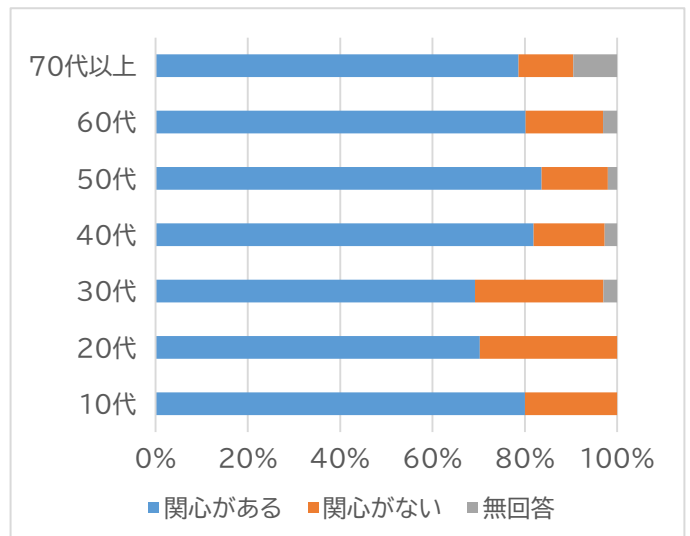


5-3 地産地消に関心がありますか。

全体



年代別



・「食品を選ぶ際に気をつけていること」については、「価格」77.3%と「賞味期限・消費期限」76.5%と高い結果となりました。この設問において男女差・年代差はほとんどみられませんでした。

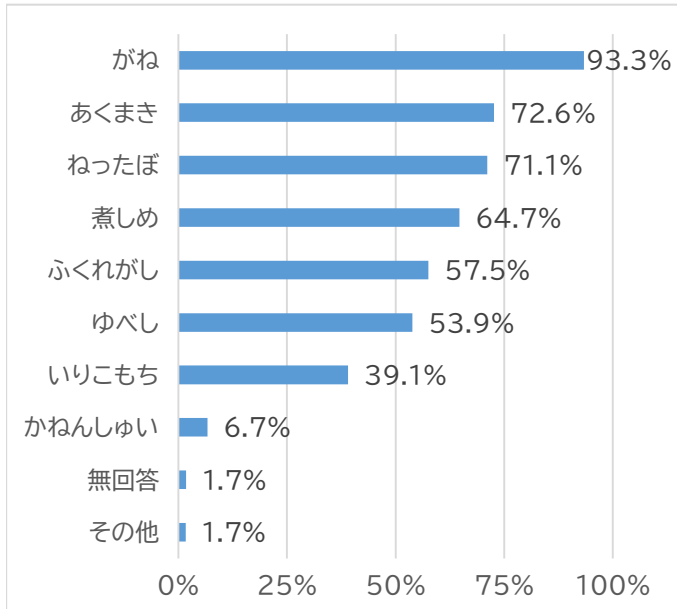
・「都城産の農林畜産物でよく口にするもの」は、「豚肉」64.1%、「鶏肉」62.0%、「米」56.6%の3項目が50%以上となり、他と比較して高い結果となりました。

・「地産地消への関心」については、8割近い人が「関心がある」と答えました。年代別でみると、20、30代が他の年代と比較して低い結果となりました。

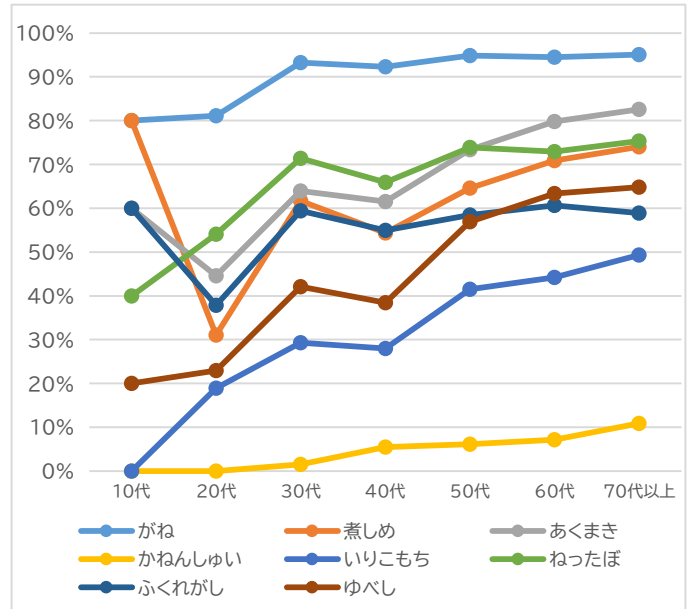
6 郷土料理について

6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(複数回答)

全体

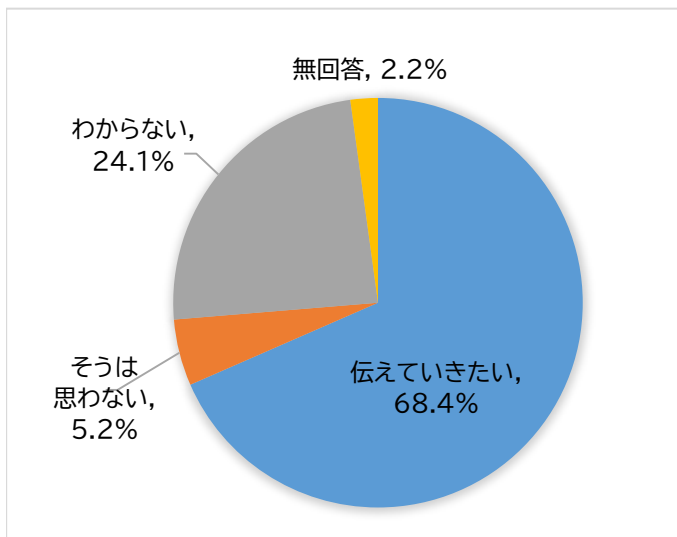


年代別 (総計上位8項目)

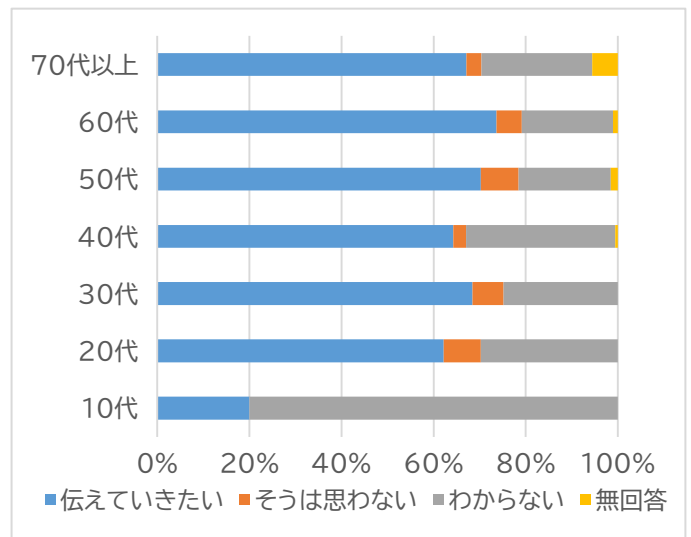


6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

全体



年代別



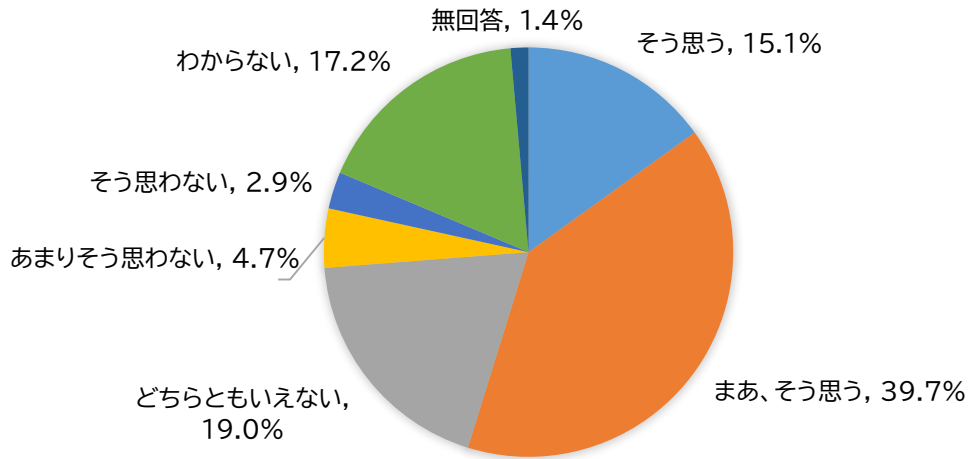
・「郷土料理だと知っている料理」については、「がね」が唯一9割超えとなり、年代別に見ても、全年代において最も認知度の高い結果となりました。その他の料理については、各年代で多少の差はあるものの、おおむね似た傾向となりました。

・「郷土料理を代々伝えていきたいか」については、「伝えていきたい」と答えた人が約7割となりました。

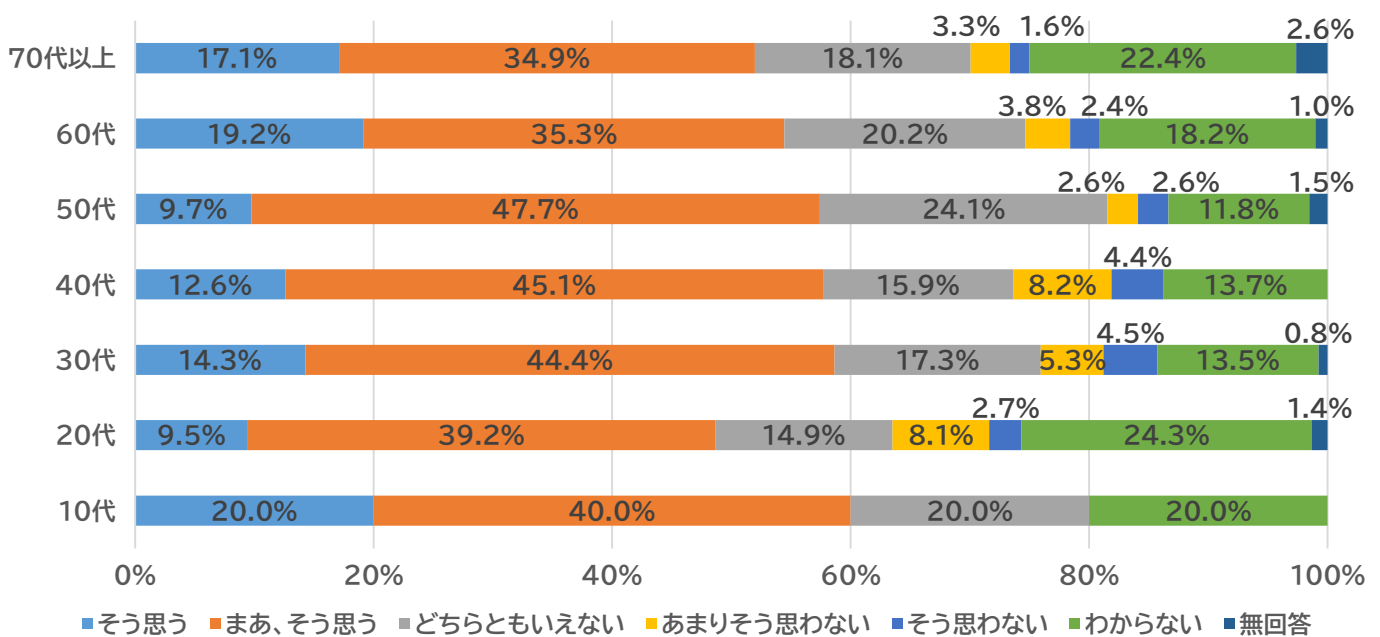
7 子育てについて

7-1 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いますか。

全体



年代別

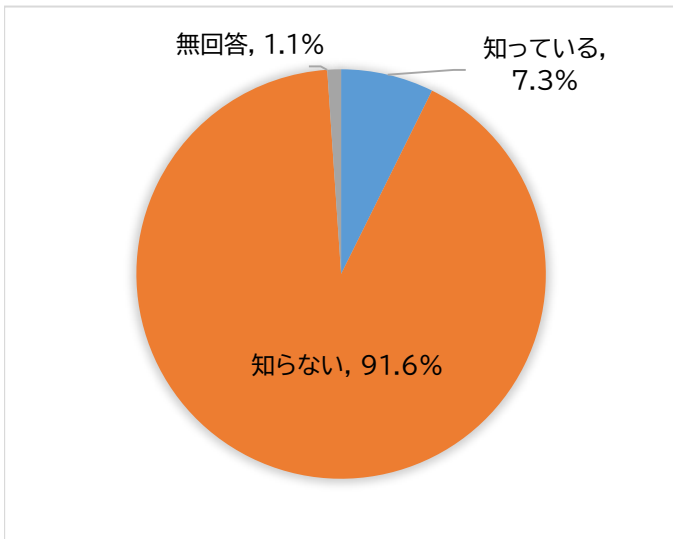


・「子育てしやすい、または子育てにやさしいまちだと思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が54.8%となり、前回(令和元年度)の38.9%と比較すると15.9%増加しました。また、「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計は7.6%で、前回(令和元年度)の16.3%と比較して8.7%減少しました。

・年代別にみて「そう思う」「まあ、そう思う」の合計が最も高い結果となったのは10代の60%、次いで30代の58.7%でした。

8 都城教育の日について

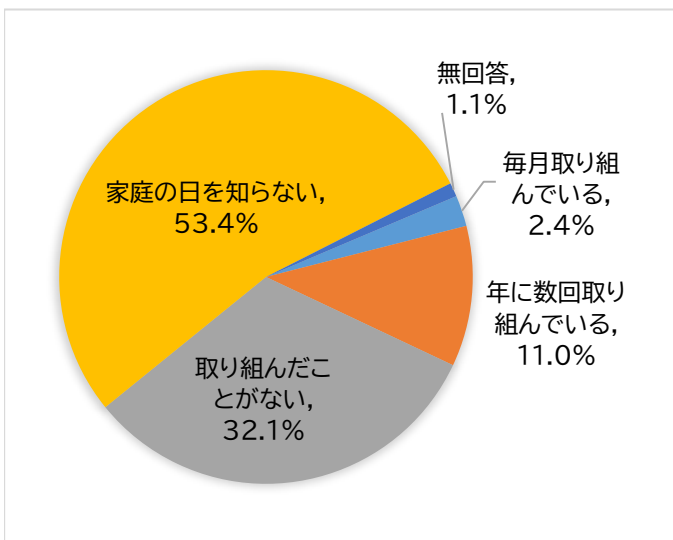
8-1 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。



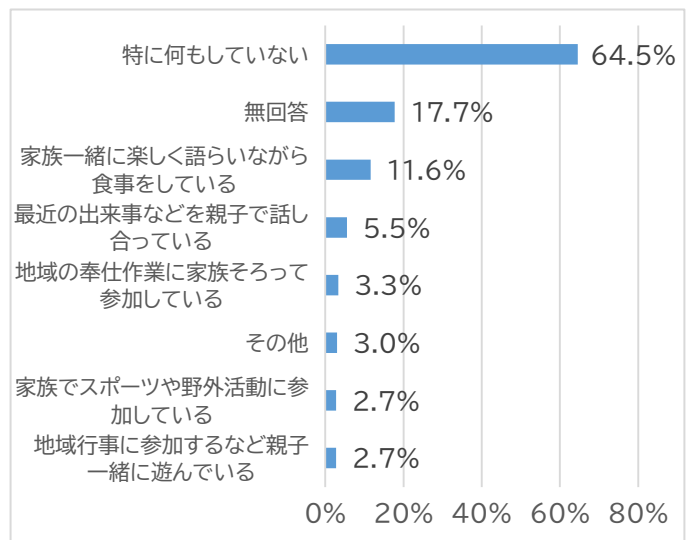
- ・「知っている」7.3%、「知らない」91.6%と、「知らない」と答えた人が多い結果となりました。
- ・前回(令和元年度)「知っている」と答えた人は9.1%でしたので、1.8%減少した結果となりました。
- ・年代別にみると、最も高い結果となったのは50代と70代以上の9.2%でした。次いで40代の8.2%、60代の6.2%でした。

9 家庭の日について

9-1 「家庭の日」に取り組んだことがありますか



9-2 「家庭の日」にはどのような取り組みをしていますか。(複数回答)



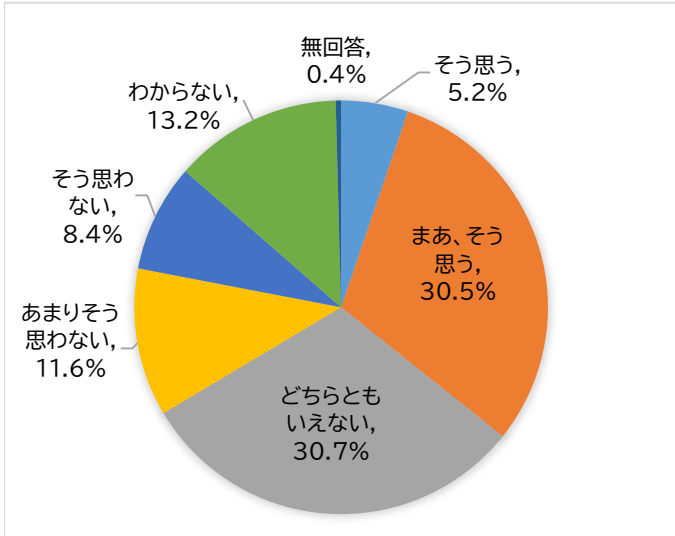
・「家庭の日に取り組んだことがあるか」の設問に対して、「家庭の日を知らない」と答えた人が半数以上の53.4%と最も多い結果となりました。

・「どのような取り組みをしているか」についても、「特に何もしていない」と答えた人が64.5%と最も高く、取り組みの中では「家族一緒に楽しく語りながら食事をしている」が最も高く、11.6%でした。

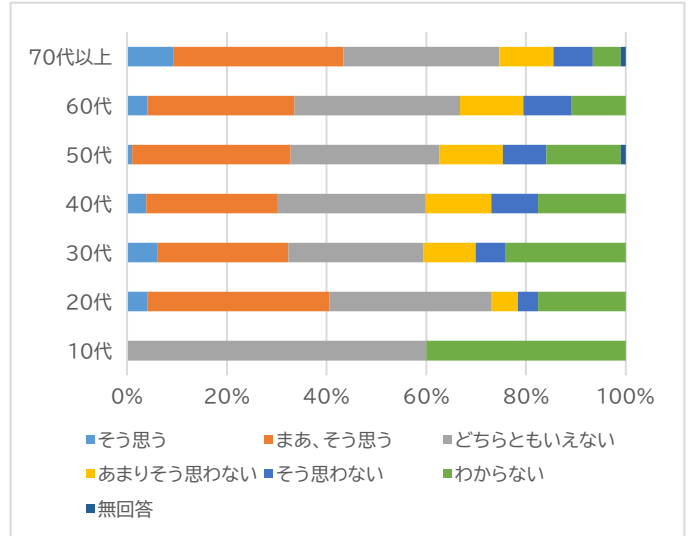
10 福祉の充実について

10-1 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いませんか。

全体

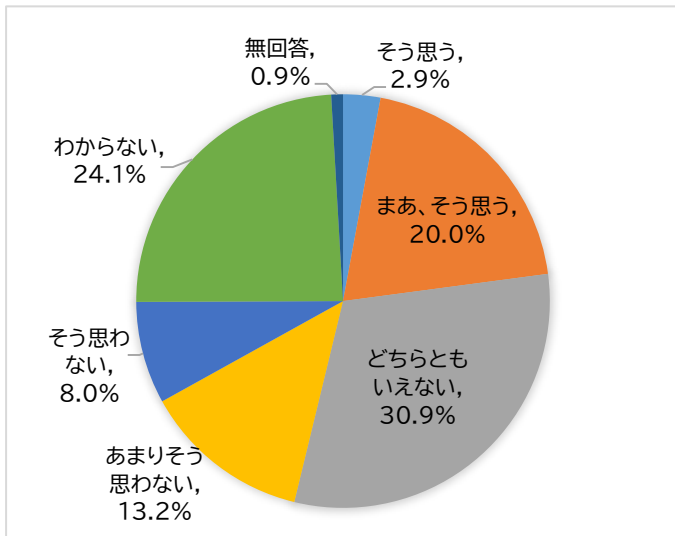


年代別

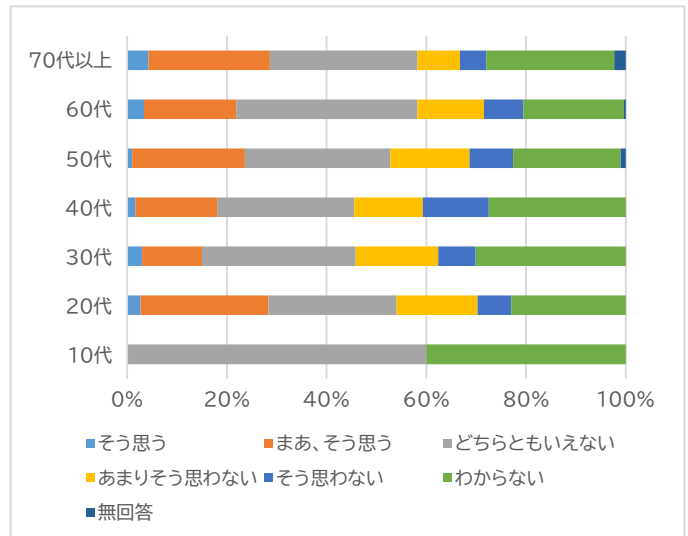


10-2 障がい者が社会に参加し安心して暮らせるまちだと思いませんか。

全体



年代別



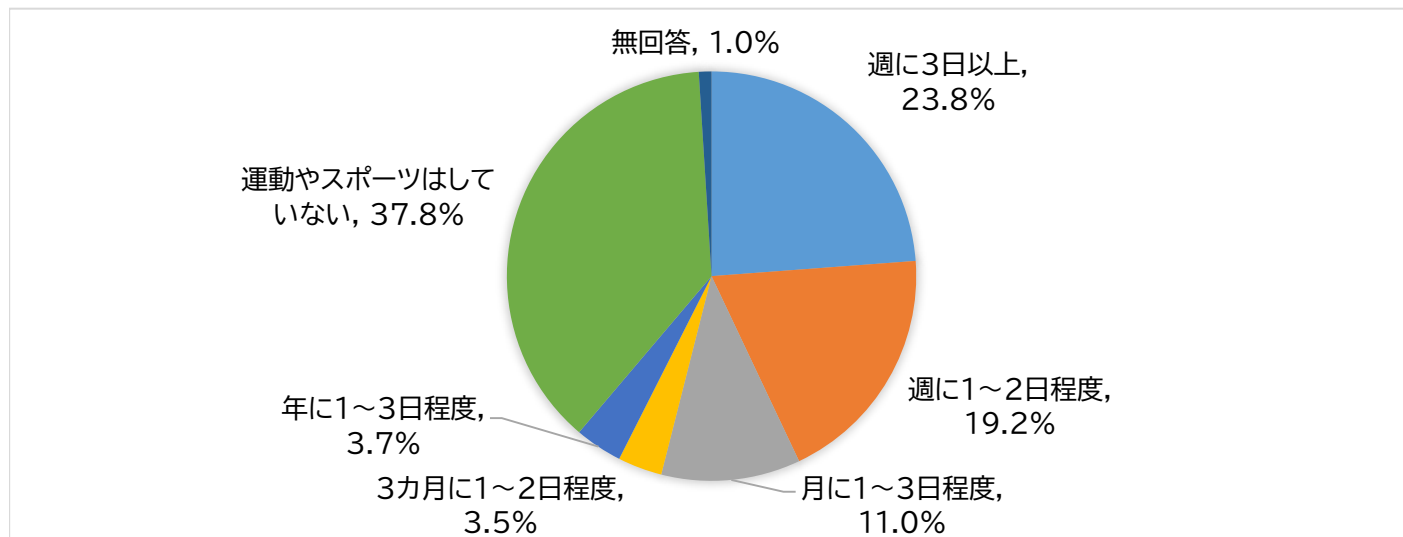
・「高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は35.7%となり、前回(令和元年度)の29.6%と比較して、6.1%増加しました。年代別にみると、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が最も高かったのは70代以上の43.4%でした。

・「障がい者が社会に参加し安心して暮らせるまちだと思うか」については、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が22.9%となり、前回(令和元年度)の19.0%と比較して、3.9%増加しました。年代別にみると、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が最も高かったのは70代以上の28.6%でした。

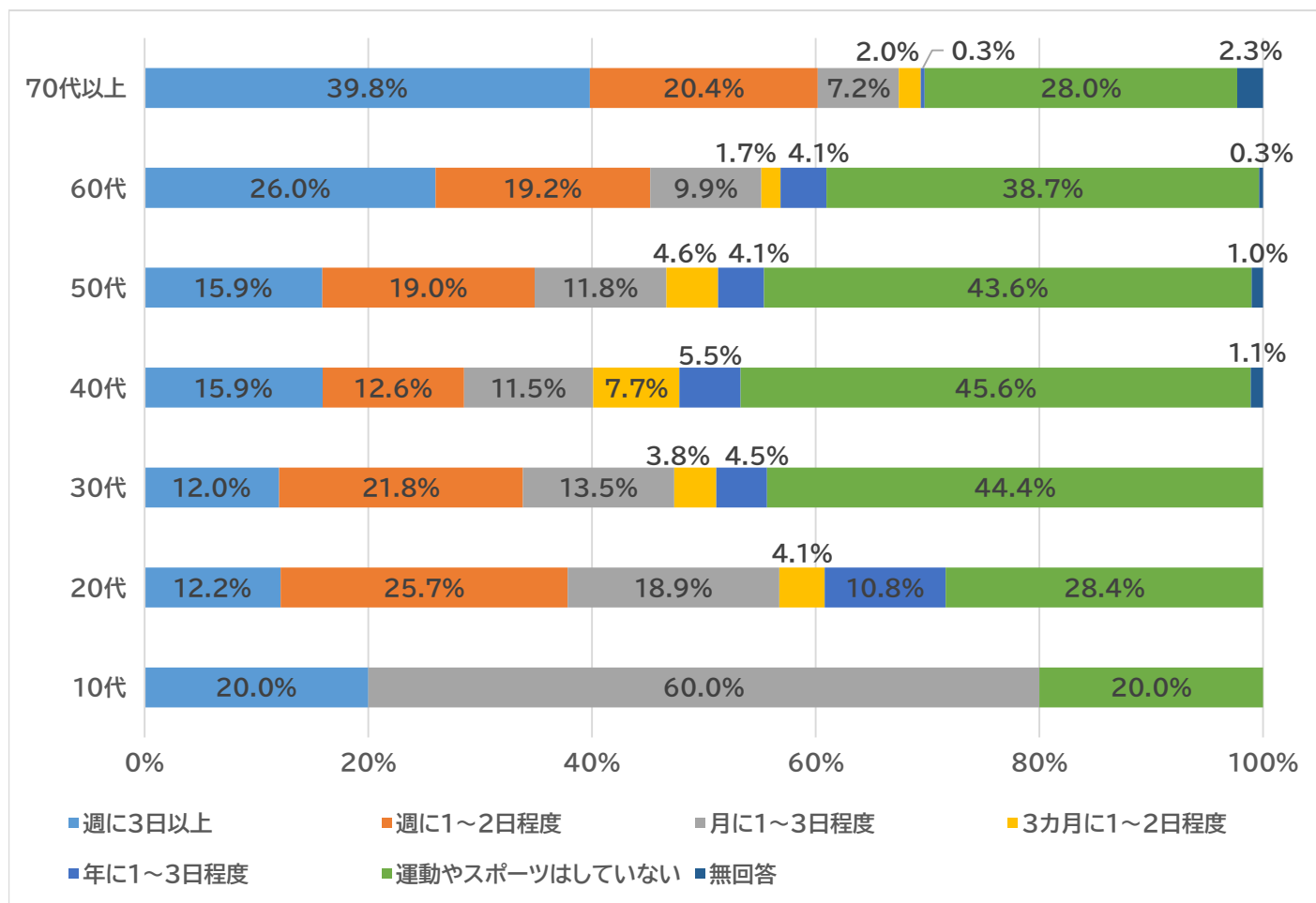
11 健康づくりについて

11-1 健康や楽しみなどのために、運動やスポーツ(体操やウォーキングなどを含む)を行っていますか。

全体



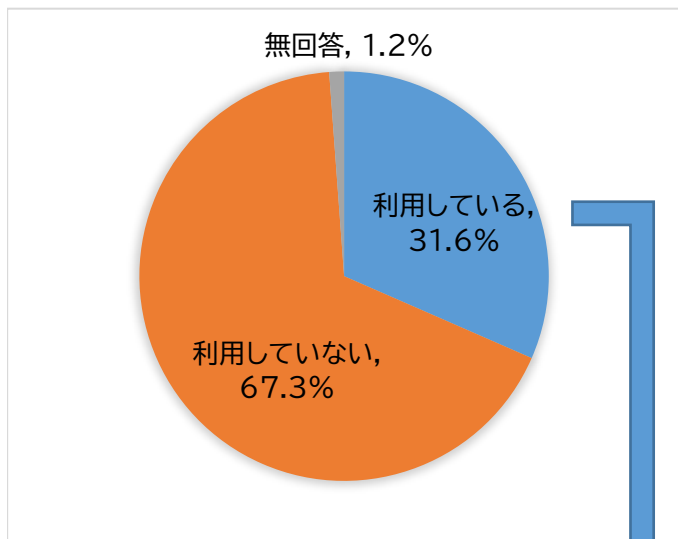
年代別



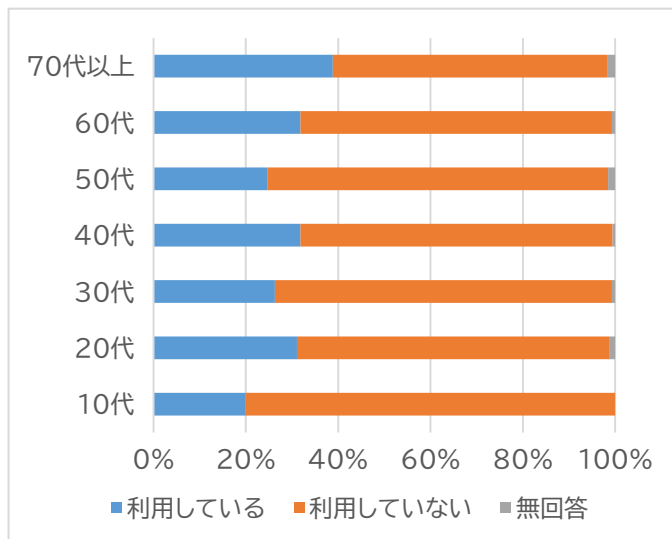
11 健康づくりについて

11-2 普段、歩数計やウォーキングアプリを利用していますか。

全体

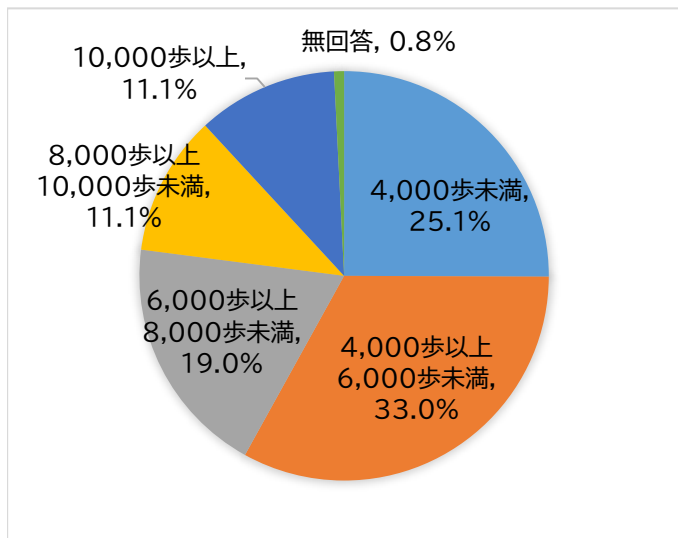


年代別

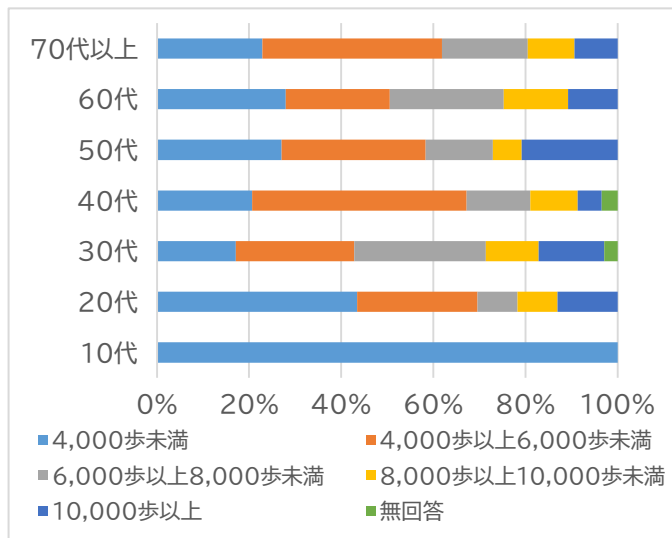


11-3 ※質問11-2で「利用している」を選んだ方へお尋ねします。1日の平均歩数はどの程度ですか。

全体



年代別

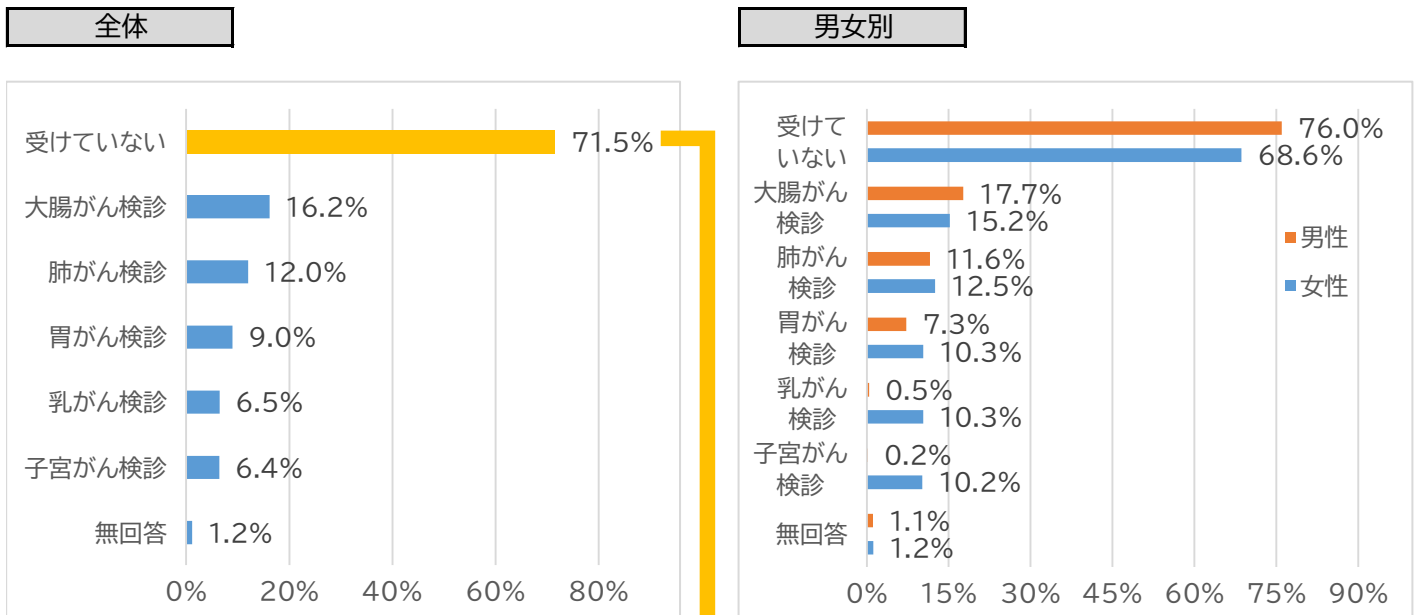


・健康づくりのために、どの位の頻度で運動やスポーツをしているか、調査を行いました。その結果、週に1回以上運動をしている人は約4割という結果でした。年代別に見ると、60代は約45%、70代以上は約60%が週に1回以上運動していると答えました。一方、30・40・50代は「運動やスポーツをしていない」と答えた人が4割を超える結果となりました。

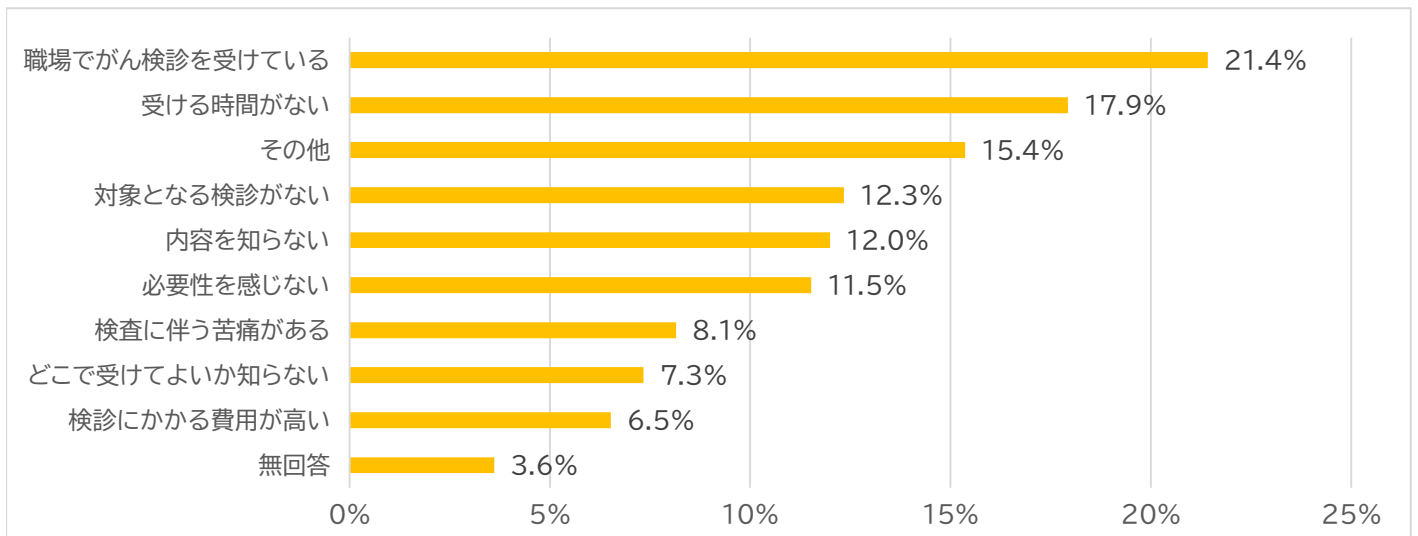
・「歩数計やウォーキングアプリを利用している人」は約3割となりました。年代別に見ると、年代が上がるにつれやや上昇傾向がみられました。1日の平均歩数は、「4,000歩以上6,000歩未満」が最も多く、33.0%でした。

12 がん検診について

12-1 昨年度に市が実施したがん検診を受けましたか。(複数回答)



12-2 市が実施したがん検診を受けなかった理由は何ですか。(複数回答)質問12-1で「受けていない」を選んだ方へお尋ねします。



・がん検診を受けているか、受けなかった場合は、受けなかった理由について調査を行いました。市が実施したがん検診を受けていない人は約72%でしたが、そのうち約21%の人が「職場でがん検診を受けている」と答えていて、全く受けていない人は全体の約56%となりました。

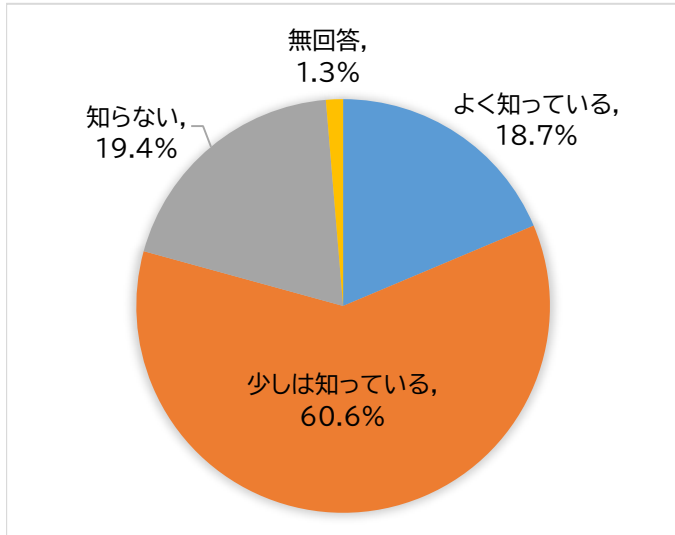
・女性のみの回答のうち、乳がん検診と子宮がん検診を受けた人はそれぞれ約10%でした。

・受けていない具体的な理由においては、「受ける時間がない」が最も多く17.9%でした。

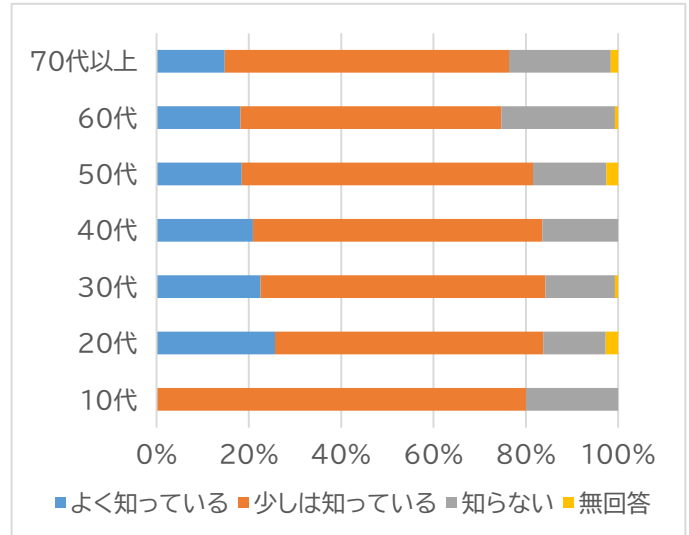
13 心の健康について

13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多くと言われています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

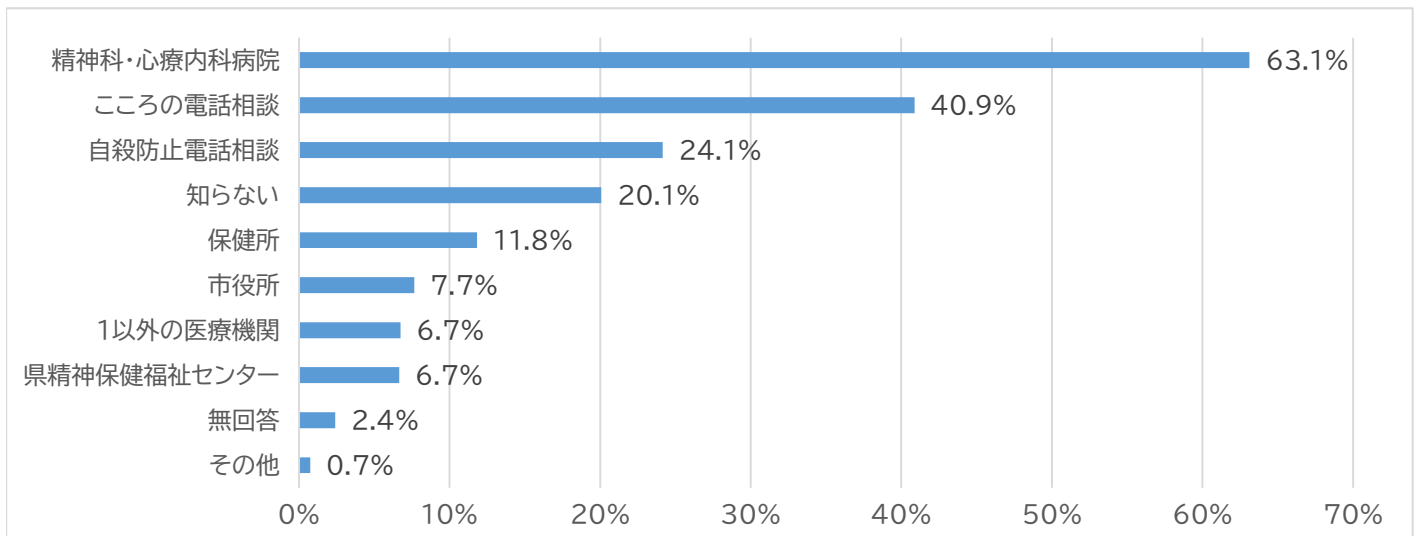
全体



年代別



13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答)



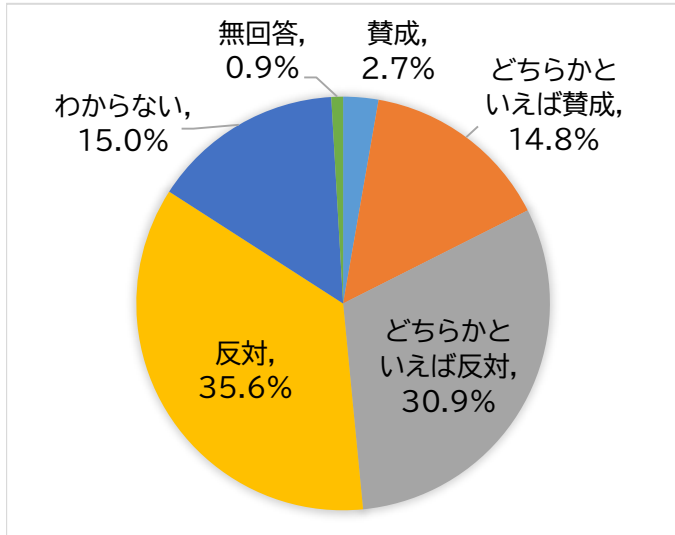
・「うつ病のサインを知っているか」について、「よく知っている」「少しは知っている」と答えた人の合計は79.3%となり、前回(令和元年度)の74.8%から4.5%増加しました。年代別にみると、30代が最も高く84.2%、次いで20代の83.8%となりました。

・「こころの悩みに相談先として知っている窓口」については、「精神科・心療内科病院」が最も高く63.1%、次いで「こころの相談電話」の40.9%となりました。

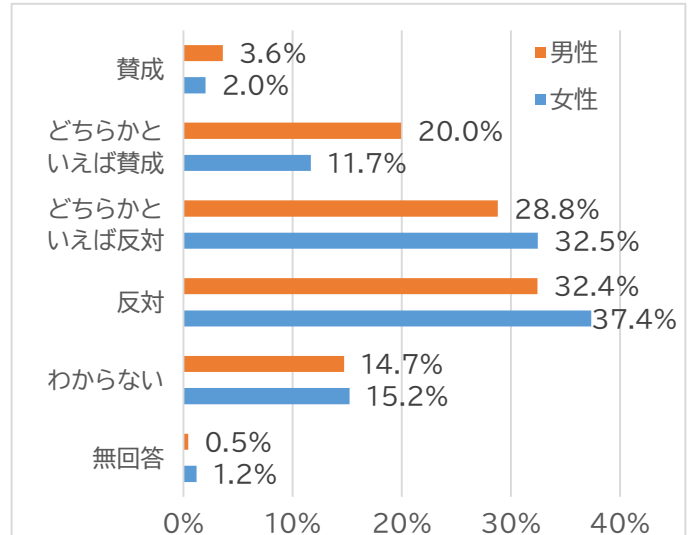
14 男女共同参画について

14-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

全体

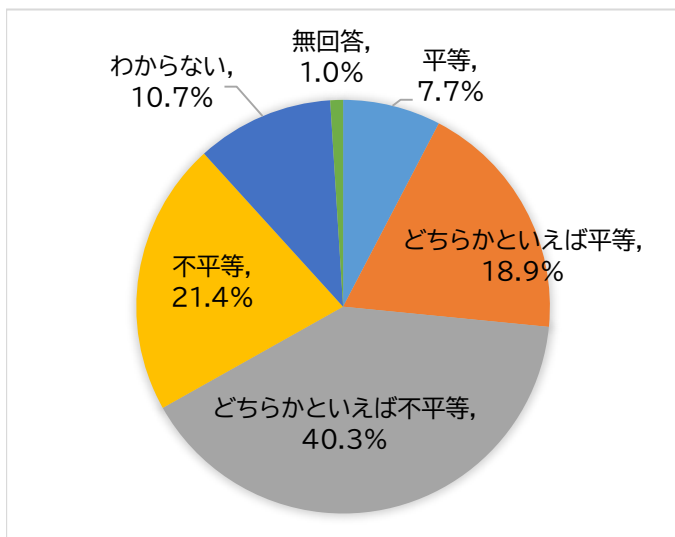


男女別

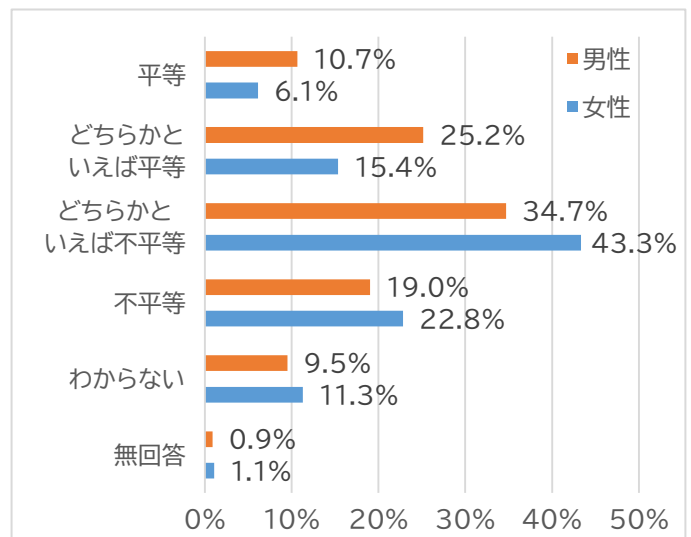


14-2 「社会(政治や職場など)において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

全体



男女別



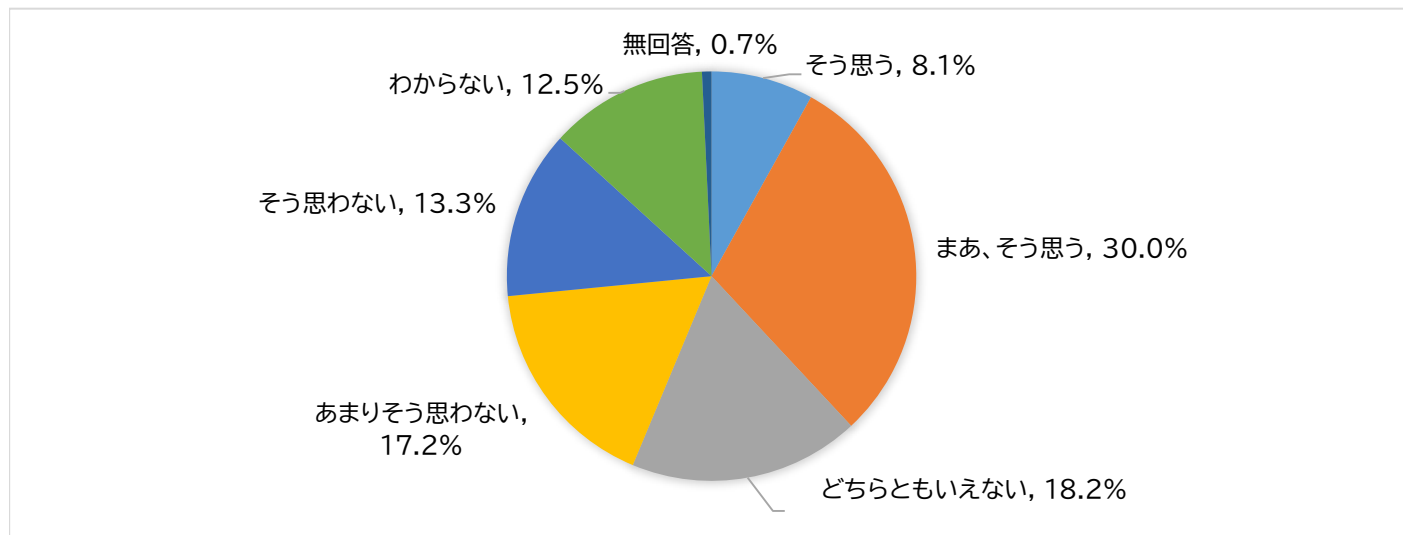
・性別によって役割を固定する考え方について、「反対」「どちらかという反対」と答えた人が約67%となりました。男女別でみると、男性の約61%が「反対」「どちらかという反対」と答えたのに対し、女性は約70%でした。

・「男女の地位は平等だと思うか」についても、「不平等」「どちらかという不平等」と答えた人が約62%となりました。男女別でみると、男性の約54%が「不平等」「どちらかという不平等」と答えたのに対し、女性は約66%となりました。

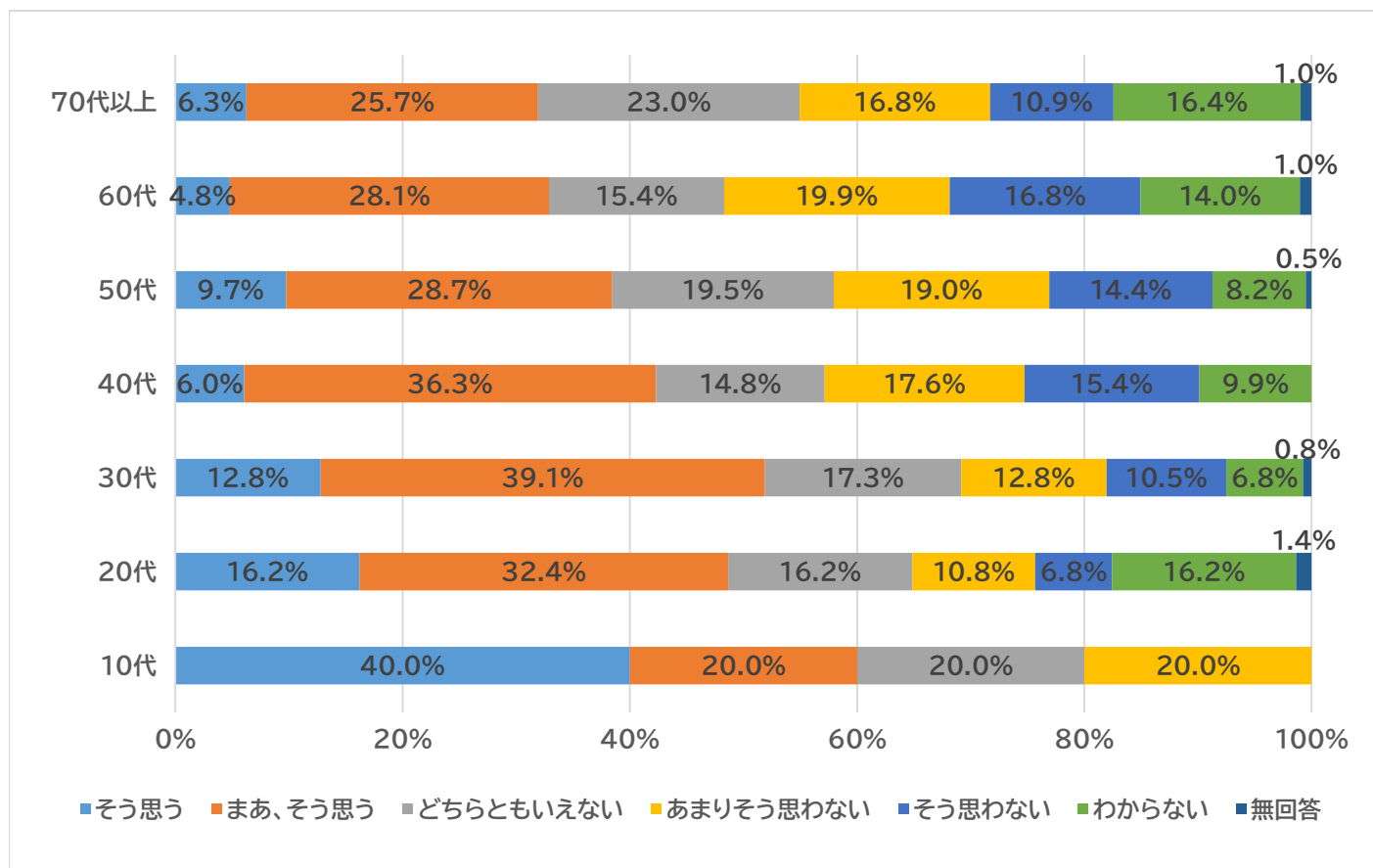
15 中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」について

15-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

全体



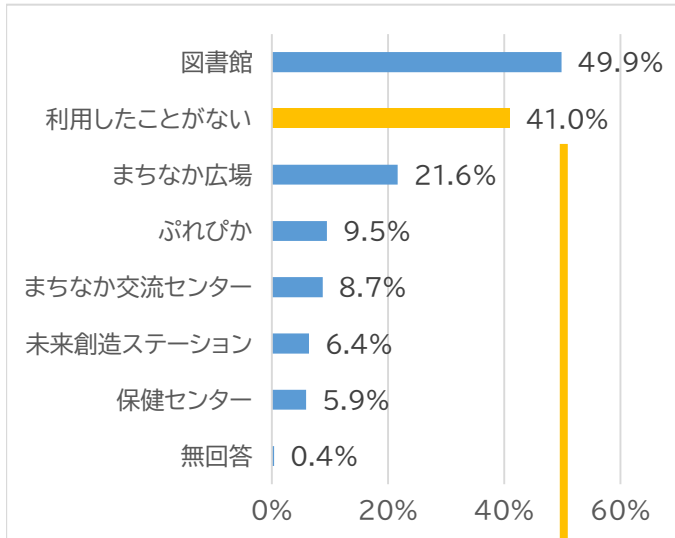
年代別



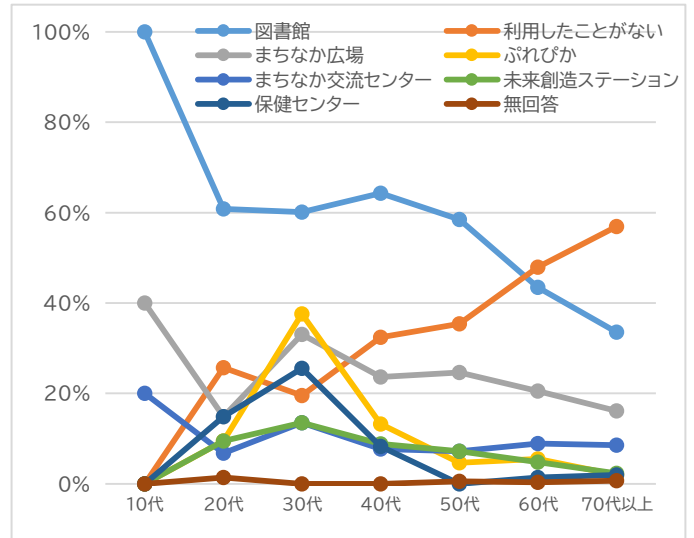
15 中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」について

15-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。(複数回答)

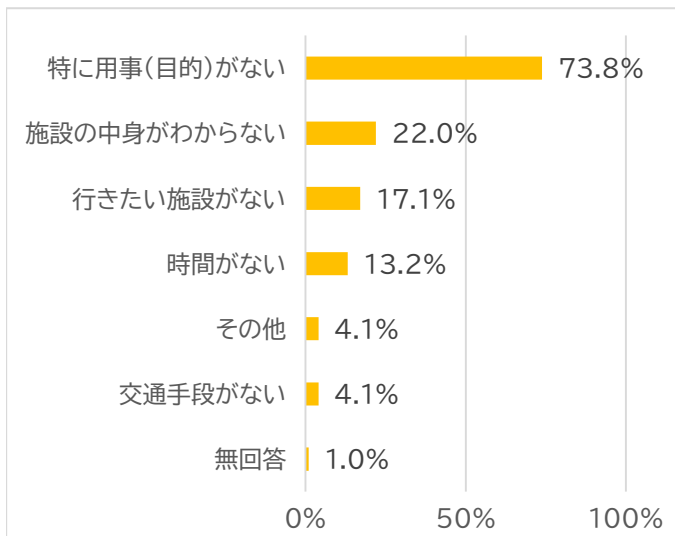
全体



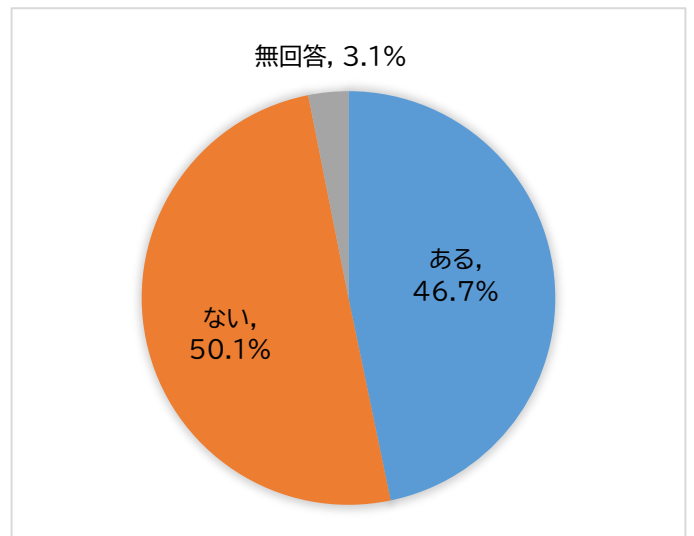
年代別



15-3 質問15-2で「7.利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。利用したことがない理由は何ですか。(複数回答)



15-4 ※中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。施設利用の前後で、周辺商店街等を利用したことがありますか。



・「中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」が整備されて活性化してきていると思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は38.1%でした。年代別にみると、年代が下がるにつれ高くなる傾向がみられました。

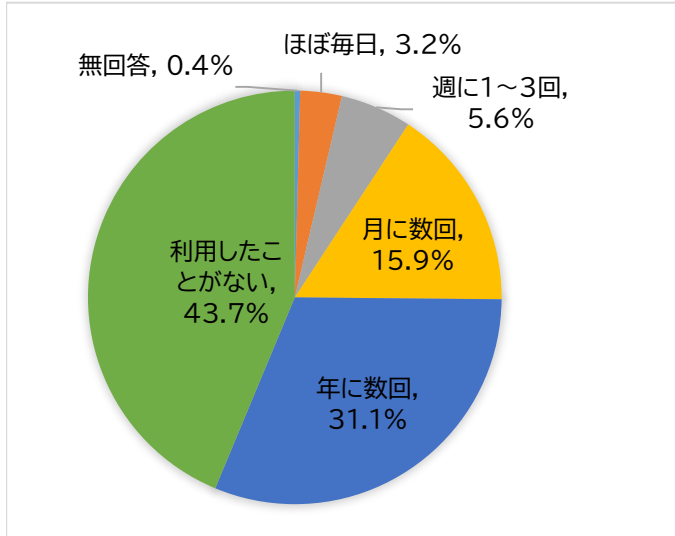
・「どの施設を利用したことがあるか」については、「図書館」が最も多く49.9%、次いで「まちなか広場」が21.6%でした。「利用したことがない」と答えた人は41.0%で、その理由については「特に用事(目的)がない」が最も高く、73.8%でした。

・利用したことがある人のうち、「施設利用前後での周辺商店街等の利用」については、「ある」と「ない」がほぼ同数となりました。

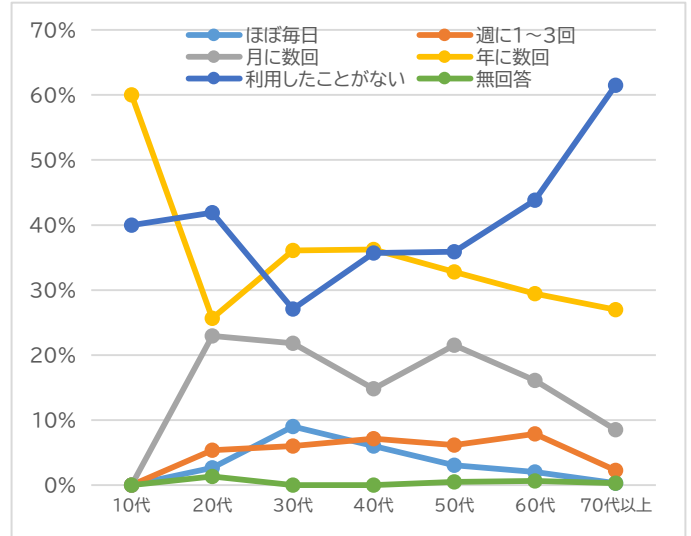
16 都城志布志道路について

16-1 都城志布志道路は、令和3年3月末に横市IC(インターチェンジ)から志布志IC区間までが開通していますが、どのくらいの頻度で利用されていますか。

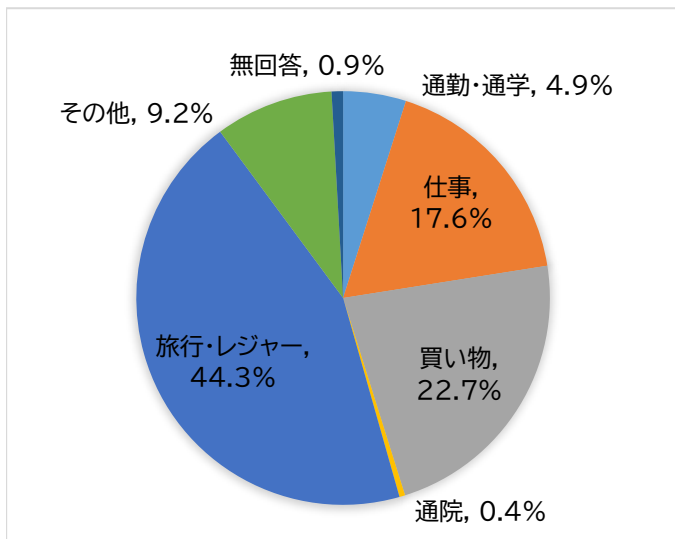
全体



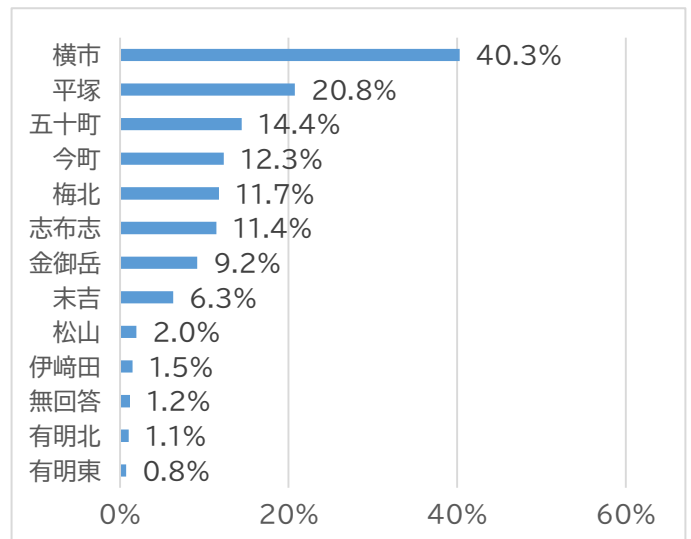
年代別



16-2 ※都城志布志道路を利用したことがある方へお尋ねします。どのような目的で利用されていますか。主な目的を一つ選んでください。



16-3 ※質問16-2を答えた方へお尋ねします。主に乗り降りするインターチェンジを教えてください。(複数回答)



・「都城志布志道路の利用頻度」について、「利用したことがない」と答えた人が最も多く、43.7%でした。次いで「年に数回」31.1%、「月に数回」15.9%でした。

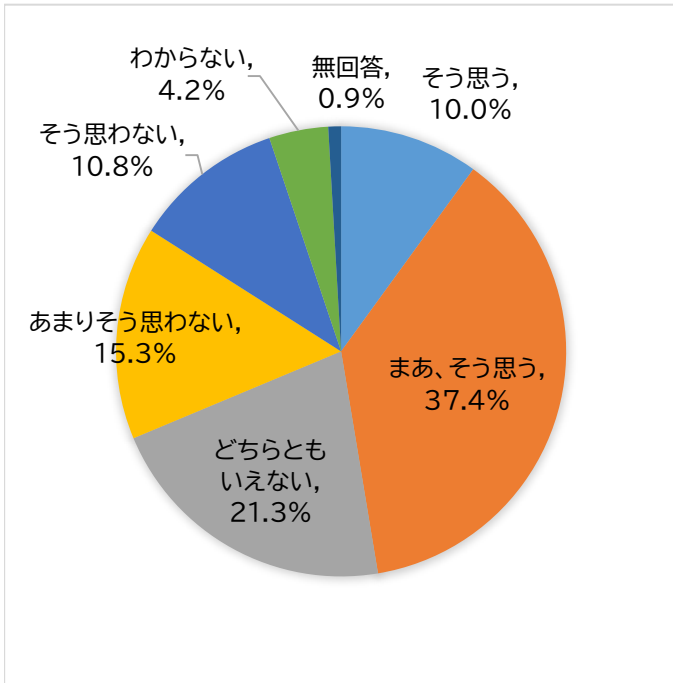
・利用したことがある人のうち、「主な利用目的」で最も多かったのは「旅行・レジャー」で44.3%、次いで「買い物」22.7%、「仕事」17.6%でした。

・「主に乗り降りするインターチェンジ」については、「横市」が最も多く40.3%、次いで「平塚」20.8%、「五十市」14.4%となりました。

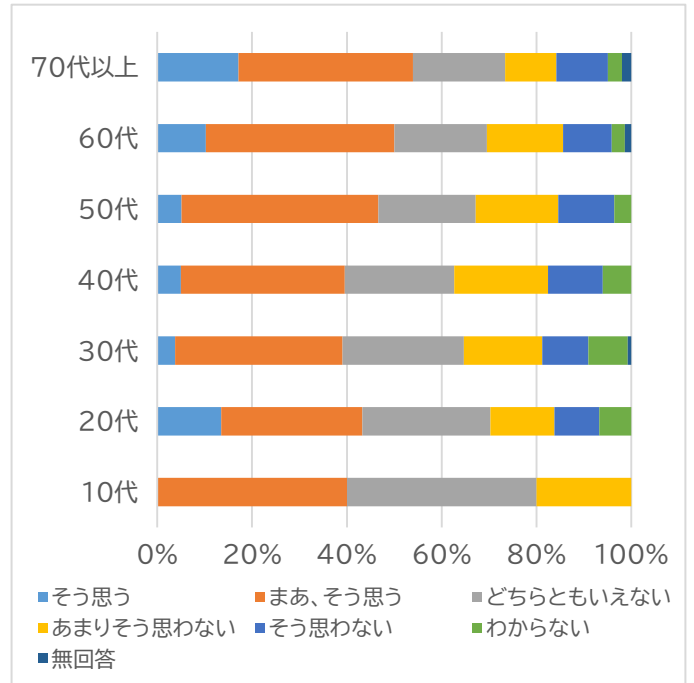
17 道路について

17-1 市の生活道路(日常生活で利用する自宅周辺の市道)は、利便性や安全性が確保されていると思いますか。

全体

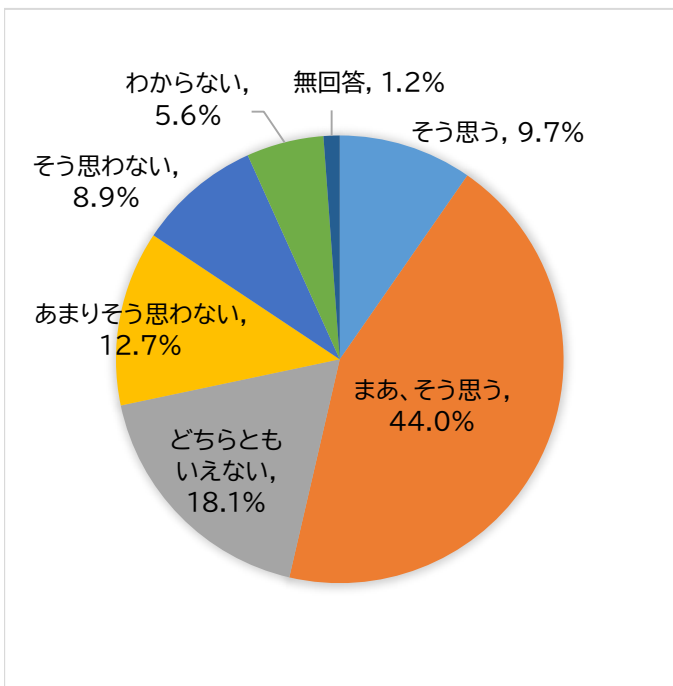


年代別

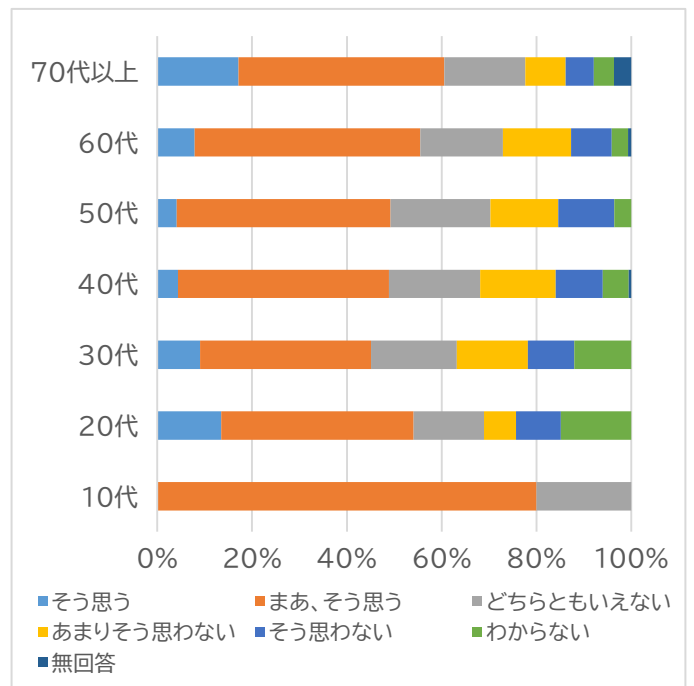


17-2 市の幹線道路(集落や市街地などの主要な地点を結ぶ市道)は整備されていると思いますか。

全体



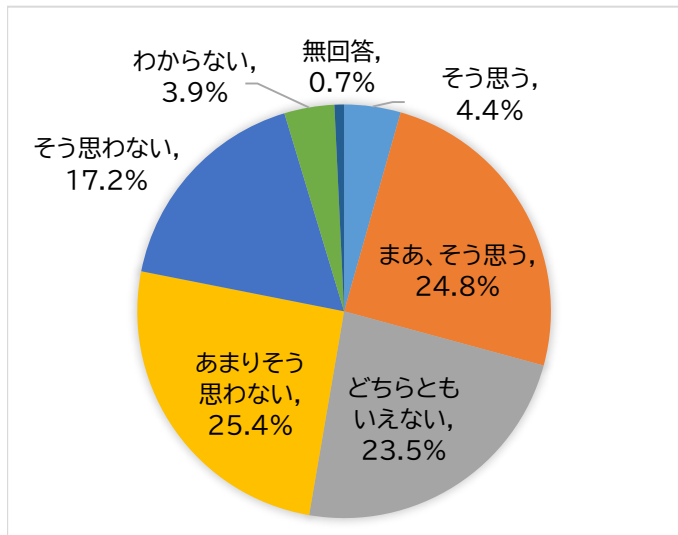
年代別



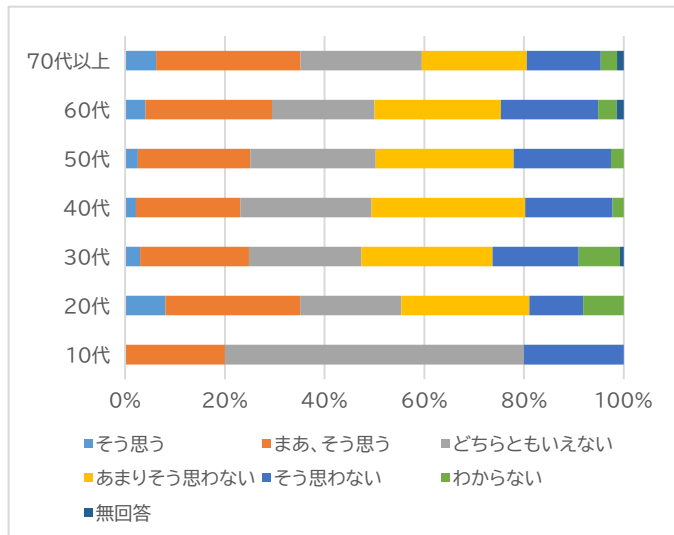
17 道路について

17-3 歩行者や自転車の利用が多い道路について、安全確保のための歩道が整備されていると思いますか。

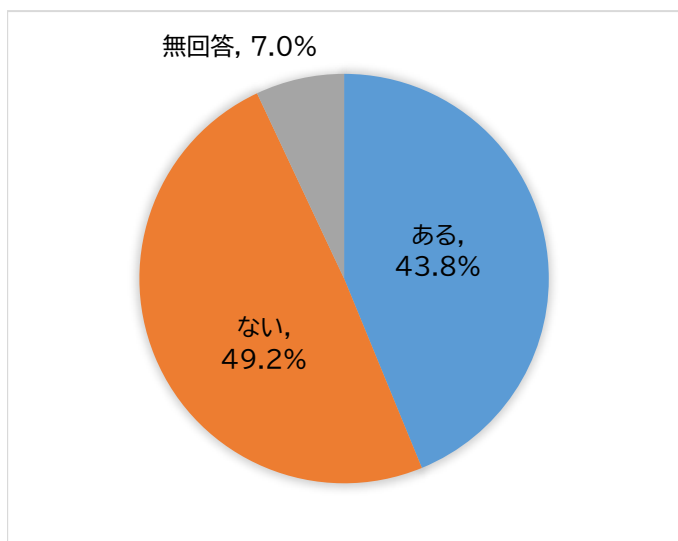
全体



年代別



17-4 日頃利用している道路で渋滞とを感じる交差点がありますか。具体的な場所があれば教えてください。



・「市の生活道路は利便性や安全性が確保されていると思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は47.4%で、前回(令和元年度)の38.7%と比べ、8.7%増加しました。年代別にみると70代以上が最も高く、53.9%でした。

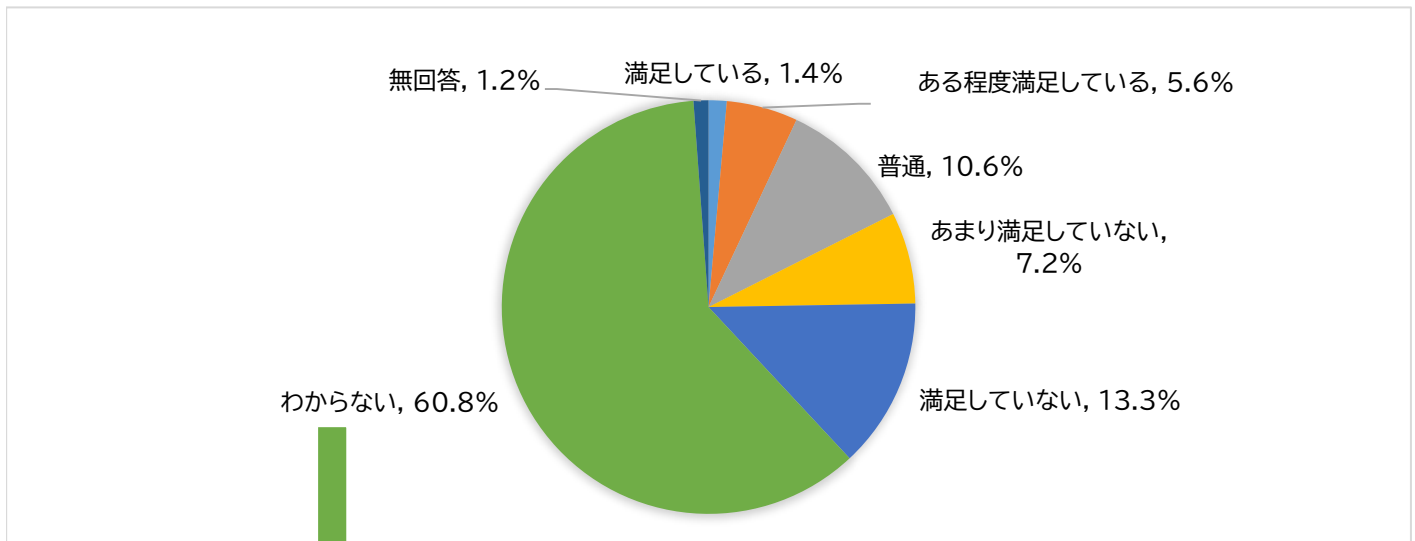
・「市の幹線道路は整備されていると思うか」については、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が53.7%でした。前回(令和元年度)の47.6%と比較すると、6.1%増加しました。

・「歩行者や自転車の利用が多い道路において、安全確保のための歩道が整備されていると思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は29.2%で、前回(令和元年度)の24.9%から4.3%増加しました。

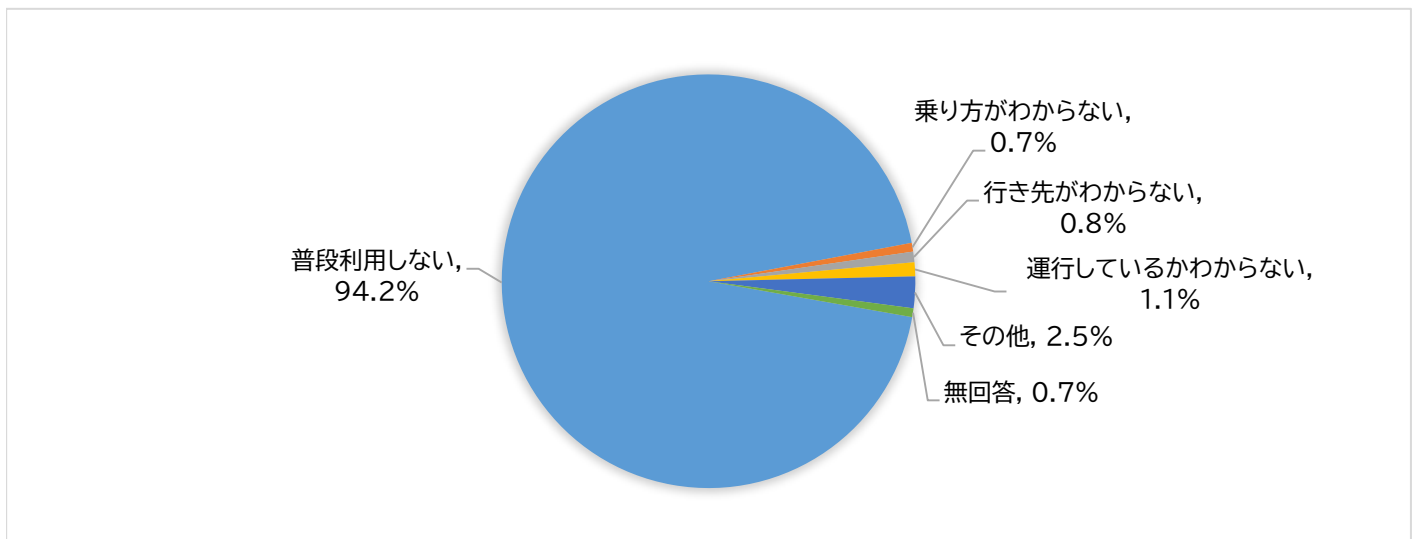
・「日頃利用している道路で渋滞とを感じる交差点」については、43.8%の人が「ある」と答えました。

18 公共交通について

18-1 路線バスやコミュニティバスなど、お住いの地域に運行している公共交通機関に満足していますか。



18-2 質問18-1で「わからない」を選んだ方にお尋ねします。わからないとした理由は何ですか。

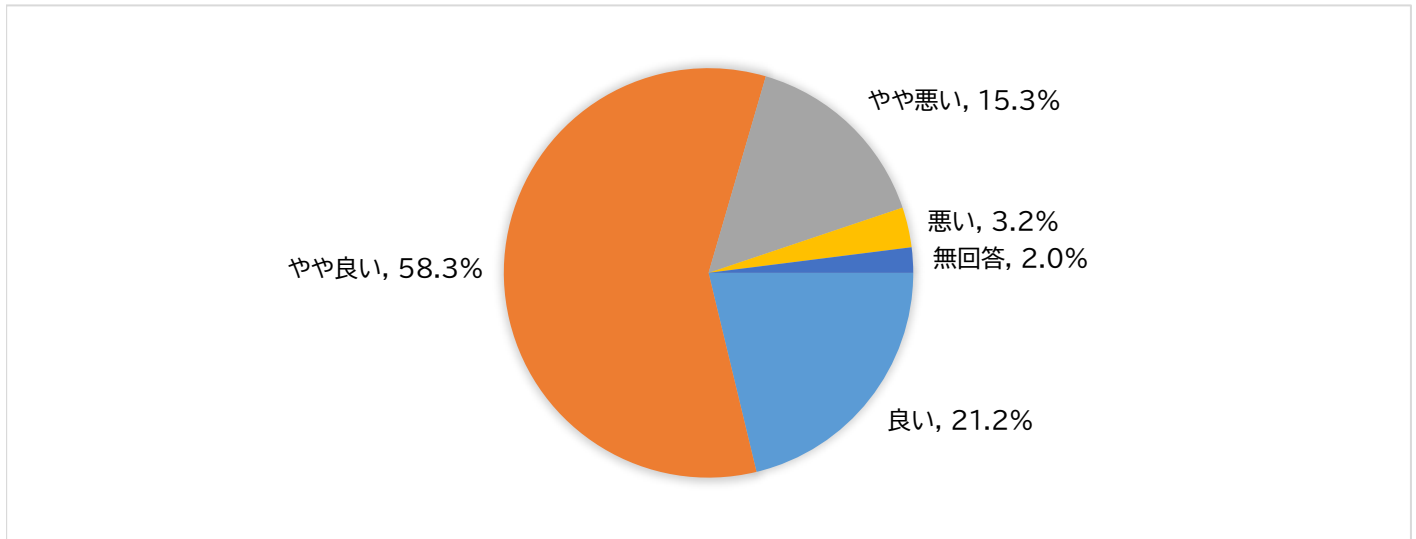


・「公共交通の満足度」については、「満足している」「ある程度満足している」の合計が7.0%、「満足していない」「あまり満足していない」の合計が20.5%となり、満足していない人の割合が満足している人の割合を上回る結果となりました。

・公共交通機関の満足度について「わからない」と答えた人の94.2%は、「普段利用しない」ためわからないと回答しています。

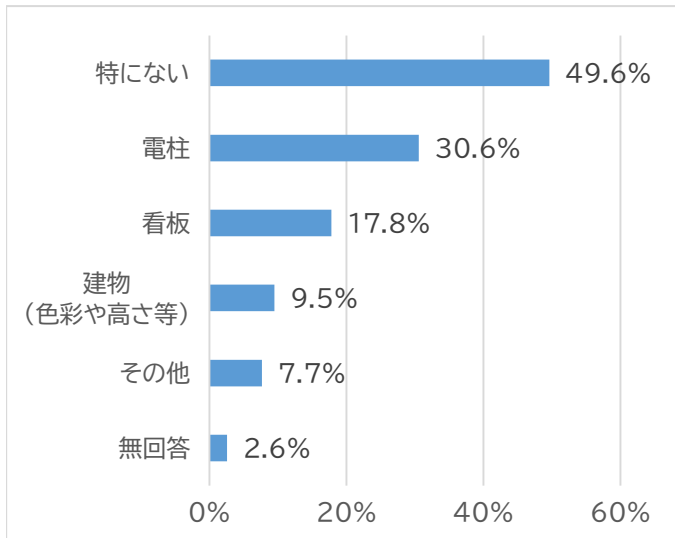
19 公園・みどりの環境・都市景観について

19-1 今の都城市の住み心地において、公園や街路樹等のみどりの環境をどのように感じていますか。

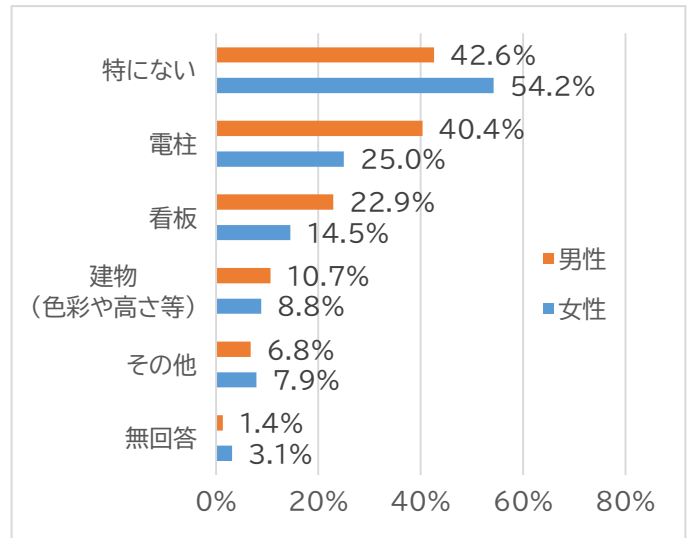


19-2 街(市街地)の風景(景観)を阻害していると思われるものは何ですか。

全体



男女別



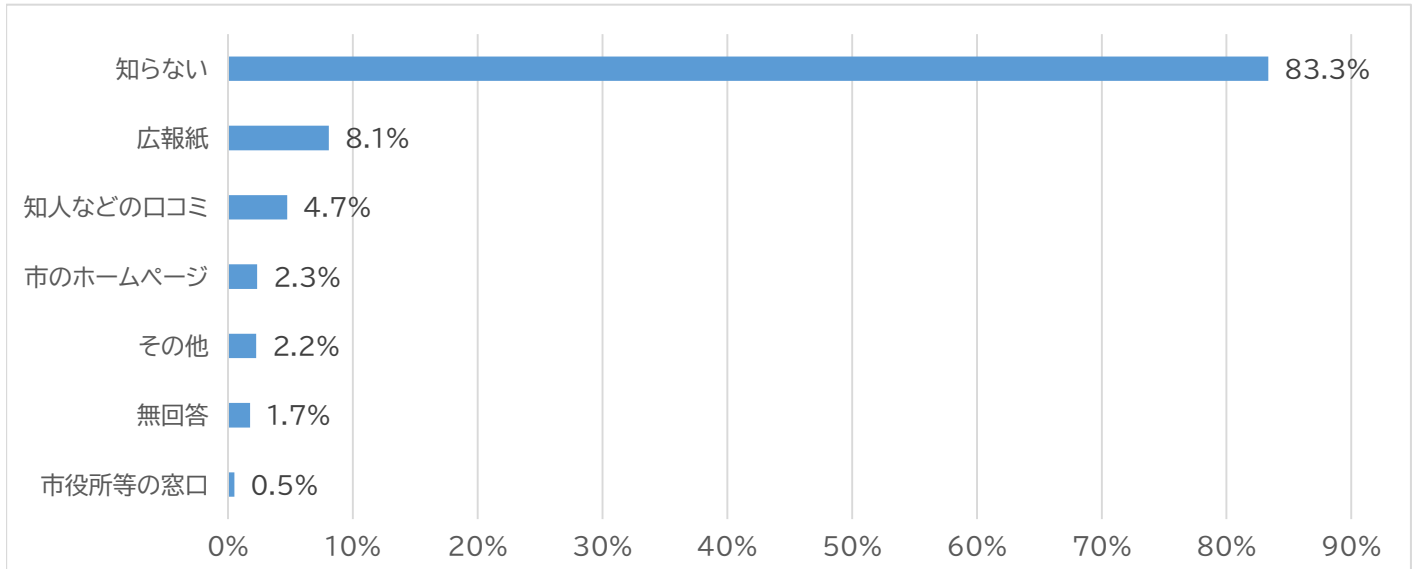
・「公園や街路樹等のみどりの環境」について、「良い」「やや良い」と答えた人の合計は、79.5%でした。前回(令和元年度)の73.9%と比較すると、5.6%増加しました。

・「街(市街地)の風景(景観)を阻害しているもの」については、「特にない」と答えた人が最も多く、49.6%、次いで「電柱」30.6%、「看板」17.8%となりました。男女別にみると男性の方が風景を阻害していると感じている割合が高い結果となりました。

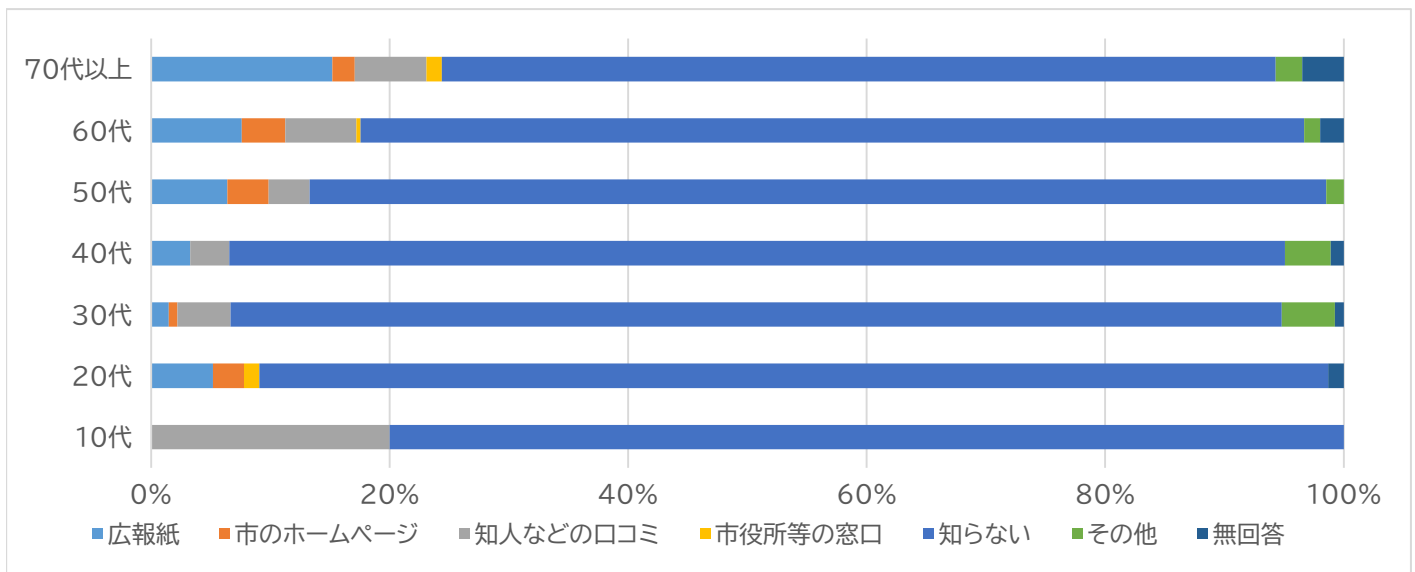
20 墓地について

20 上長飯霊地公園に合葬墓があることについて、どこで情報を得られましたか。(複数回答)

全体



年代別



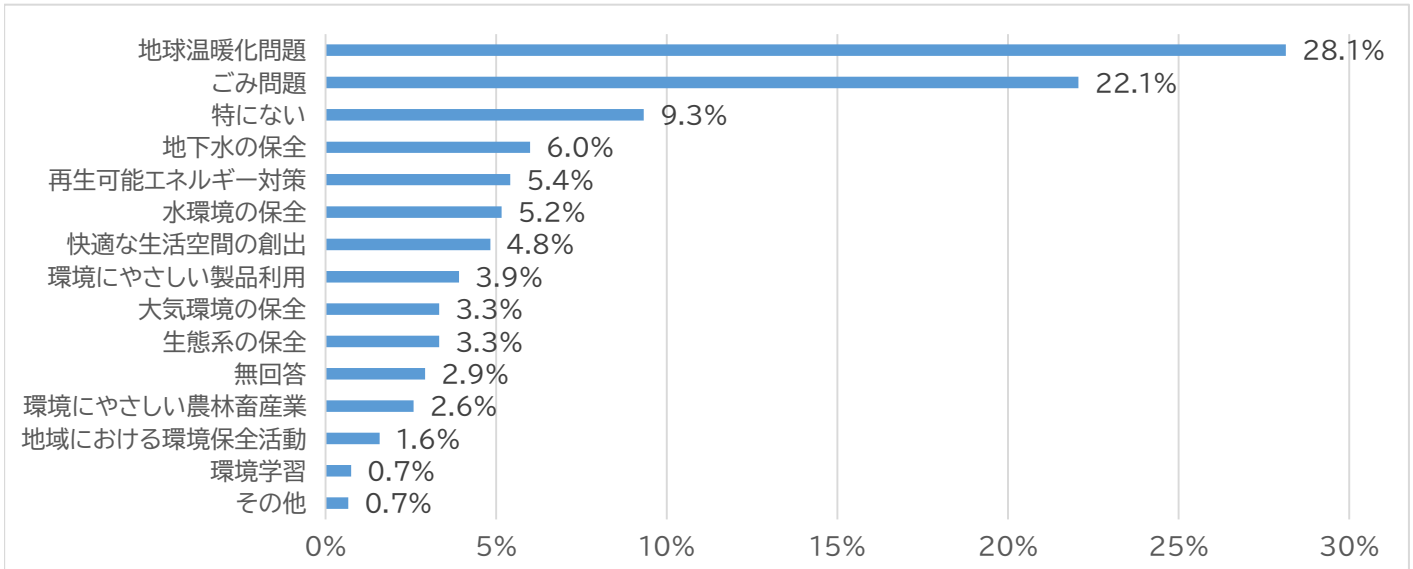
・「上長飯霊地公園に合葬墓があることについて、どこで情報を得たか」については、「知らない」と答えた人が最も多く、83.3%でした。知っている人の中では「広報紙」が最も多く8.1%でした。

・年代別に見てみると、年代が上がるにつれ知っている人の割合が高くなる傾向がみられました。

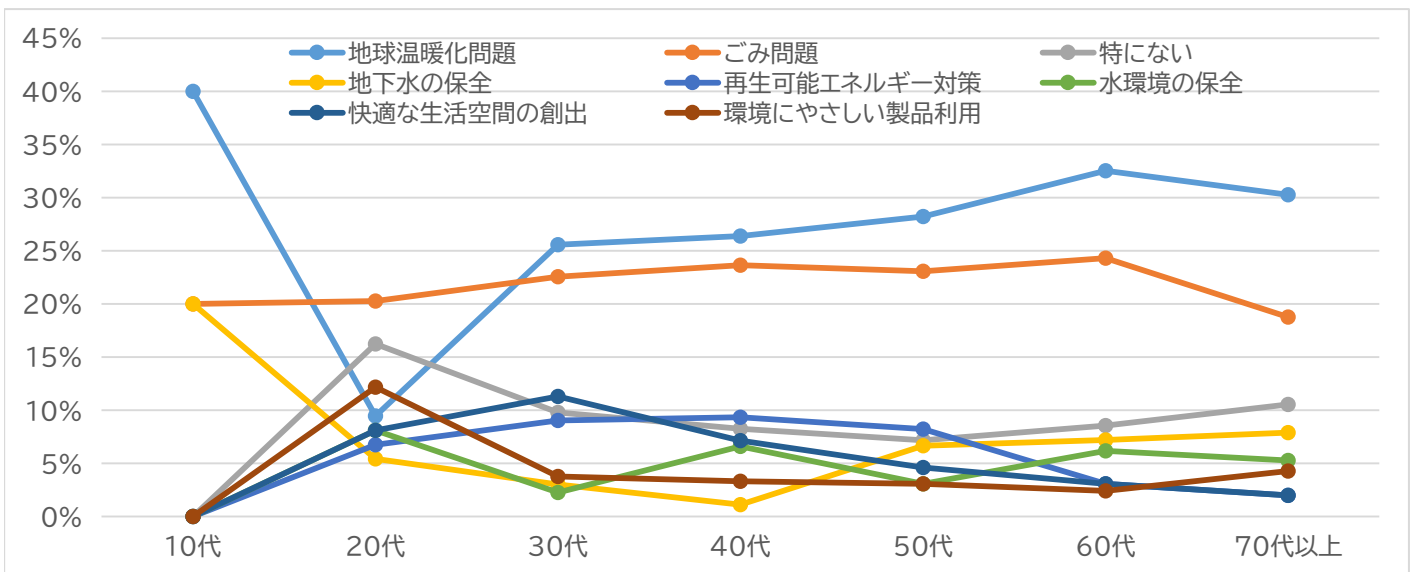
21 環境問題について

21 最も関心のある環境問題を、1つだけ選んでください。

全体



年代別 (総計上位8項目)



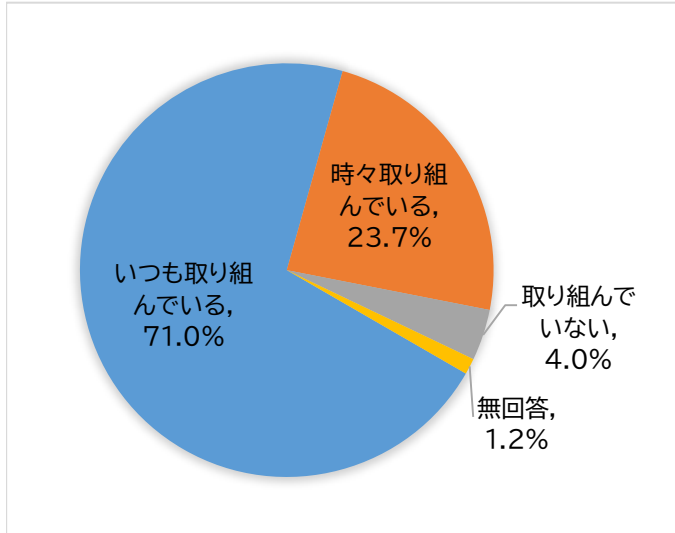
・前回(令和元年度)の調査では「ごみ問題」が最も多く、次いで「地球温暖化問題」という結果でしたが、今回は「地球温暖化問題」が約28%と最も高い結果となり、約22%の「ごみ問題」と合わせて半数を占め、前回に続いて2つの問題への関心の高さが分かる結果となりました。年代別にみても傾向はおおむね似たものとなりました。

・「地球温暖化問題」の割合が高くなった理由として、局部豪雨や台風の大型化など、近年の異常気象を受けて、意識に変化が出てきているものと推測できます。

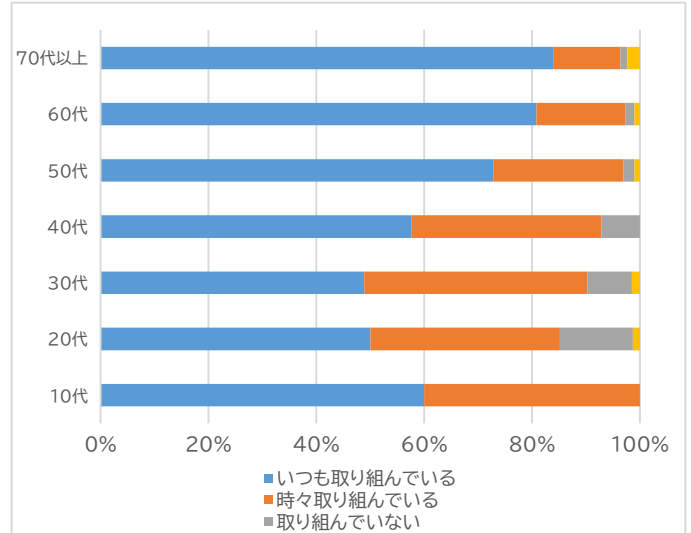
22 エコ活動について

22-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

全体

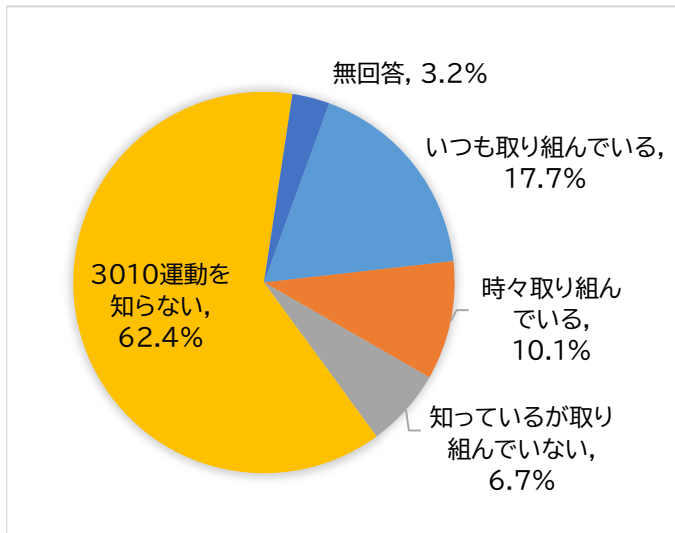


年代別

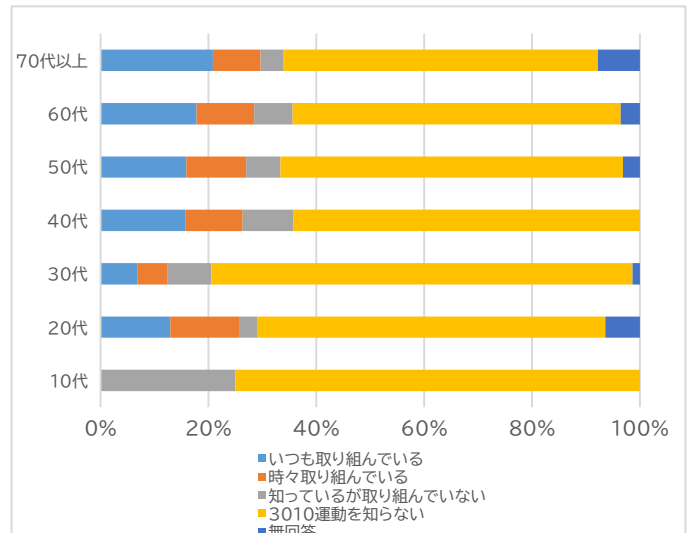


22-2 「3010運動」に取り組んでいますか。

全体



年代別

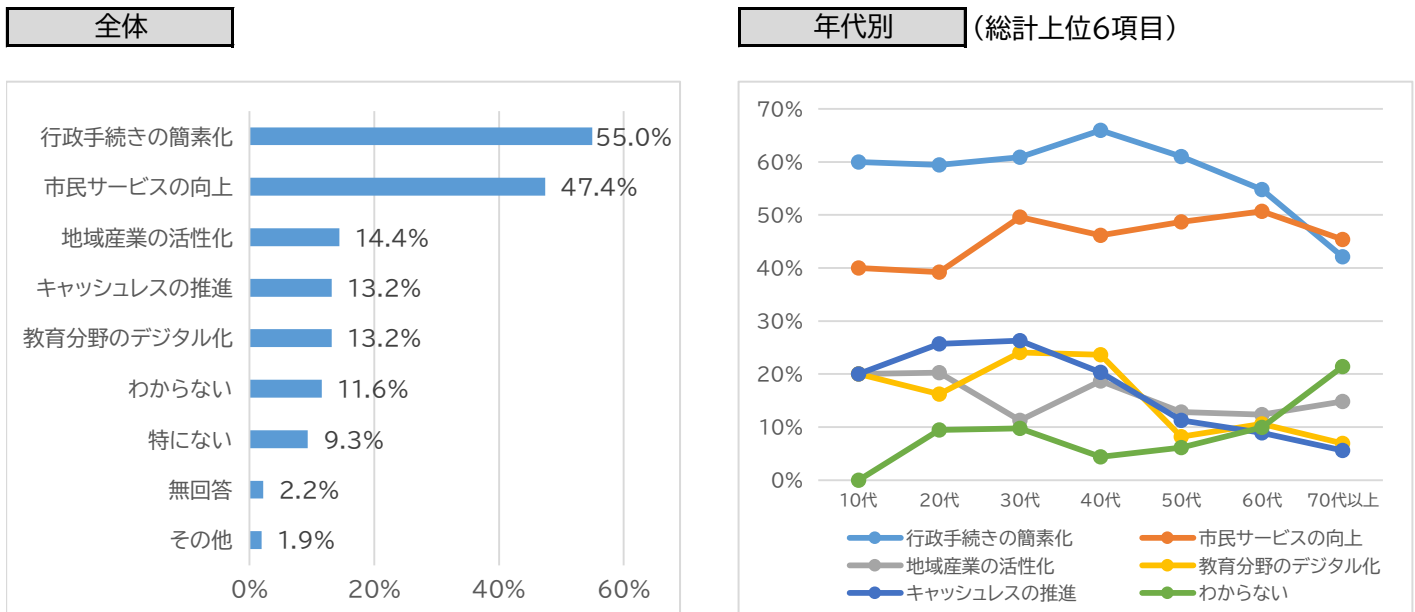


・「ごみの減量化や資源化に取り組んでいるか」について、「いつも取り組んでいる」「時々取り組んでいる」と答えた人の合計は94.7%でした。前回(令和元年度)の90.4%と比較すると4.3%増加しました。年代別にみても、年代が上がるにつれ「いつも取り組んでいる」と答えた人の割合が高くなる傾向がみられました。

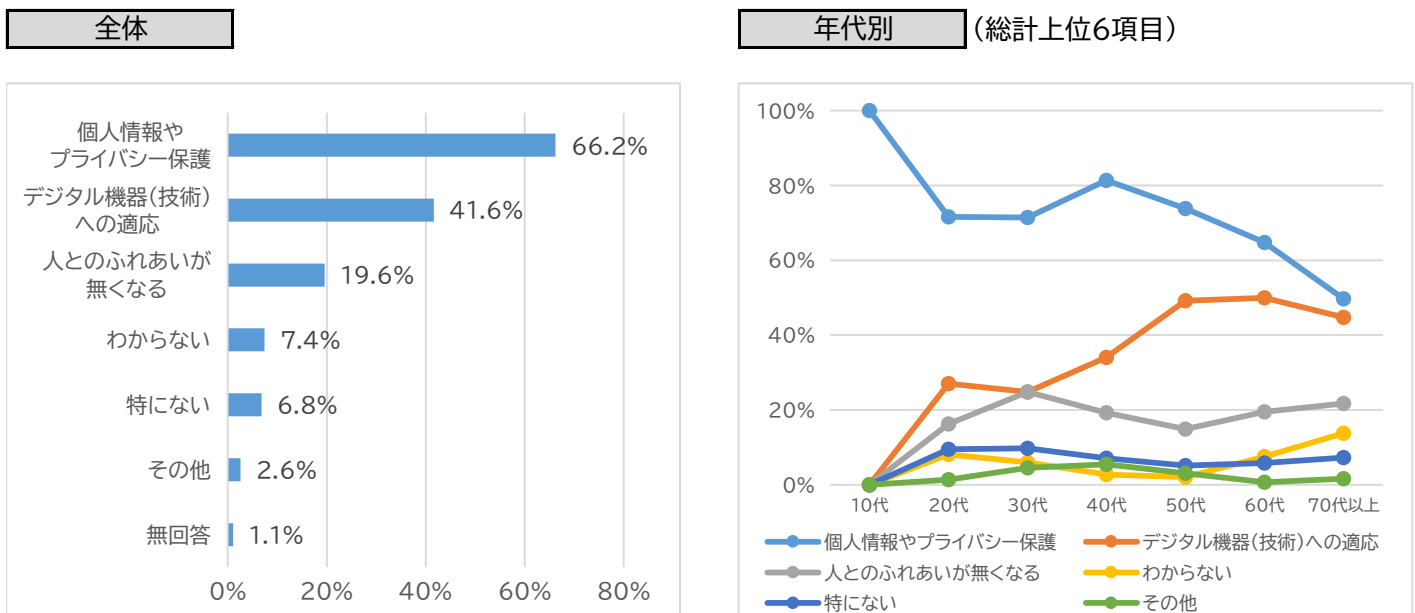
・「3010運動に取り組んでいるか」については、「3010運動を知らない」と答えた人が最も多く、62.4%となりました。年代別に見ると、年代が上がるにつれ知らないと答えた人が減る傾向がみられました。

23 デジタル化について

23-1 デジタル化が進むにあたり、市役所に期待することは何ですか。(複数回答)



23-2 デジタル化が進むにあたり、不安に思うことは何ですか。(複数回答)



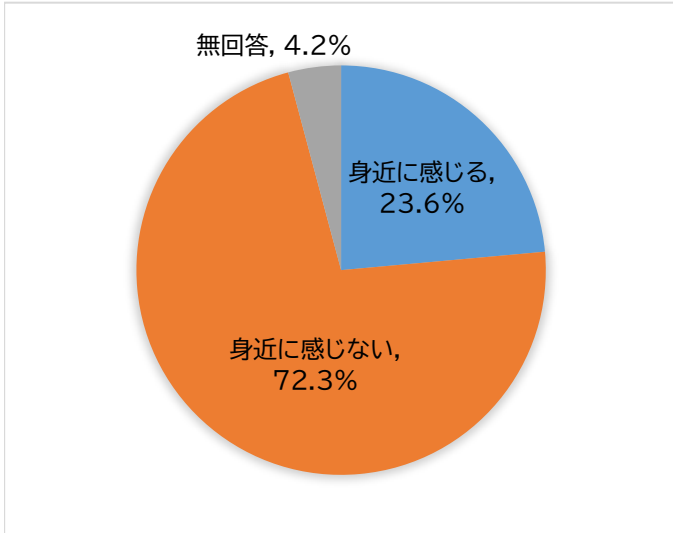
・デジタル化における期待と不安について、調査を行いました。「市役所に期待すること」については、「行政手続きの簡素化」が約55%、「市民サービスの向上」が約47%と、2つの項目が高い結果となりました。年代別にみると、「キャッシュレスの推進」に対して10～40代の人々が期待していることが伺える結果となりました。

・「不安に思うこと」については、「個人情報やプライバシー保護」が約66%、「デジタル機器(技術)への適応」が約42%となりました。年代別に見ると、「デジタル機器(技術)への適応」に対して年代が上がるにつれ不安に思っていることが伺える結果となりました。

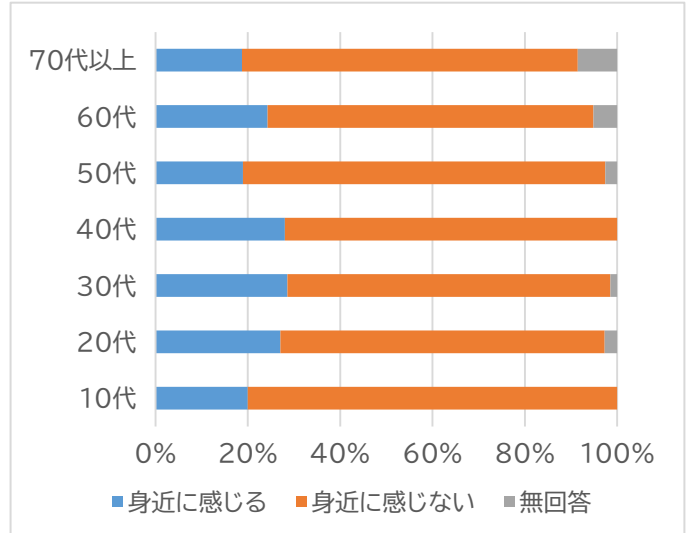
24 国際交流について

24-1 外国の方を身近に感じますか。

全体

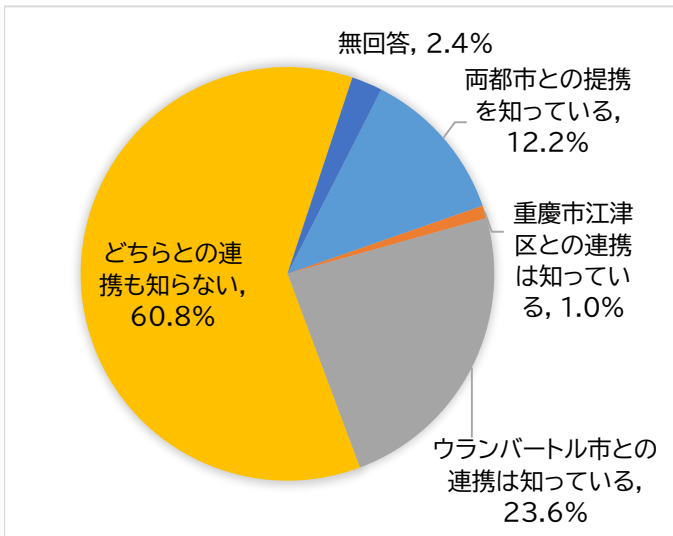


年代別

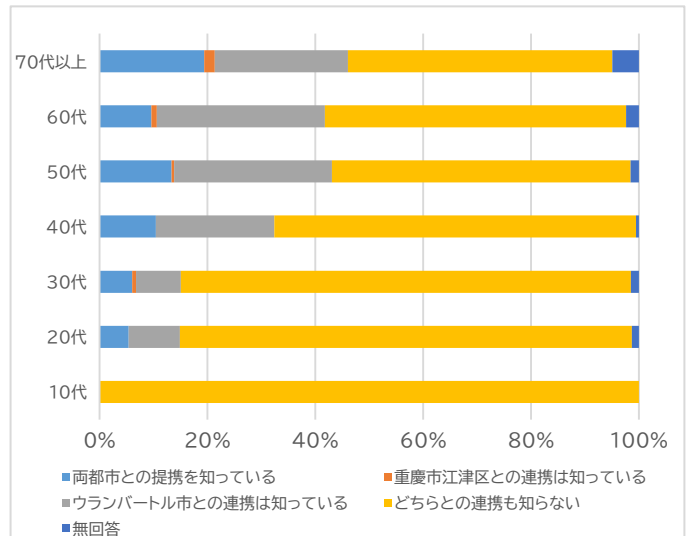


24-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

全体



年代別



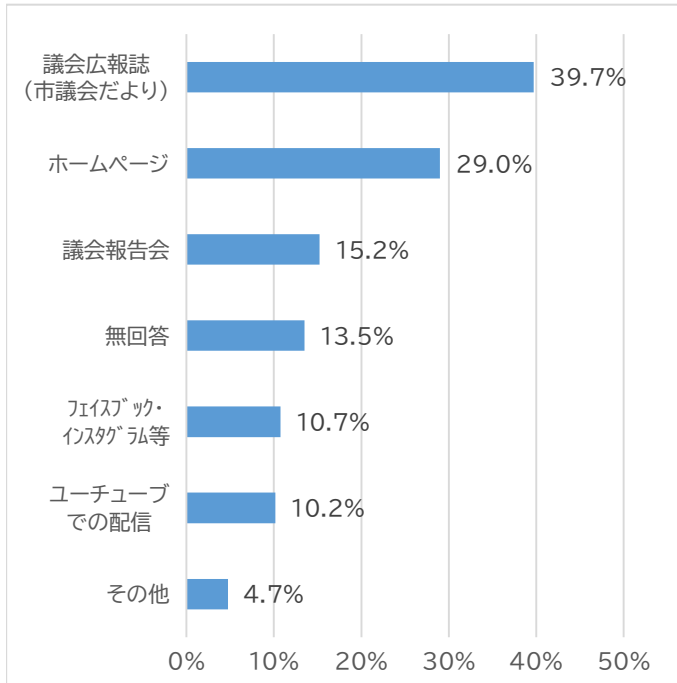
・「外国の方を身近に感じるか」について、「身近に感じる」と答えた人が23.6%に対して「身近に感じない」と答えた人が72.3%と、3倍以上も多い結果となりました。年代別にみると、30代と40代の人が高約28%と高い結果となりました。

・「都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っているか」については、「どちらとの連携も知らない」と答えた人が最も多く60.8%でした。次いで「ウランバートル市との連携は知っている」と答えた人が23.6%でした。年代別にみると、年代が上がるにつれ連携を知っている人が増える傾向がみられました。

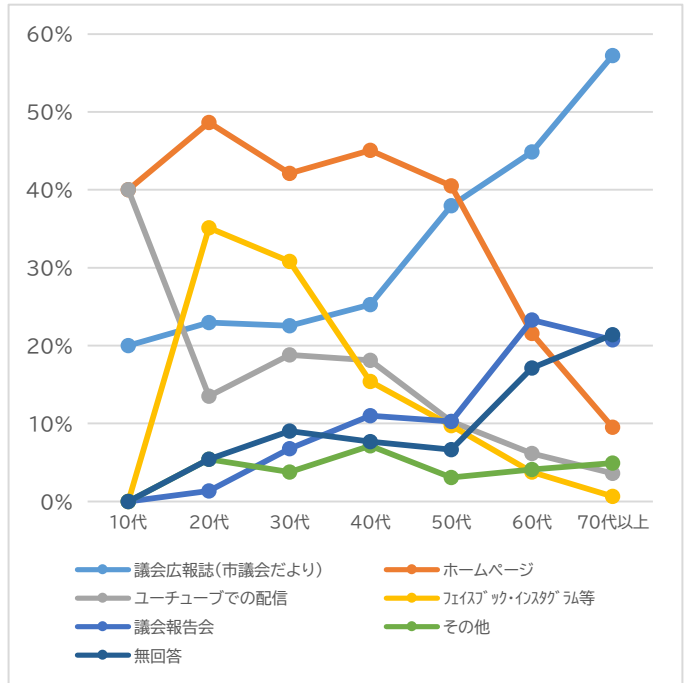
25 市議会活動について

25-1 市議会からの情報発信で力を入れて欲しいものは何ですか。(複数回答)

全体

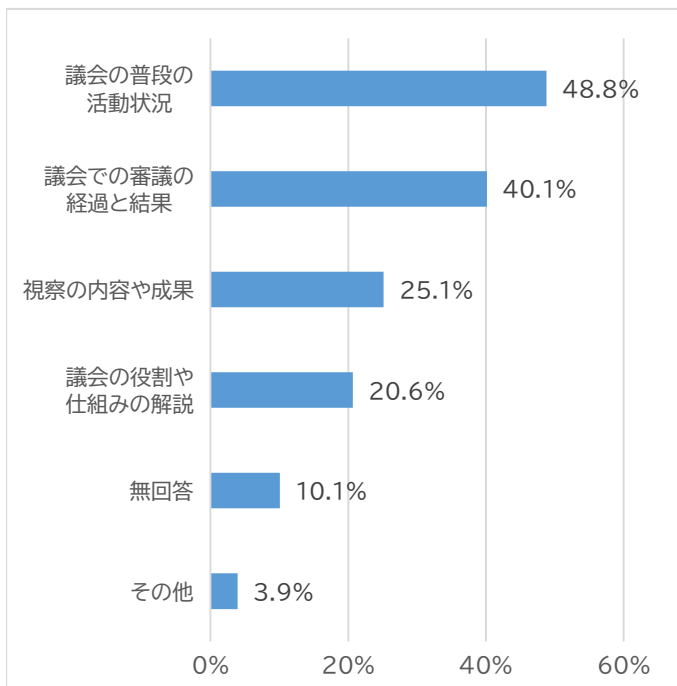


年代別

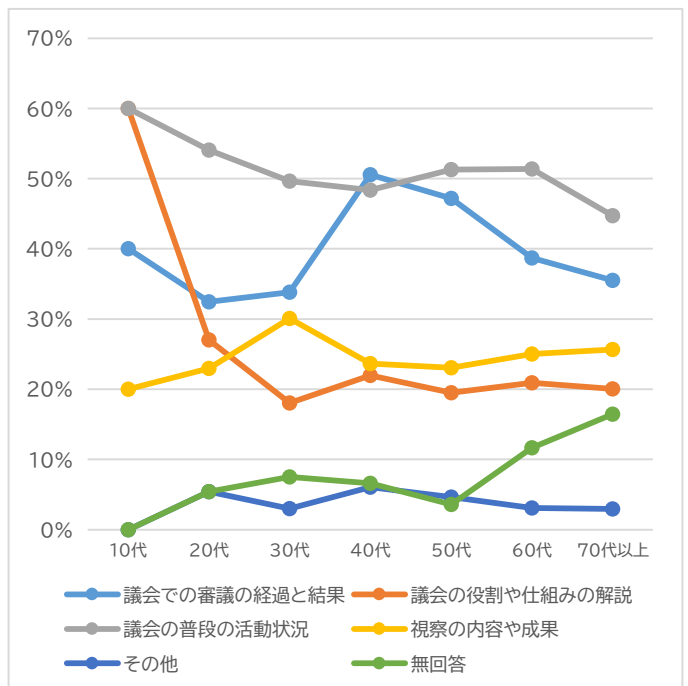


25-2 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(複数回答)

全体



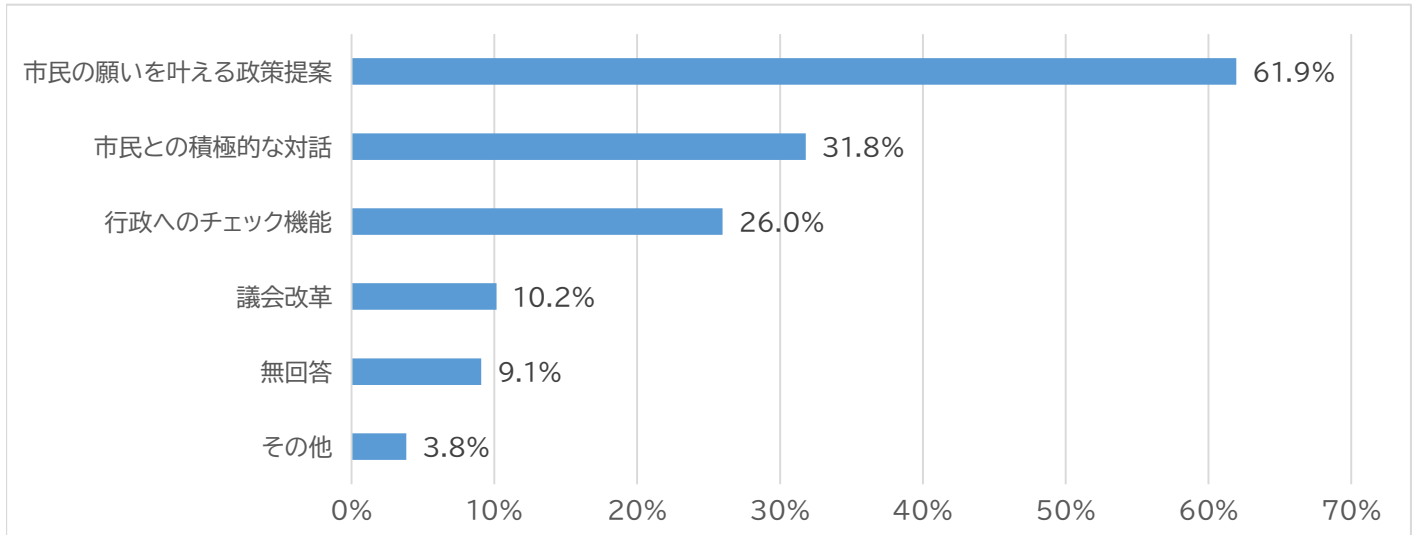
年代別



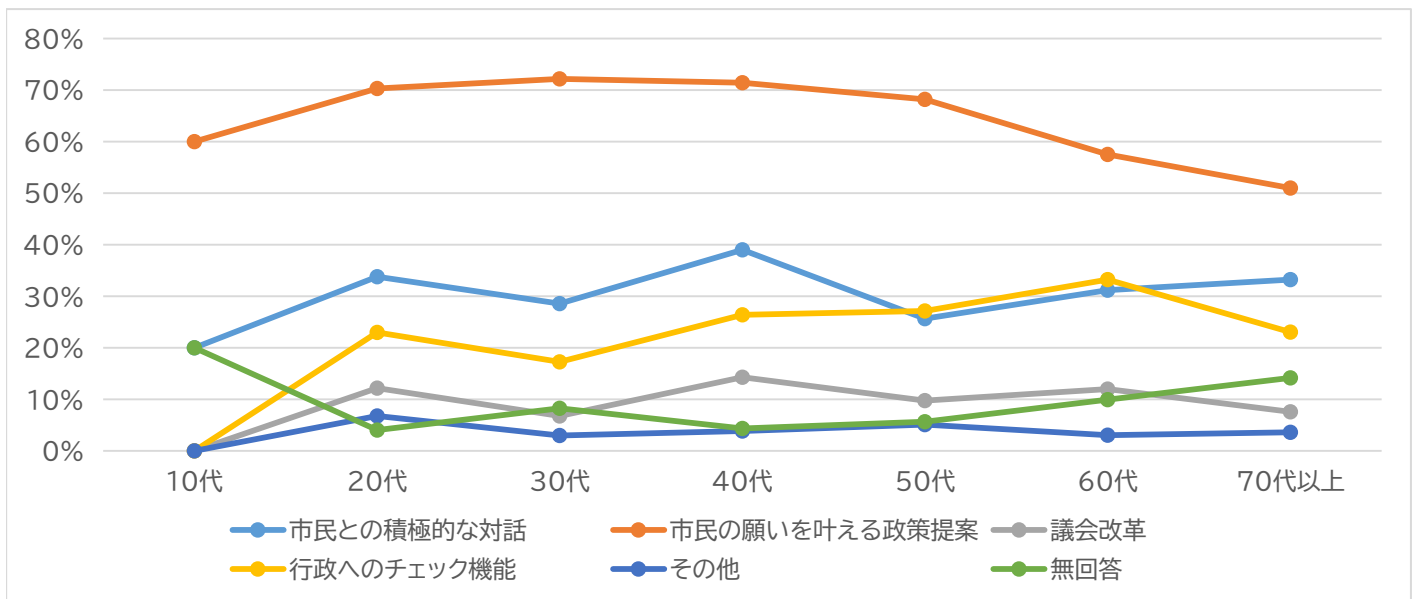
25 市議会活動について

25-3 市議会に求めるものは何ですか。(複数回答)

全体



年代別



・「市議会からの情報発信で力を入れて欲しいもの」については、「議会広報誌(市議会だより)」が最も多く39.7%、次いで「ホームページ」29.0%となりました。

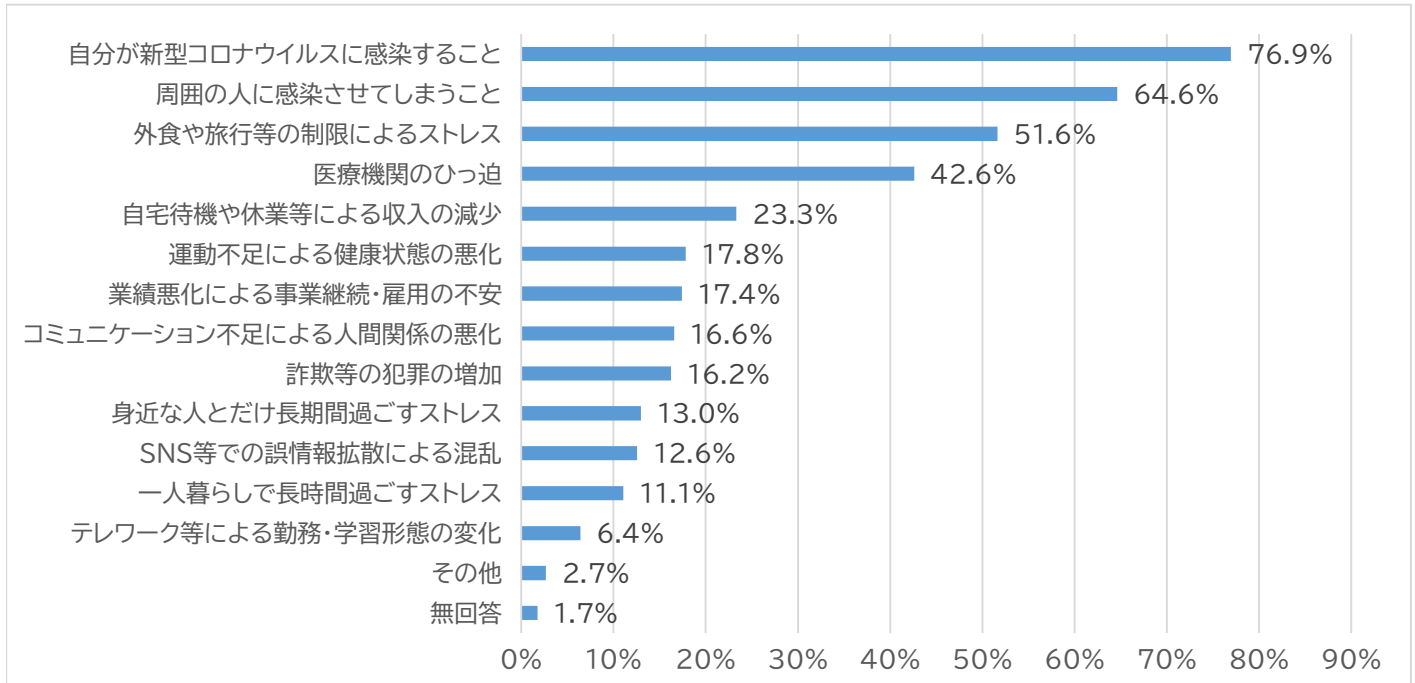
・「市議会について詳しく知りたい内容」については、「議会の普段の活動状況」が最も多く48.8%、次いで「議会での審議の経過と結果」40.1%と、2項目が高い結果となりました。

・「市議会に求めるもの」については、「市民の願いを叶える政策提案」が61.9%と最も高くなりました。年代別にみても各年代に大きな差はみられませんでした。

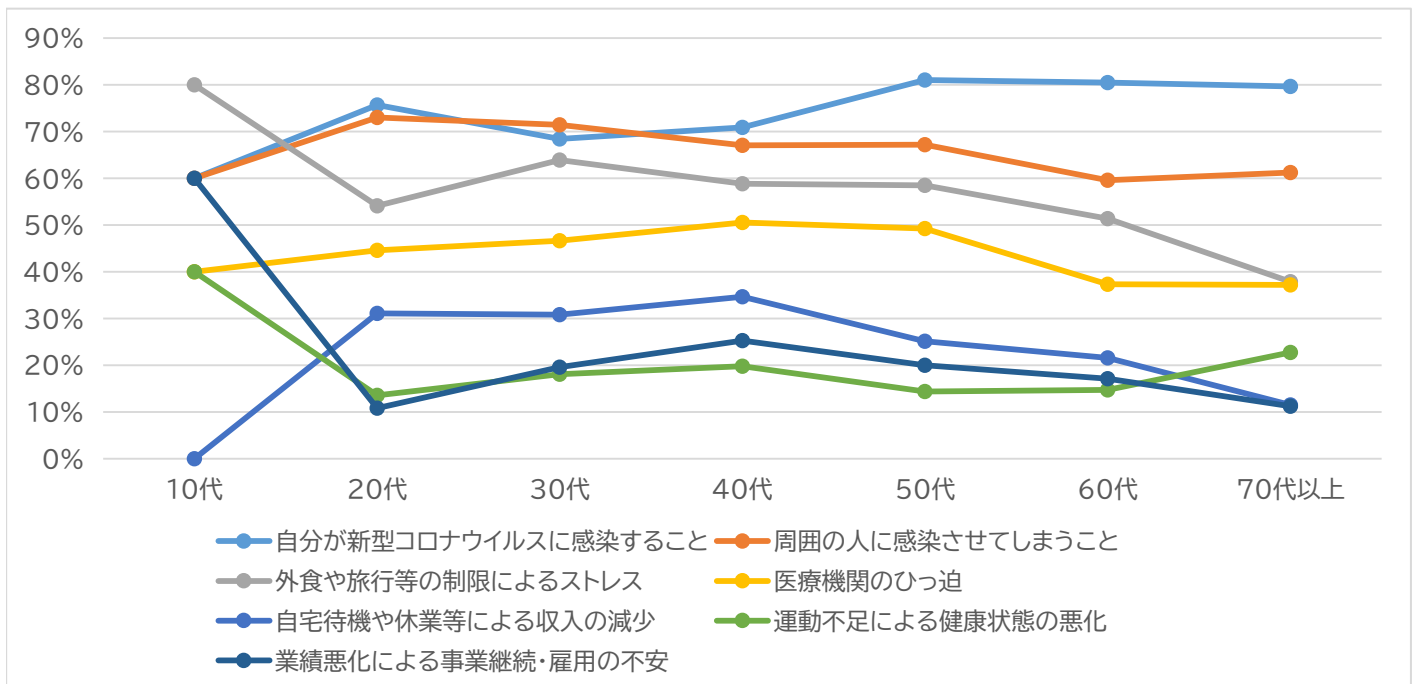
26 新型コロナウイルス感染症について

26-1 新型コロナウイルス感染症の影響で、どのようなことに不安を感じますか。(複数回答)

全体



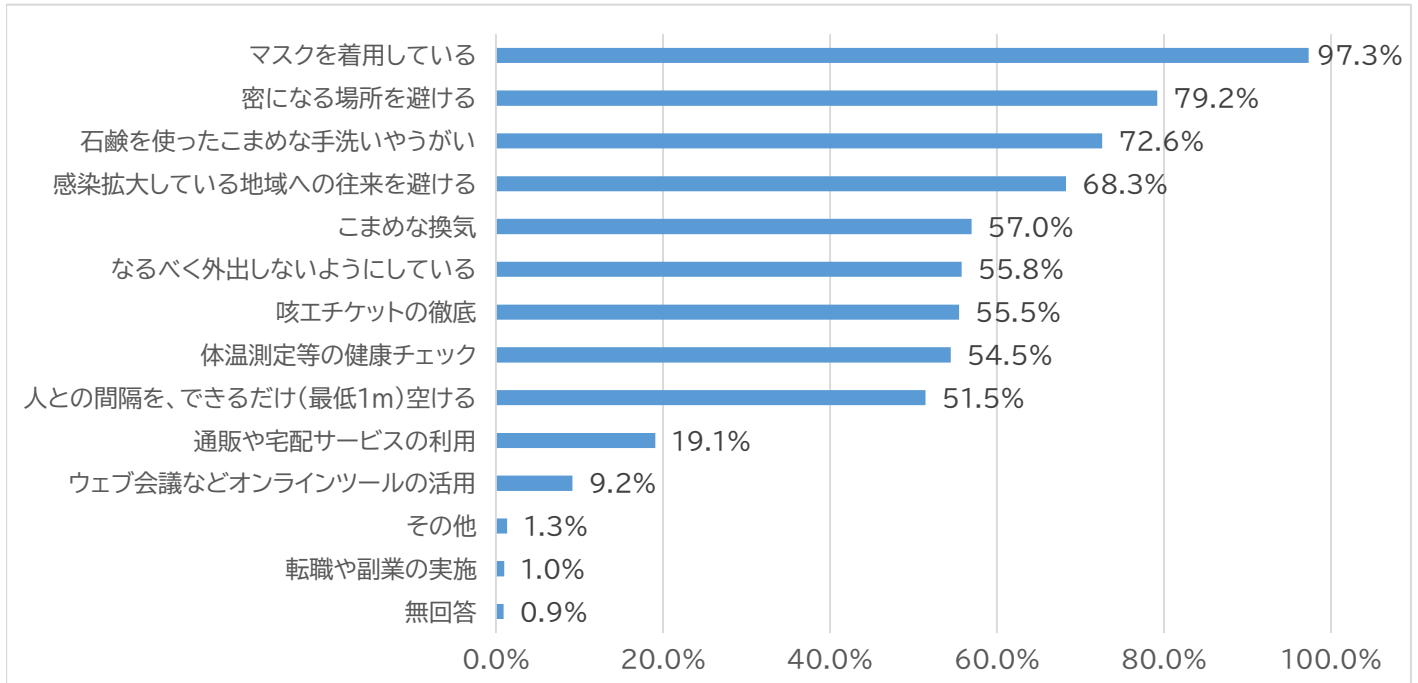
年代別 (総計上位7項目)



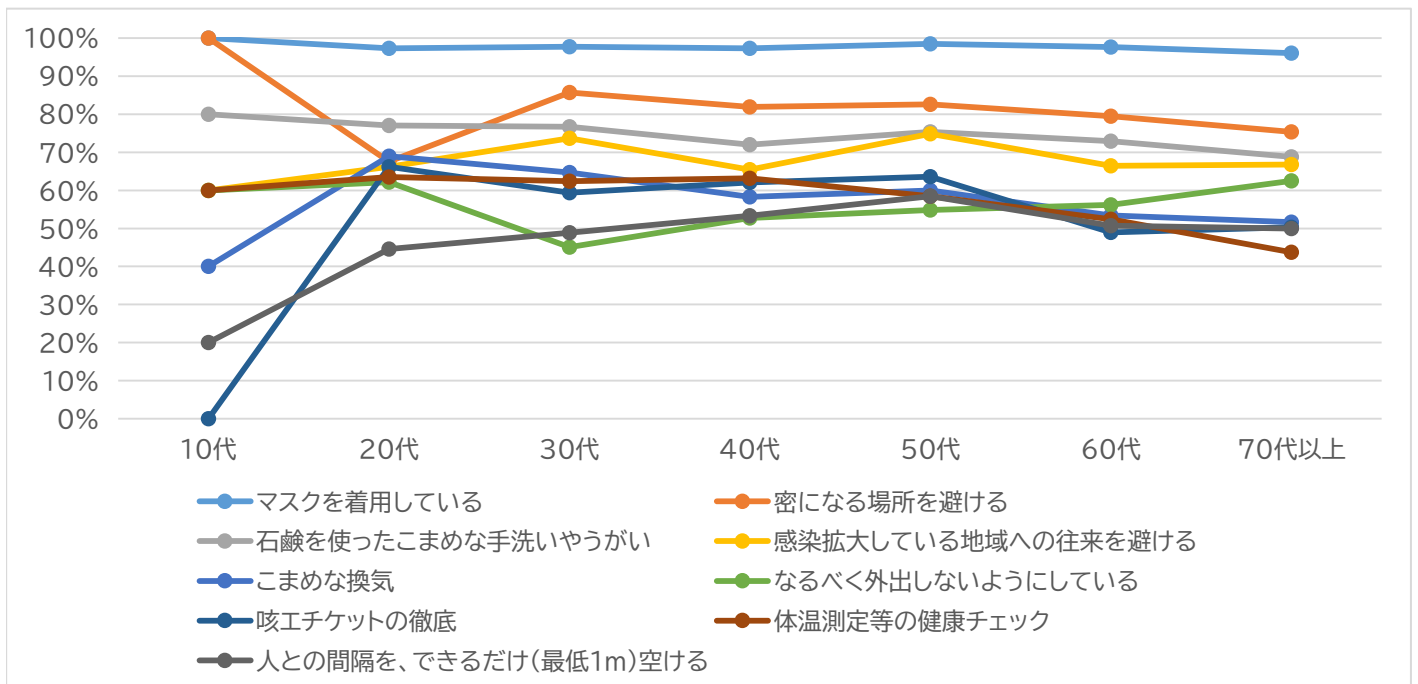
26 新型コロナウイルス感染症について

26-2 新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対策をとられていますか。(複数回答)

全体



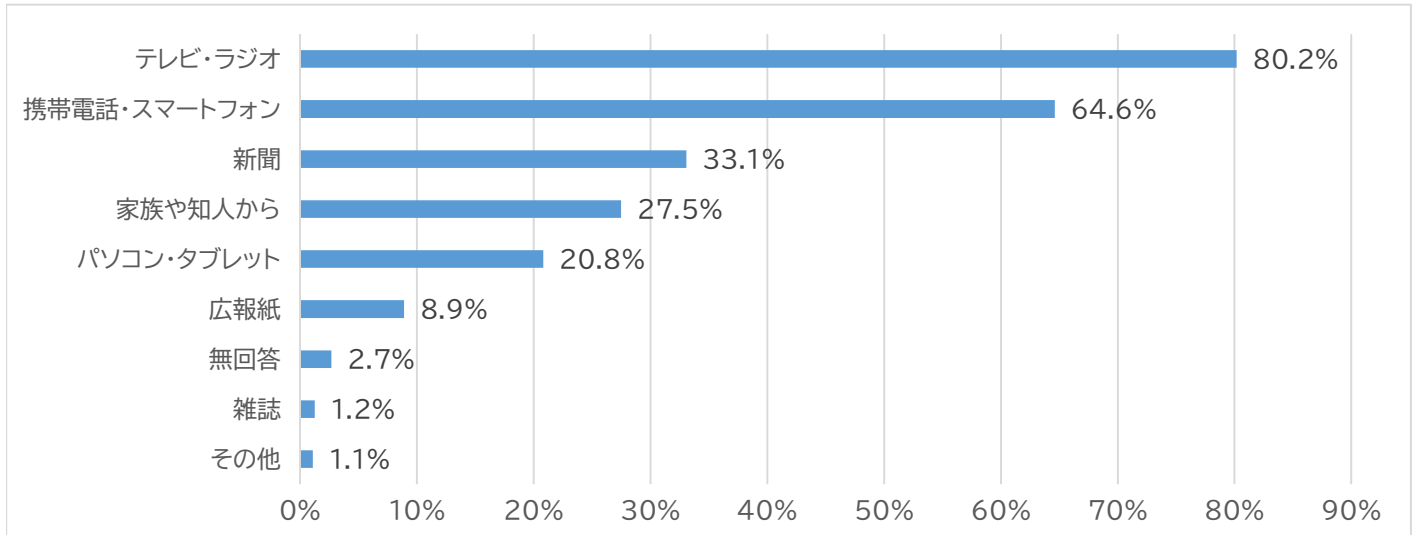
年代別 (総計上位9項目)



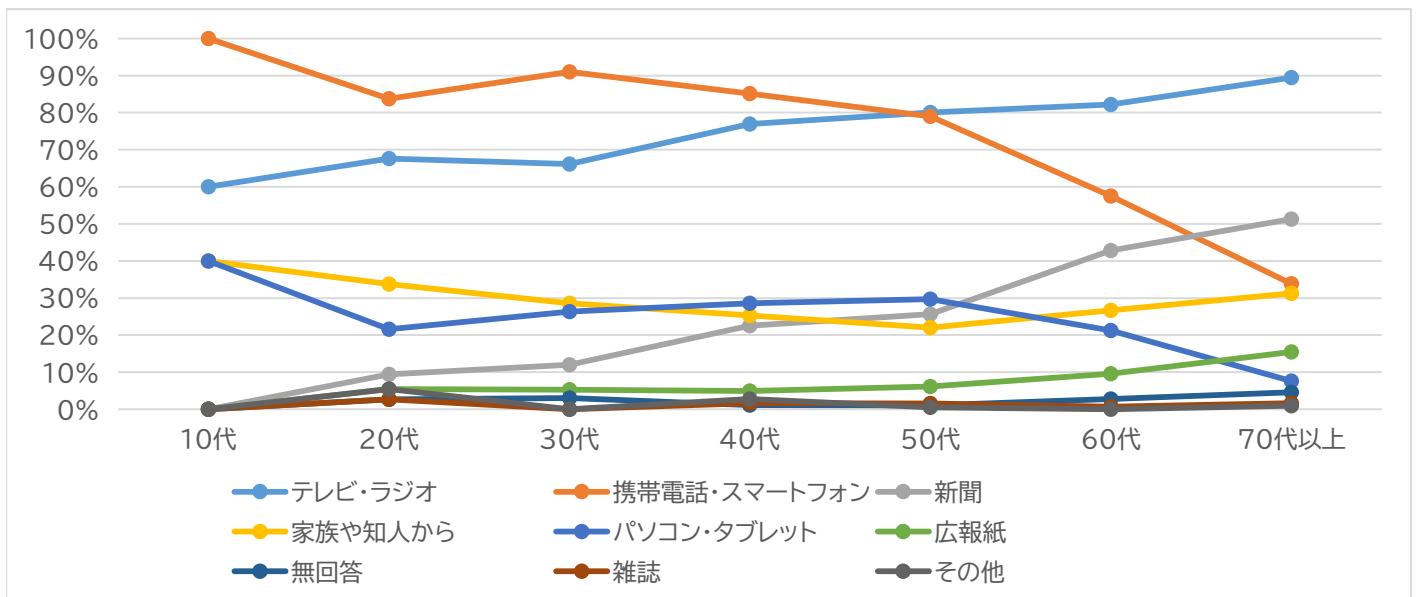
26 新型コロナウイルス感染症について

26-3 新型コロナウイルス感染症に関する情報は、何を使って得ていますか。(複数回答)

全体



年代別



・「新型コロナウイルス感染症の影響で感じる不安」については、「自分が感染すること」が76.9%で最も多く、次いで「周囲の人に感染させてしまうこと」64.6%となりました。

・「新型コロナウイルス感染症への対策」については、「マスク着用」が97.3%で最も多く、次いで「密になる場所を避ける」79.2%、「こまめな手洗いうがい」72.6%となりました。

・「新型コロナウイルス感染症の情報入手手段」については、「テレビ・ラジオ」が最も多く80.2%、次いで「携帯電話・スマートフォン」64.6%、「新聞」33.1%となりました。情報の入手手段においては、各年代に差がみられる結果となりました。

第3章 資料

1 全体集計

1-1 性別を教えてください。(戸籍上ではなく、あなたの思う性別でお答えください。)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	男性	441	36.7%
(2)	女性	736	61.3%
(3)	答えたくない	8	0.7%
	無回答	16	1.3%
	計	1,201	

1-2 年代を教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	10代	5	0.4%
(2)	20代	74	6.2%
(3)	30代	133	11.1%
(4)	40代	182	15.2%
(5)	50代	195	16.2%
(6)	60代	292	24.3%
(7)	70代以上	304	25.3%
(8)	答えたくない	4	0.3%
	無回答	12	1.0%
	計	1,201	

1-3 都城市での居住年数(通算)を教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	1年未満	21	1.7%
(2)	1年以上5年未満	60	5.0%
(3)	5年以上10年未満	55	4.6%
(4)	10年以上20年未満	117	9.7%
(5)	20年以上	934	77.8%
	無回答	14	1.2%
	計	1,201	

1-4 お住まいの地区を教えてください。(別紙の「地区別町名一覧」をご参照ください)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	姫城	78	6.5%
(2)	妻ヶ丘	168	14.0%
(3)	小松原	82	6.8%
(4)	祝吉	154	12.8%
(5)	五十市	111	9.2%
(6)	横市	101	8.4%
(7)	沖水	95	7.9%
(8)	志和池	57	4.7%
(9)	庄内	47	3.9%
(10)	西岳	12	1.0%
(11)	中郷	51	4.2%
(12)	山之口	35	2.9%
(13)	高城	101	8.4%
(14)	山田	44	3.7%
(15)	高崎	49	4.1%
	無回答	16	1.3%
	計	1,201	

2-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	現在住んでいるところに住み続けたい	894	74.4%
(2)	市内の別の地域に住みたい	102	8.5%
(3)	市内には住みたくない	36	3.0%
(4)	わからない	158	13.2%
	無回答	11	0.9%
	計	1,201	

2-2 ※質問2-1で「1.現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。住み続けたいと答えた理由を教えてください。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	通勤や通学に便利だから	239	26.7%
(2)	買い物や通院に便利だから	412	46.1%
(3)	自然環境が良いから	274	30.6%
(4)	文化や教育面の環境が良いから	55	6.2%
(5)	住み慣れているから	583	65.2%
(6)	自分の家があるから	624	69.8%
(7)	親族が近くにいるから	254	28.4%
(8)	近所づきあいなど人間関係が良いから	192	21.5%
(9)	防災・防犯などの安心さから	135	15.1%
(10)	特に理由はない	21	2.3%
(11)	その他	7	0.8%
	無回答	3	0.3%
	計	894	

2-3 ※質問2-1で「2.市内の別の地域に住みたい」「3.市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。別の地域に住みたい、住みたくないと答えた理由を教えてください。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	通勤や通学に不便だから	21	15.2%
(2)	買い物や通院に不便だから	50	36.2%
(3)	自然環境が良くないから	11	8.0%
(4)	文化や教育面の環境が良くないから	12	8.7%
(5)	騒音など住環境が良くないから	13	9.4%
(6)	生まれ育った土地でないから	25	18.1%
(7)	地代や家賃が高いから	12	8.7%
(8)	近所づきあいなど人間関係が良くないから	15	10.9%
(9)	防災・防犯などが不安だから	24	17.4%
(10)	今の住居に不満があるから	16	11.6%
(11)	都会に住みたいから	11	8.0%
(12)	特に理由はない	15	10.9%
(13)	その他	18	13.0%
	無回答	12	8.7%
	計	138	

3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号(1~31)をご記入ください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	農林畜産業の振興	121	10.1%
(2)	商工業の振興	45	3.7%
(3)	移住・定住の促進	26	2.2%
(4)	防災・消防対策	82	6.8%
(5)	防犯・交通安全対策	57	4.7%
(6)	保健・医療体制	174	14.5%
(7)	子育て支援	286	23.8%
(8)	福祉のまちづくり	82	6.8%
(9)	健康づくり	155	12.9%
(10)	学校教育の充実	56	4.7%
(11)	文化・芸術の振興	53	4.4%
(12)	生涯学習	34	2.8%
(13)	国際交流の振興	11	0.9%
(14)	スポーツの振興	38	3.2%
(15)	市民協働のまちづくり	15	1.2%
(16)	男女共同参画の推進	5	0.4%
(17)	人権の尊重	12	1.0%
(18)	まちなかの活性化	189	15.7%
(19)	計画的な市街地整備	66	5.5%
(20)	住環境の保全	14	1.2%
(21)	上下水道の整備	110	9.2%
(22)	道路の整備	223	18.6%
(23)	市の対外的PRの推進	112	9.3%
(24)	観光の振興	23	1.9%
(25)	自然環境の保護	14	1.2%
(26)	ごみ処理・リサイクル	477	39.7%
(27)	近隣市町との連携	20	1.7%
(28)	接遇の向上	30	2.5%
(29)	デジタル化の推進	134	11.2%
(30)	広報広聴活動	49	4.1%
(31)	その他	14	1.2%
	無回答	148	12.3%
	計	1,201	

3-2 市が行っている施策や事業の中から「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号(1～31)をご記入ください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	農林畜産業の振興	58	4.8%
(2)	商工業の振興	131	10.9%
(3)	移住・定住の促進	92	7.7%
(4)	防災・消防対策	93	7.7%
(5)	防犯・交通安全対策	127	10.6%
(6)	保健・医療体制	235	19.6%
(7)	子育て支援	207	17.2%
(8)	福祉のまちづくり	180	15.0%
(9)	健康づくり	82	6.8%
(10)	学校教育の充実	132	11.0%
(11)	文化・芸術の振興	85	7.1%
(12)	生涯学習	53	4.4%
(13)	国際交流の振興	29	2.4%
(14)	スポーツの振興	62	5.2%
(15)	市民協働のまちづくり	29	2.4%
(16)	男女共同参画の推進	28	2.3%
(17)	人権の尊重	39	3.2%
(18)	まちなかの活性化	239	19.9%
(19)	計画的な市街地整備	117	9.7%
(20)	住環境の保全	90	7.5%
(21)	上下水道の整備	71	5.9%
(22)	道路の整備	295	24.6%
(23)	市の対外的PRの推進	26	2.2%
(24)	観光の振興	141	11.7%
(25)	自然環境の保護	91	7.6%
(26)	ごみ処理・リサイクル	100	8.3%
(27)	近隣市町との連携	37	3.1%
(28)	接遇の向上	26	2.2%
(29)	デジタル化の推進	69	5.7%
(30)	広報広聴活動	25	2.1%
(31)	その他	22	1.8%
	無回答	95	7.9%
	計	1,201	

4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	122	10.2%
(2)	そう思わない	220	18.3%
(3)	どちらともいえない	327	27.2%
(4)	わからない	514	42.8%
	無回答	18	1.5%
	計	1,201	

4-2 道の駅都城などを活用した地場産品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	230	19.2%
(2)	そう思わない	303	25.2%
(3)	どちらともいえない	368	30.6%
(4)	わからない	288	24.0%
	無回答	12	1.0%
	計	1,201	

4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	39	3.2%
(2)	ある程度知っている	359	29.9%
(3)	知らない	779	64.9%
	無回答	24	2.0%
	計	1,201	

5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	賞味期限・消費期限	919	76.5%
(2)	価格	928	77.3%
(3)	産地	719	59.9%
(4)	栄養成分	284	23.6%
(5)	アレルギー物質	106	8.8%
(6)	特にない	37	3.1%
	無回答	4	0.3%
	計	1,201	

5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	米	680	56.6%
(2)	豚肉	770	64.1%
(3)	鶏肉	745	62.0%
(4)	牛肉	526	43.8%
(5)	きゅうり	553	46.0%
(6)	茶	425	35.4%
(7)	しいたけ	453	37.7%
(8)	ごぼう	211	17.6%
(9)	さつまいも	229	19.1%
(10)	さといも	215	17.9%
(11)	らっきょう	163	13.6%
(12)	その他	27	2.2%
	無回答	24	2.0%
	計	1,201	

5-3 地産地消に関心がありますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	関心がある	945	78.7%
(2)	関心がない	204	17.0%
	無回答	52	4.3%
	計	1,201	

6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	がね	1,121	93.3%
(2)	煮しめ	777	64.7%
(3)	あくまき	872	72.6%
(4)	かねんしゅい	80	6.7%
(5)	いりこもち	469	39.1%
(6)	ねったぼ	854	71.1%
(7)	ふくれがし	691	57.5%
(8)	ゆべし	647	53.9%
(9)	その他	20	1.7%
	無回答	21	1.7%
	計	1,201	

6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	伝えていきたい	822	68.4%
(2)	そうは思わない	63	5.2%
(3)	わからない	290	24.1%
	無回答	26	2.2%
	計	1,201	

7-1 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	181	15.1%
(2)	まあ、そう思う	477	39.7%
(3)	どちらともいえない	228	19.0%
(4)	あまりそう思わない	56	4.7%
(5)	そう思わない	35	2.9%
(6)	わからない	207	17.2%
	無回答	17	1.4%
	計	1,201	

8-1 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	88	7.3%
(2)	知らない	1,100	91.6%
	無回答	13	1.1%
	計	1,201	

9-1 「家庭の日」に取り組んだことがありますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	毎月取り組んでいる	29	2.4%
(2)	年に数回取り組んでいる	132	11.0%
(3)	取り組んだことがない	386	32.1%
(4)	家庭の日を知らない	641	53.4%
	無回答	13	1.1%
	計	1,201	

9-2 「家庭の日」にはどのような取り組みをしていますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	地域行事に参加するなど親子一緒に遊んでいる	33	2.7%
(2)	家族一緒に楽しく語らいながら食事をしている	139	11.6%
(3)	最近の出来事などを親子で話し合っている	66	5.5%
(4)	家族でスポーツや野外活動に参加している	33	2.7%
(5)	地域の奉仕作業に家族そろって参加している	40	3.3%
(6)	特に何もしていない	775	64.5%
(7)	その他	36	3.0%
	無回答	213	17.7%
	計	1,201	

10-1 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	63	5.2%
(2)	まあ、そう思う	366	30.5%
(3)	どちらともいえない	369	30.7%
(4)	あまりそう思わない	139	11.6%
(5)	そう思わない	101	8.4%
(6)	わからない	158	13.2%
	無回答	5	0.4%
	計	1,201	

10-2 障がい者が社会に参加し安心して暮らせるまちだと思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	35	2.9%
(2)	まあ、そう思う	240	20.0%
(3)	どちらともいえない	371	30.9%
(4)	あまりそう思わない	158	13.2%
(5)	そう思わない	96	8.0%
(6)	わからない	290	24.1%
	無回答	11	0.9%
	計	1,201	

11-1 健康や楽しみなどのために、運動やスポーツ(体操やウォーキングなどを含む)を行っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	週に3日以上	286	23.8%
(2)	週に1~2日程度	230	19.2%
(3)	月に1~3日程度	132	11.0%
(4)	3カ月に1~2日程度	42	3.5%
(5)	年に1~3日程度	45	3.7%
(6)	運動やスポーツはしていない	454	37.8%
	無回答	12	1.0%
	計	1,201	

11-2 普段、歩数計やウォーキングアプリを利用していますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	利用している	379	31.6%
(2)	利用していない	808	67.3%
	無回答	14	1.2%
	計	1,201	

11-3 ※質問11-2で「利用している」を選んだ方へお尋ねします。1日の平均歩数はどの程度ですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	4,000歩未満	95	25.1%
(2)	4,000歩以上6,000歩未満	125	33.0%
(3)	6,000歩以上8,000歩未満	72	19.0%
(4)	8,000歩以上10,000歩未満	42	11.1%
(5)	10,000歩以上	42	11.1%
	無回答	3	0.8%
	計	379	

12-1 昨年度に市が実施したがん検診を受けましたか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	肺がん検診	144	12.0%
(2)	大腸がん検診	194	16.2%
(3)	胃がん検診	108	9.0%
(4)	子宮がん検診	77	6.4%
(5)	乳がん検診	78	6.5%
(6)	受けていない	859	71.5%
	無回答	14	1.2%
	計	1,201	

12-2 市が実施したがん検診を受けなかった理由は何ですか。(複数回答)質問12-1で「受けていない」を選んだ方へお尋ねします。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	必要性を感じない	99	11.5%
(2)	検査に伴う苦痛がある	70	8.1%
(3)	内容を知らない	103	12.0%
(4)	どこで受けてよいか知らない	63	7.3%
(5)	検診にかかる費用が高い	56	6.5%
(6)	受ける時間がない	154	17.9%
(7)	職場でがん検診を受けている	184	21.4%
(8)	対象となる検診がない	106	12.3%
(9)	その他	132	15.4%
	無回答	31	3.6%
	計	859	

13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多くと言われています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	よく知っている	224	18.7%
(2)	少しは知っている	728	60.6%
(3)	知らない	233	19.4%
	無回答	16	1.3%
	計	1,201	

13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	精神科・心療内科病院	758	63.1%
(2)	1以外の医療機関	81	6.7%
(3)	保健所	142	11.8%
(4)	県精神保健福祉センター	80	6.7%
(5)	市役所	92	7.7%
(6)	こころの電話相談	491	40.9%
(7)	自殺防止電話相談	290	24.1%
(8)	知らない	241	20.1%
(9)	その他	9	0.7%
	無回答	29	2.4%
	計	1,201	

14-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	賛成	33	2.7%
(2)	どちらかといえば賛成	178	14.8%
(3)	どちらかといえば反対	371	30.9%
(4)	反対	428	35.6%
(5)	わからない	180	15.0%
	無回答	11	0.9%
	計	1,201	

14-2 「社会(政治や職場など)において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	平等	92	7.7%
(2)	どちらかといえば平等	227	18.9%
(3)	どちらかといえば不平等	484	40.3%
(4)	不平等	257	21.4%
(5)	わからない	129	10.7%
	無回答	12	1.0%
	計	1,201	

15-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	97	8.1%
(2)	まあ、そう思う	360	30.0%
(3)	どちらともいえない	219	18.2%
(4)	あまりそう思わない	206	17.2%
(5)	そう思わない	160	13.3%
(6)	わからない	150	12.5%
	無回答	9	0.7%
	計	1,201	

15-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	図書館	599	49.9%
(2)	未来創造ステーション	77	6.4%
(3)	まちなか広場	260	21.6%
(4)	まちなか交流センター	105	8.7%
(5)	保健センター	71	5.9%
(6)	ふれびか	114	9.5%
(7)	利用したことがない	492	41.0%
	無回答	5	0.4%
	計	1,201	

15-3 質問15-2で「7.利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。利用したことがない理由は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	施設の中身がわからない	108	22.0%
(2)	特に用事(目的)がない	363	73.8%
(3)	行きたい施設がない	84	17.1%
(4)	交通手段がない	20	4.1%
(5)	時間がない	65	13.2%
(6)	その他	20	4.1%
	無回答	5	1.0%
	計	492	

15-4 ※中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。施設利用の前後で、周辺商店街等を利用したことがありますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	329	46.7%
(2)	ない	353	50.1%
	無回答	22	3.1%
	計	704	

16-1 都城志布志道路は、令和3年3月末に横市IC(インターチェンジ)から志布志IC区間までが開通していますが、どのくらいの頻度で利用されていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ほぼ毎日	39	3.2%
(2)	週に1~3回	67	5.6%
(3)	月に数回	191	15.9%
(4)	年に数回	374	31.1%
(5)	利用したことがない	525	43.7%
	無回答	5	0.4%
	計	1,201	

16-2 ※都城志布志道路を利用したことがある方へお尋ねします。どのような目的で利用されていますか。主な目的を一つ選んでください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	通勤・通学	33	4.9%
(2)	仕事	118	17.6%
(3)	買い物	152	22.7%
(4)	通院	3	0.4%
(5)	旅行・レジャー	297	44.3%
(6)	その他	62	9.2%
	無回答	6	0.9%
	計	671	

16-3 ※質問16-2を答えた方へお尋ねします。主に乗り降りするインターチェンジを教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	横市	268	40.3%
(2)	平塚	138	20.8%
(3)	五十町	96	14.4%
(4)	今町	82	12.3%
(5)	梅北	78	11.7%
(6)	金御岳	61	9.2%
(7)	末吉	42	6.3%
(8)	松山	13	2.0%
(9)	有明北	7	1.1%
(10)	伊崎田	10	1.5%
(11)	有明東	5	0.8%
(12)	志布志	76	11.4%
	無回答	8	1.2%
	計	665	

17-1 市の生活道路(日常生活で利用する自宅周辺の市道)は、利便性や安全性が確保されていると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	120	10.0%
(2)	まあ、そう思う	449	37.4%
(3)	どちらともいえない	256	21.3%
(4)	あまりそう思わない	184	15.3%
(5)	そう思わない	130	10.8%
(6)	わからない	51	4.2%
	無回答	11	0.9%
	計	1,201	

17-2 市の幹線道路(集落や市街地などの主要な地点を結ぶ市道)は整備されていると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	116	9.7%
(2)	まあ、そう思う	528	44.0%
(3)	どちらともいえない	217	18.1%
(4)	あまりそう思わない	152	12.7%
(5)	そう思わない	107	8.9%
(6)	わからない	67	5.6%
	無回答	14	1.2%
	計	1,201	

17-3 歩行者や自転車の利用が多い道路について、安全確保のための歩道が整備されていると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	53	4.4%
(2)	まあ、そう思う	298	24.8%
(3)	どちらともいえない	282	23.5%
(4)	あまりそう思わない	305	25.4%
(5)	そう思わない	207	17.2%
(6)	わからない	47	3.9%
	無回答	9	0.7%
	計	1,201	

17-4 日頃利用している道路で渋滞とを感じる交差点がありますか。具体的な場所があれば教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	526	43.8%
(2)	ない	591	49.2%
	無回答	84	7.0%
	計	1,201	

18-1 路線バスやコミュニティバスなど、お住いの地域に運行している公共交通機関に満足していますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	満足している	17	1.4%
(2)	ある程度満足している	67	5.6%
(3)	普通	127	10.6%
(4)	あまり満足していない	86	7.2%
(5)	満足していない	160	13.3%
(6)	わからない	730	60.8%
	無回答	14	1.2%
	計	1,201	

18-2 質問18-1で「わからない」を選んだ方にお尋ねします。わからないとした理由は何ですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	普段利用しない	688	94.2%
(2)	乗り方がわからない	5	0.7%
(3)	行き先がわからない	6	0.8%
(4)	運行しているかわからない	8	1.1%
(5)	その他	18	2.5%
	無回答	5	0.7%
	計	730	

19-1 今の都城市の住み心地において、公園や街路樹等のみどりの環境をどのように感じていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	良い	255	21.2%
(2)	やや良い	700	58.3%
(3)	やや悪い	184	15.3%
(4)	悪い	38	3.2%
	無回答	24	2.0%
	計	1,201	

19-2 街(市街地)の風景(景観)を阻害していると思われるものは何ですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	看板	214	17.8%
(2)	電柱	367	30.6%
(3)	建物(色彩や高さ等)	114	9.5%
(4)	特にない	596	49.6%
(5)	その他	92	7.7%
	無回答	31	2.6%
	計	1,201	

20-1 上長飯霊地公園に合葬墓があることについて、どこで情報を得られましたか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	広報紙	97	8.1%
(2)	市のホームページ	28	2.3%
(3)	知人などの口コミ	57	4.7%
(4)	市役所等の窓口	6	0.5%
(5)	知らない	1,001	83.3%
(6)	その他	27	2.2%
	無回答	21	1.7%
	計	1,201	

21-1 最も関心のある環境問題を、1つだけ選んでください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	生態系の保全	40	3.3%
(2)	地下水の保全	72	6.0%
(3)	大気環境の保全	40	3.3%
(4)	水環境の保全	62	5.2%
(5)	地球温暖化問題	338	28.1%
(6)	再生可能エネルギー対策	65	5.4%
(7)	ごみ問題	265	22.1%
(8)	環境にやさしい製品利用	47	3.9%
(9)	快適な生活空間の創出	58	4.8%
(10)	環境にやさしい農林畜産業	31	2.6%
(11)	地域における環境保全活動	19	1.6%
(12)	環境学習	9	0.7%
(13)	特にない	112	9.3%
(14)	その他	8	0.7%
	無回答	35	2.9%
	計	1,201	

22-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	いつも取り組んでいる	853	71.0%
(2)	時々取り組んでいる	285	23.7%
(3)	取り組んでいない	48	4.0%
	無回答	15	1.2%
	計	1,201	

22-2 「3010運動」に取り組んでいますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	いつも取り組んでいる	212	17.7%
(2)	時々取り組んでいる	121	10.1%
(3)	知っているが取り組んでいない	80	6.7%
(4)	3010運動を知らない	750	62.4%
	無回答	38	3.2%
	計	1,201	

23-1 デジタル化が進むにあたり、市役所に期待することは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	市民サービスの向上	569	47.4%
(2)	行政手続きの簡素化	660	55.0%
(3)	地域産業の活性化	173	14.4%
(4)	教育分野のデジタル化	158	13.2%
(5)	キャッシュレスの推進	158	13.2%
(6)	特にない	112	9.3%
(7)	わからない	139	11.6%
(8)	その他	23	1.9%
	無回答	26	2.2%
	計	1,201	

23-2 デジタル化が進むにあたり、不安に思うことは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	デジタル機器(技術)への適応	500	41.6%
(2)	人とのふれあいが無くなる	235	19.6%
(3)	個人情報やプライバシー保護	795	66.2%
(4)	特にない	82	6.8%
(5)	わからない	89	7.4%
(6)	その他	31	2.6%
	無回答	13	1.1%
	計	1,201	

24-1 外国の方を身近に感じますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	身近に感じる	283	23.6%
(2)	身近に感じない	868	72.3%
	無回答	50	4.2%
	計	1,201	

24-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	両都市との提携を知っている	146	12.2%
(2)	重慶市江津区との連携は知っている	12	1.0%
(3)	ウランバートル市との連携は知っている	284	23.6%
(4)	どちらとの連携も知らない	730	60.8%
	無回答	29	2.4%
	計	1,201	

25-1 市議会からの情報発信で力を入れて欲しいものは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	議会広報誌(市議会だより)	477	39.7%
(2)	ホームページ	348	29.0%
(3)	ユーチューブでの配信	122	10.2%
(4)	フェイスブック・インスタグラム等	129	10.7%
(5)	議会報告会	183	15.2%
(6)	その他	57	4.7%
	無回答	162	13.5%
	計	1,201	

25-2 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	議会での審議の経過と結果	482	40.1%
(2)	議会の役割や仕組みの解説	248	20.6%
(3)	議会の普段の活動状況	586	48.8%
(4)	視察の内容や成果	302	25.1%
(5)	その他	47	3.9%
	無回答	121	10.1%
	計	1,201	

25-3 市議会に求めるものは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	市民との積極的な対話	382	31.8%
(2)	市民の願いを叶える政策提案	744	61.9%
(3)	議会改革	122	10.2%
(4)	行政へのチェック機能	312	26.0%
(5)	その他	46	3.8%
	無回答	109	9.1%
	計	1,201	

26-1 新型コロナウイルス感染症の影響で、どのようなことに不安を感じますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	自分が新型コロナウイルスに感染すること	924	76.9%
(2)	周囲の人に感染させてしまうこと	776	64.6%
(3)	コミュニケーション不足による人間関係の悪化	199	16.6%
(4)	テレワーク等による勤務・学習形態の変化	77	6.4%
(5)	自宅待機や休業等による収入の減少	280	23.3%
(6)	業績悪化による事業継続・雇用の不安	209	17.4%
(7)	身近な人とだけ長期間過ごすストレス	156	13.0%
(8)	一人暮らしで長時間過ごすストレス	133	11.1%
(9)	詐欺等の犯罪の増加	195	16.2%
(10)	医療機関のひっ迫	512	42.6%
(11)	SNS等での誤情報格さんによる混乱	151	12.6%
(12)	運動不足による健康状態の悪化	214	17.8%
(13)	外食や旅行等の制限によるストレス	620	51.6%
(14)	その他	32	2.7%
	無回答	21	1.7%
	計	1,201	

26-2 新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対策をとられていますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	マスクを着用している	1,169	97.3%
(2)	石鹸を使ったこまめな手洗いやうがい	872	72.6%
(3)	咳エチケットの徹底	666	55.5%
(4)	体温測定等の健康チェック	654	54.5%
(5)	こまめな換気	684	57.0%
(6)	密になる場所を避ける	951	79.2%
(7)	人との間隔を、できるだけ(最低1m)空ける	618	51.5%
(8)	なるべく外出しないようにしている	670	55.8%
(9)	感染拡大している地域への往来を避ける	820	68.3%
(10)	ウェブ会議などオンラインツールの活用	110	9.2%
(11)	通販や宅配サービスの利用	229	19.1%
(12)	転職や副業の実施	12	1.0%
(13)	その他	16	1.3%
	無回答	11	0.9%
	計	1,201	

26-3 新型コロナウイルス感染症に関する情報は、何を使って得ていますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	パソコン・タブレット	250	20.8%
(2)	携帯電話・スマートフォン	776	64.6%
(3)	テレビ・ラジオ	963	80.2%
(4)	広報紙	107	8.9%
(5)	新聞	397	33.1%
(6)	雑誌	15	1.2%
(7)	家族や知人から	330	27.5%
(8)	その他	13	1.1%
	無回答	32	2.7%
	計	1,201	

【調査票】

【回答に当たってのお願い】 全60問 回答目安時間：15分

- ◆ ご回答は、宛名のご本人様にお願いします。（代筆でもかまいません）
- ◆ ご回答は、あてはまる番号に直接○をつけてください。
なお、質問によって回答数を指定している質問や、番号を記入して頂く質問がありますので、ご注意ください。
- ◆ ご回答が「その他（ ）」にあてはまる場合は、（ ）の中に、具体的にその内容をご記入ください。

【インターネット回答へのご協力のお願い】

本調査は、インターネットによる回答が便利です。

お手持ちのスマートフォンやタブレット等から、別紙のQRを読み取っていただくか、次のアドレスから、回答ページにお進みください。

〈アドレス〉

<https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/ques/questionnaire.php?openid=511>

※インターネット回答をされる方は、この調査票の返送は不要です。

本調査でお答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。
お考えのままにお答えください。

● あなた自身のことについて

質問1-1 性別を教えてください。（戸籍上ではなく、あなたの思う性別でお答えください。）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

質問1-2 年代を教えてください。

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代以上 | 8. 答えたくない | |

質問1-3 都城市での居住年数（通算）を教えてください。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

質問1-4 お住まいの地区を教えてください。（別紙の「地区別町名一覧」をご参照ください）

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1. 姫城 | 2. 妻ヶ丘 | 3. 小松原 |
| 4. 祝吉 | 5. 五十市 | 6. 横市 |
| 7. 沖水 | 8. 志和池 | 9. 庄内 |
| 10. 西岳 | 11. 中郷 | 12. 山之口 |
| 13. 高城 | 14. 山田 | 15. 高崎 |

● 住みやすさについて

質問2-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 現在住んでいるところに住み続けたい | 2. 市内の別の地域に住みたい |
| 3. 市内には住みたくない | 4. わからない |

※質問2-1で「1. 現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。

質問2-2 住み続けたいと答えた理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 通勤や通学に便利だから | 2. 買い物や通院に便利だから |
| 3. 自然環境が良いから | 4. 文化や教育面の環境が良いから |
| 5. 住み慣れているから | 6. 自分の家があるから |
| 7. 親族が近くにいるから | 8. 近所づきあいなど人間関係が良いから |
| 9. 防災・防犯などの安心さから | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 () | |

※質問2-1で「2. 市内の別の地域に住みたい」「3. 市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。

質問2-3 別の地域に住みたい、住みたくないと答えた理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 通勤や通学に不便だから | 2. 買い物や通院に不便だから |
| 3. 自然環境が良くないから | 4. 文化や教育面の環境が良くないから |
| 5. 騒音など住環境が良くないから | 6. 生まれ育った土地でないから |
| 7. 地代や家賃が高いから | 8. 近所づきあいなど人間関係が良くないから |
| 9. 防災・防犯などが不安だから | 10. 今の住居に不満があるから |
| 11. 都会に住みたいから | 12. 特に理由はない |
| 13. その他 () | |

● 市の取り組みについて

本市では、主に次のような施策や事業を行っています。

1. 農林畜産業の振興	2. 商工業の振興	3. 移住・定住の促進
4. 防災・消防対策	5. 防犯・交通安全対策	6. 保健・医療体制
7. 子育て支援	8. 福祉のまちづくり	9. 健康づくり
10. 学校教育の充実	11. 文化・芸術の振興	12. 生涯学習
13. 国際交流の振興	14. スポーツの振興	15. 市民協働のまちづくり
16. 男女共同参画の推進	17. 人権の尊重	18. まちなかの活性化
19. 計画的な市街地整備	20. 住環境の保全	21. 上下水道の整備
22. 道路の整備	23. 市の対外的PRの推進	24. 観光の振興
25. 自然環境の保護	26. ごみ処理・リサイクル	27. 近隣市町との連携
28. 接遇の向上	29. デジタル化の推進	30. 広報広聴活動
31. その他 ()

質問3-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号（1～31）をご記入ください。

回答欄（1～31までの番号を記入してください）

3-1 良くなっているもの			
---------------	--	--	--

質問3-2 市が行っている施策や事業の中から「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号（1～31）をご記入ください。

回答欄（1～31までの番号を記入してください）

3-2 今後もっと力を入れてほしいもの			
---------------------	--	--	--

● あなたの考えや日頃の行動について

あなたの考えや日頃の行動についてお聞かせください。

地場産品の販売促進について

質問 4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらともいえない
4. わからない

質問 4-2 道の駅都城などを活用した地場産品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらともいえない
4. わからない

質問 4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

1. 知っている
2. ある程度知っている
3. 知らない

地産地消について

質問 5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 賞味期限・消費期限
2. 価格
3. 産地
4. 栄養成分
5. アレルギー物質
6. 特にない

質問 5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 米
2. 豚肉
3. 鶏肉
4. 牛肉
5. きゅうり
6. 茶
7. しいたけ
8. ごぼう
9. さつまいも
10. さといも
11. らっきょう
12. その他 ()

質問 5-3 地産地消に関心がありますか。

1. 関心がある
2. 関心がない

郷土料理について

質問 6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. がね
2. 煮しめ
3. あくまき
4. かねんしゅい
5. いらこもち
6. ねったぼ
7. ふくれがし
8. ゆべし
9. その他 ()

質問 6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

1. 伝えていきたい
2. そうは思わない
3. わからない

子育てについて

質問7 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

都城教育の日について

質問8 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

家庭の日について

質問9-1 「家庭の日」に取り組んだことがありますか

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 毎月取り組んでいる | 2. 年に数回取り組んでいる |
| 3. 取り組んだことがない | 4. 家庭の日を知らない |

※家庭の日：宮崎県では青少年の健全な育成に関し、家庭の果たす役割についての理解を深めるため、毎月第3日曜日を家庭の日と定めています。

質問9-2 「家庭の日」にはどのような取り組みをしていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 地域行事に参加するなど親子一緒に遊んでいる | 2. 家族一緒に楽しく語りながら食事をしている |
| 3. 最近の出来事などを親子で話し合っている | 4. 家族でスポーツや野外活動に参加している |
| 5. 地域の奉仕作業に家族そろって参加している | 6. 特に何もしていない |
| 7. その他 () | |

福祉の充実について

質問10-1 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

質問10-2 障がい者が社会に参加し安心して暮らせるまちだと思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

健康づくりについて

質問11-1 健康や楽しみなどのために、運動やスポーツ（体操やウォーキングなどを含む）を行っていますか。

- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| 1. 週に3日以上 | 2. 週に1～2日程度 | 3. 月に1～3日程度 |
| 4. 3カ月に1～2日程度 | 5. 年に1～3日程度 | 6. 運動やスポーツはしていない |

質問 11-2 普段、歩数計やウォーキングアプリを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない

※質問 11-2 で「利用している」を選んだ方へお尋ねします。

質問 11-3 1日の平均歩数はどの程度ですか。

1. 4,000 歩未満
2. 4,000 歩以上 6,000 歩未満
3. 6,000 歩以上 8,000 歩未満
4. 8,000 歩以上 10,000 歩未満
5. 10,000 歩以上

がん検診について

質問 12-1 昨年度に市が実施したがん検診を受けましたか。(あてはまるもの全てに○)

1. 肺がん検診
2. 大腸がん検診
3. 胃がん検診
4. 子宮がん検診
5. 乳がん検診
6. 受けていない

※質問 12-1 で「受けていない」を選んだ方へお尋ねします。

質問 12-2 市が実施したがん検診を受けなかった理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 必要性を感じない
2. 検査に伴う苦痛がある
3. 内容を知らない
4. どこで受けてよいか知らない
5. 検診にかかる費用が高い
6. 受ける時間がない
7. 職場でがん検診を受けている
8. 対象となる検診がない
9. その他 ()

心の健康について

質問 13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多と言われていています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

1. よく知っている
2. 少しは知っている
3. 知らない

質問 13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 精神科・心療内科病院
2. 1以外の医療機関
3. 保健所
4. 県精神保健福祉センター
5. 市役所
6. こころの電話相談
7. 自殺防止電話相談
8. 知らない
9. その他 ()

男女共同参画について

質問 14-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらかといえば反対
4. 反対
5. わからない

質問 14-2 「社会（政治や職場など）において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

1. 平等
2. どちらかといえば平等
3. どちらかといえば不平等
4. 不平等
5. わからない

中心市街地中核施設「Mallmall（まるまる）」について

質問 15-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

質問 15-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|----------------------------------|-----------|
| 1. 図書館 | 2. 未来創造ステーション | 3. まちなか広場 |
| 4. まちなか交流センター | 5. 保健センター | 6. ふれびか |
| 7. 利用したことがない | ※「6. ふれびか」とは、子育て世代活動支援センターのことです。 | |

※質問 15-2 で「7. 利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。

質問 15-3 利用したことがない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|----------------|----------------|--------------|
| 1. 施設の中身がわからない | 2. 特に用事(目的)がない | 3. 行きたい施設がない |
| 4. 交通手段がない | 5. 時間がない | 6. その他() |

※中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。

質問 15-4 施設利用の前後で、周辺商店街等を利用したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

都城志布志道路について

質問 16-1 都城志布志道路は、令和3年3月末に横市IC(インターチェンジ)から志布志IC区間までが開通していますが、どのくらいの頻度で利用されていますか。

- | | | |
|---------|--------------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1~3回 | 3. 月に数回 |
| 4. 年に数回 | 5. 利用したことがない | |

※都城志布志道路を利用したことがある方へお尋ねします。

質問 16-2 どのような目的で利用されていますか。主な目的を一つ選んでください。

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 仕事 | 3. 買い物 |
| 4. 通院 | 5. 旅行・レジャー | 6. その他() |

※質問 16-2 を答えた方へお尋ねします。

質問 16-3 主に乗り降りするインターチェンジを教えてください。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 横市 | 2. 平塚 | 3. 五十町 |
| 4. 今町 | 5. 梅北 | 6. 金御岳 |
| 7. 末吉 | 8. 松山 | 9. 有明北 |
| 10. 伊崎田 | 11. 有明東 | 12. 志布志 |

墓地について

質問 20 上長飯霊地公園に合葬墓があることについて、どこで情報を得られましたか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 広報紙 | 2. 市のホームページ | 3. 知人などの口コミ |
| 4. 市役所等の窓口 | 5. 知らない | 6. その他 () |

環境問題について

質問 21 最も関心のある環境問題を、1 つだけ選んでください。

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 生態系の保全 | 2. 地下水の保全 | 3. 大気環境の保全 |
| 4. 水環境の保全 | 5. 地球温暖化問題 | 6. 再生可能エネルギー対策 |
| 7. ごみ問題 | 8. 環境にやさしい製品利用 | 9. 快適な生活空間の創出 |
| 10. 環境にやさしい農林畜産業 | 11. 地域における環境保全活動 | 12. 環境学習 |
| 13. 特にない | 14. その他 () | |

エコ活動について

質問 22-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. いつも取り組んでいる | 2. 時々取り組んでいる | 3. 取り組んでいない |
|---------------|--------------|-------------|

質問 22-2 「3010 運動」に取り組んでいますか。

- | | | |
|-----------------|--------------|-------------------|
| 1. いつも取り組んでいる | 2. 時々取り組んでいる | 3. 知っているが取り組んでいない |
| 4. 3010 運動を知らない | | |

※ 3010 運動：飲食店等での会食や宴会時に、はじめの 30 分と終わりの 10 分は自分の席で食事をし、食べ残しを減らす運動です。

デジタル化について

質問 23-1 デジタル化が進むにあたり、市役所に期待することは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| 1. 市民サービスの向上 | 2. 行政手続きの簡素化 | 3. 地域産業の活性化 |
| 4. 教育分野のデジタル化 | 5. キャッシュレスの推進 | 6. 特にない |
| 7. わからない | 8. その他 () | |

質問 23-2 デジタル化が進むにあたり、不安に思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------------|
| 1. デジタル機器(技術)への適応 | 2. 人とのふれあいが無くなる | 3. 個人情報やプライバシー保護 |
| 4. 特にない | 5. わからない | 6. その他 () |

国際交流について

質問 24-1 外国の方を身近に感じますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 身近に感じる | 2. 身近に感じない |
|-----------|------------|

質問 24-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 両都市との提携を知っている | 2. 重慶市江津区との連携は知っている |
| 3. ウランバートル市との連携は知っている | 4. どちらとの連携も知らない |

市議会活動について

質問 25-1 市議会からの情報発信で力を入れて欲しいものは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------------|-----------|---------------|
| 1. 議会広報誌(市議会だより) | 2. ホームページ | 3. ユーチューブでの配信 |
| 4. フェイスブック・インスタグラム等 | 5. 議会報告会 | 6. その他() |

質問 25-2 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|
| 1. 議会での審議の経過と結果 | 2. 議会の役割や仕組みの解説 | 3. 議会の普段の活動状況 |
| 4. 視察の内容や成果 | 5. その他() | |

質問 25-3 市議会に求めるものは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|------------------|---------|
| 1. 市民との積極的な対話 | 2. 市民の願いを叶える政策提案 | 3. 議会改革 |
| 4. 行政へのチェック機能 | 5. その他() | |

● 新型コロナウイルス感染症について

質問 26-1 新型コロナウイルス感染症の影響で、どのようなことに不安を感じますか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 自分が新型コロナウイルスに感染すること | 2. 周囲の人に感染させてしまうこと |
| 3. コミュニケーション不足による人間関係の悪化 | 4. テレワーク等による勤務・学習形態の変化 |
| 5. 自宅待機や休業等による収入の減少 | 6. 業績悪化による事業継続・雇用の不安 |
| 7. 身近な人とだけ長期間過ごすストレス | 8. 一人暮らしで長時間過ごすストレス |
| 9. 詐欺等の犯罪の増加 | 10. 医療機関のひっ迫 |
| 11. SNS等での誤情報拡散による混乱 | 12. 運動不足による健康状態の悪化 |
| 13. 外食や旅行等の制限によるストレス | 14. その他() |

質問 26-2 新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対策をとられていますか。
(あてはまるもの全てに○)

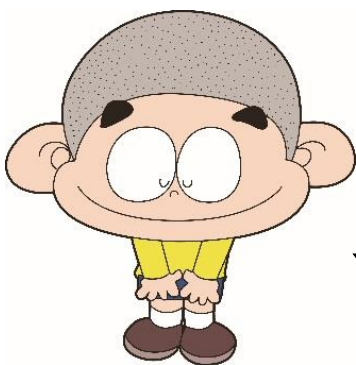
- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. マスクを着用している | 2. 石鹸を使ったこまめな手洗いやうがい |
| 3. 咳エチケットの徹底 | 4. 体温測定等の健康チェック |
| 5. こまめな換気 | 6. 密になる場所を避ける |
| 7. 人との間隔を、できるだけ(最低1m)空ける | 8. なるべく外出しないようにしている |
| 9. 感染拡大している地域への往來を避ける | 10. ウェブ会議などオンラインツールの活用 |
| 11. 通販や宅配サービスの利用 | 12. 転職や副業の実施 |
| 13. その他() | |

質問 26-3 新型コロナウイルス感染症に関する情報は、何を使って得ていますか。
(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|---------------------------------|------------|
| 1. パソコン・タブレット | 2. 携帯電話・スマートフォン | 3. テレビ・ラジオ |
| 4. 広報紙 | 5. 新聞 | 6. 雑誌 |
| 7. 家族や知人から | 8. その他 () | |

市政に関するご意見・ご要望について

市政に関するご意見・ご要望がありましたら、お聞かせください。



以上で、アンケートは終了です。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

【問い合わせ】

〒885-8555

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 秘書広報課 広聴担当

直通電話 0986-23-3174

メール kocho@city.miyakonojo.miyazaki.jp

新
域



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統